

## 第1編

・

### わが国の街路樹 IX 本編

第1章：道路緑化樹木現況調査	1- 1
第2章：道路緑化樹木の推移	1- 65

# 第1章 道路緑化樹木現況調査

## 1.1 調査の目的

全国の道路緑化樹木（高木、中低木別）の現況を調査し、全国、地域別、都道府県別、道路種別等による集計を行い、今後の道路緑化事業推進のための基礎資料とすることを目的とした。

## 1.2 調査の方法

調査は、令和4年9月に各都道府県、政令市、国土交通省各地方整備局、北海道開発局、沖縄総合事務局及び高速道路会社に道路緑化樹木に関するアンケート調査票を配布し、令和4年10月から11月までの間に回収して行った。調査項目は、それぞれの道路管理者が管理している道路緑化樹木の樹種別本数である。（調査の詳細は、資料編 P2-1 の調査要領を参照のこと）

### （1）調査対象道路及び樹木

調査対象道路は、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社及び高速道路会社（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社）が管理する、令和4年3月31日現在供用されている道路とした。

### （2）用語の定義

高木：主として樹高3m以上（植栽時の樹高が3m未満であっても将来3m以上で管理するものを含む）の形状寸法で用いる樹種。

中低木：主として樹高3m未満の形状寸法で用いる樹種。

樹木タイプ：樹木を、その葉の形や落葉のしかたで分類したもの。ここでは、落葉広葉樹、常緑広葉樹、落葉針葉樹、常緑針葉樹、特殊の5つの樹木タイプを用いる。特殊とは、ヤシ類、タケ類、シュロ類、ビロウ類等をいう。

### （3）地域区分

本調査の集計で用いた地域区分は以下のとおりである。

北海道	： 北海道
東北	： 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東	： 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
北陸	： 新潟県、富山県、石川県
中部	： 福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
近畿	： 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国	： 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国	： 香川県、高知県、愛媛県、徳島県
九州	： 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
沖縄	： 沖縄県

## 1.3 調査の結果

調査結果の集計にあたっては、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する道路と高速道路会社（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社）の管理する道路に分類して行った。

調査結果は、表-1.1の項目で集計した。

表-1.1 調査結果集計の項目

大区分		集計項目	集計内容
1. 道路緑化樹木現況調査	1.3.1 国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路	(1) 本数	1) 都道府県別本数
			2) 道路種別本数
			3) 都市別本数
		(2) 樹種	1) 全国の樹種
			2) 地域別樹種
		(3) 樹木タイプ	1) 全国の樹木タイプ
	2) 地域別樹木タイプ		
	1.3.2 高速道路会社が管理する道路	(1) 本数	1) 高速道路会社別本数
			2) 都道府県別本数
		(2) 樹種	1) 高速道路会社の樹種
			2) 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の樹種
			3) 首都高速道路株式会社の樹種
			4) 阪神高速道路株式会社の樹種
			5) 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種
(3) 樹木タイプ		1) 高速道路会社の樹木タイプ	
		2) 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の樹木タイプ	
	3) 首都高速道路株式会社の樹木タイプ		
	4) 阪神高速道路株式会社の樹木タイプ		
		5) 本州四国連絡高速道路株式会社の樹木タイプ	

### 1.3.1 国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路

#### (1) 本数

国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する全国の道路の道路緑化樹木本数は、令和4年3月31日現在で高木が約629万本(資料編P2-5)、中低木が約13,514万本(資料編P2-6)であった。

#### 1) 都道府県別本数

##### ①高木

図-1.1に都道府県別の高木本数を示した。また、図-1.3に人口千人あたり本数、図-1.5に道路延長あたり本数、図-1.7に土地面積あたり本数を示した。

##### ②中低木

図-1.2に都道府県別の中低木本数を示した。また、図-1.4に人口千人あたり本数、図-1.6に道路延長あたり本数、図-1.8に土地面積あたり本数を示した。

全国本数：6,287,588 本

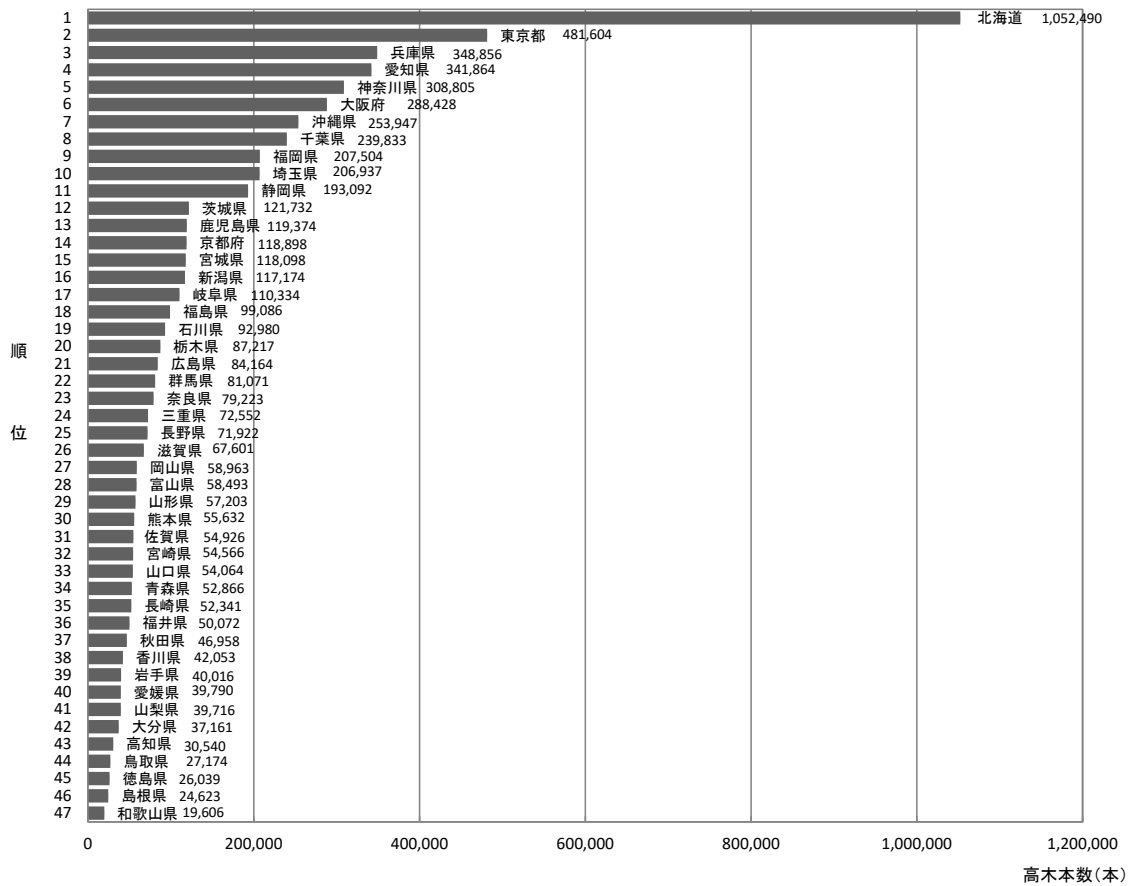


図 -1.1 都道府県別高木本数（国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理）

全国本数：135,139,062 本

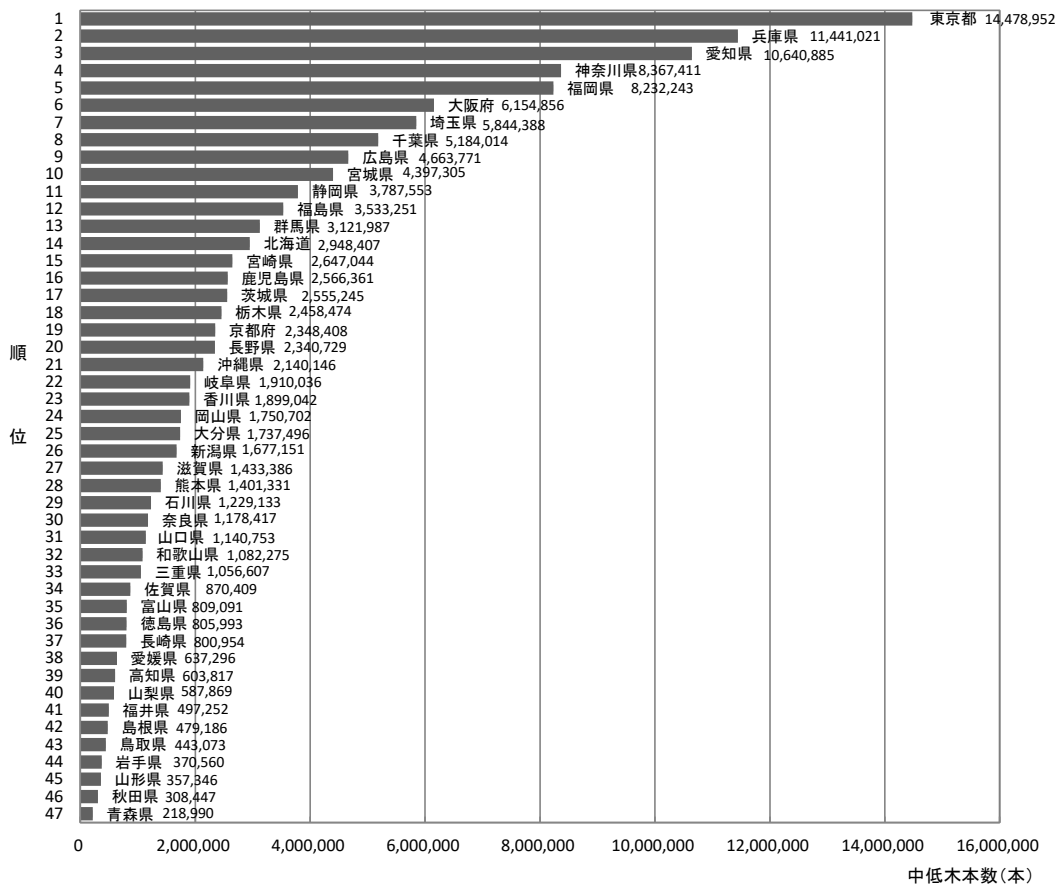


図 -1.2 都道府県別中低木本数（国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理）

全国本数：50本／千人

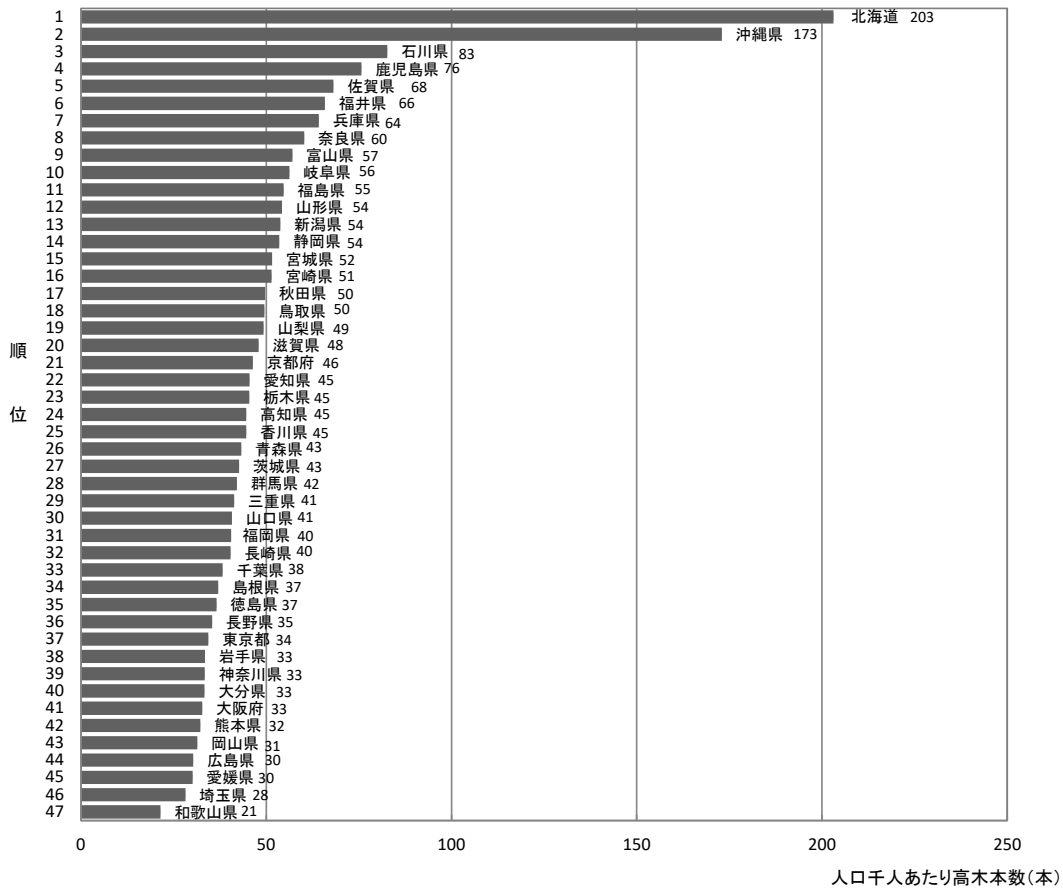


図-1.3 都道府県別人口千人あたり高木本数（国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理）

全国本数：1,077本／千人

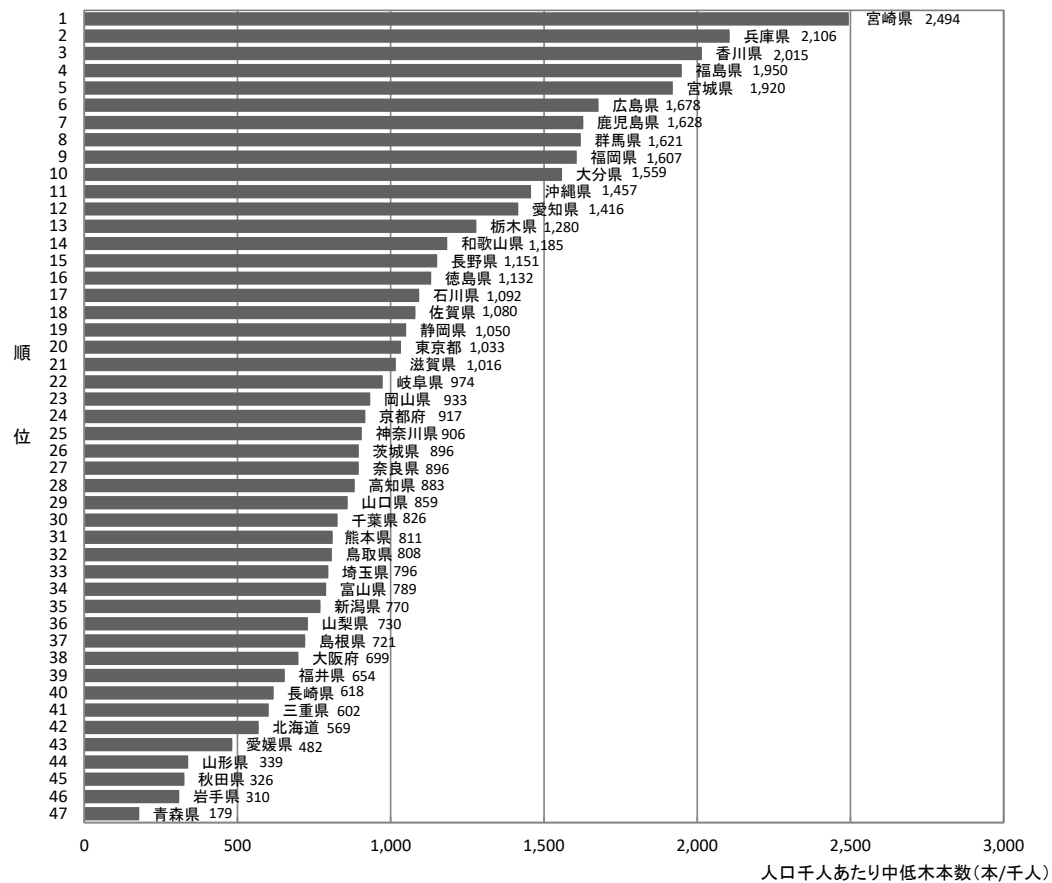


図-1.4 都道府県別人口千人あたり中低木本数（国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理）

全国本数：5.2本/km

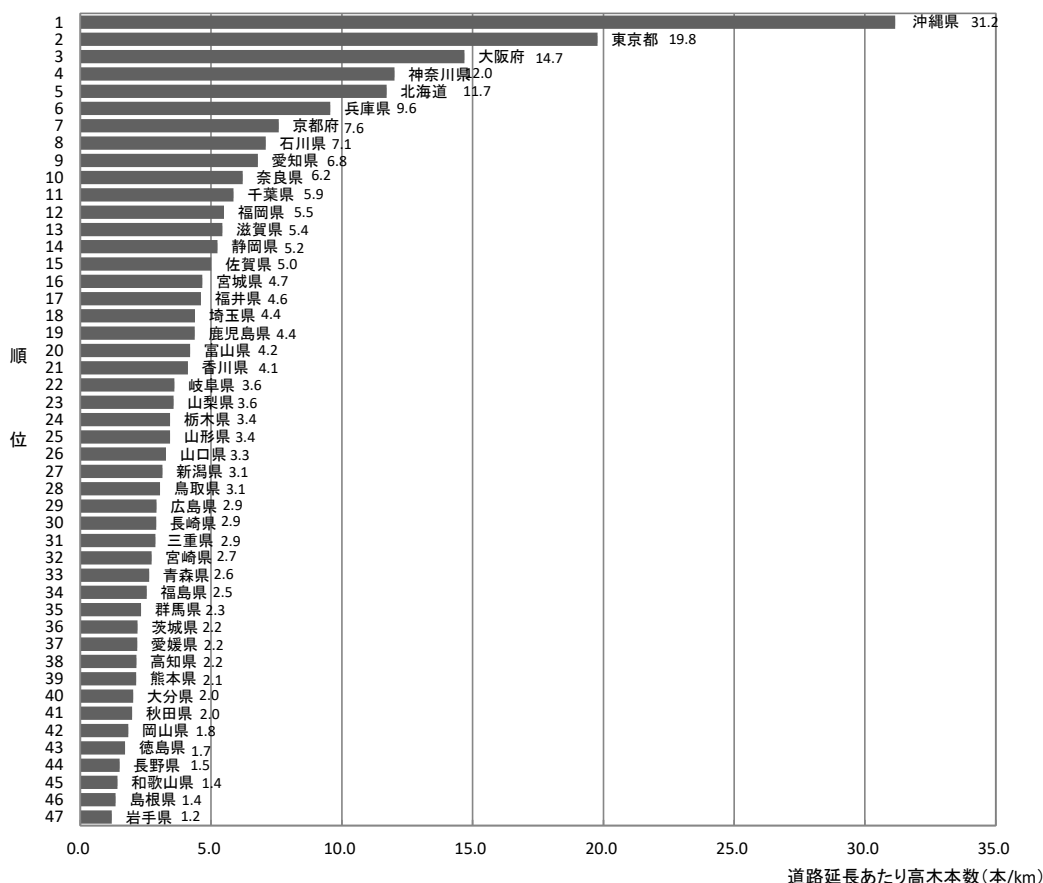


図-1.5 都道府県別道路延長あたり高木本数（国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理）

全国本数：110.9本/km

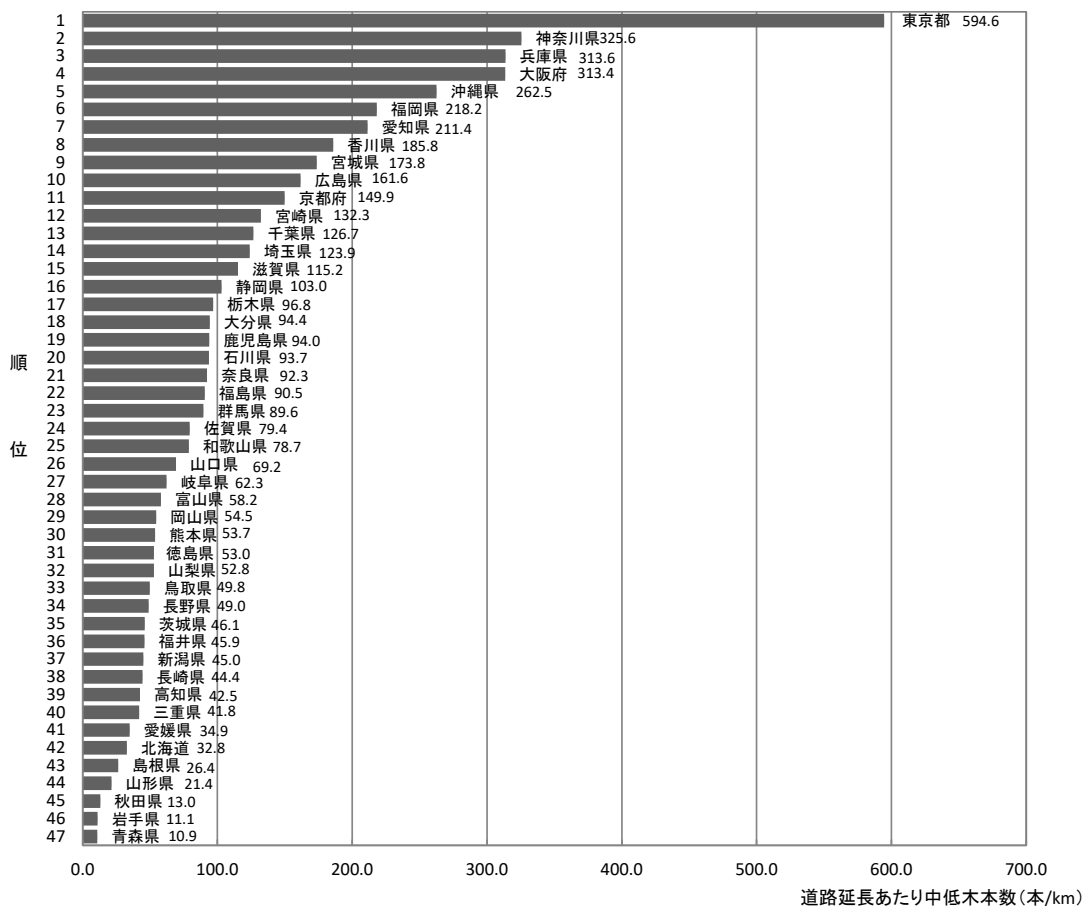


図-1.6 都道府県別道路延長あたり中低木本数（国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理）

全国本数：17本/km<sup>2</sup>

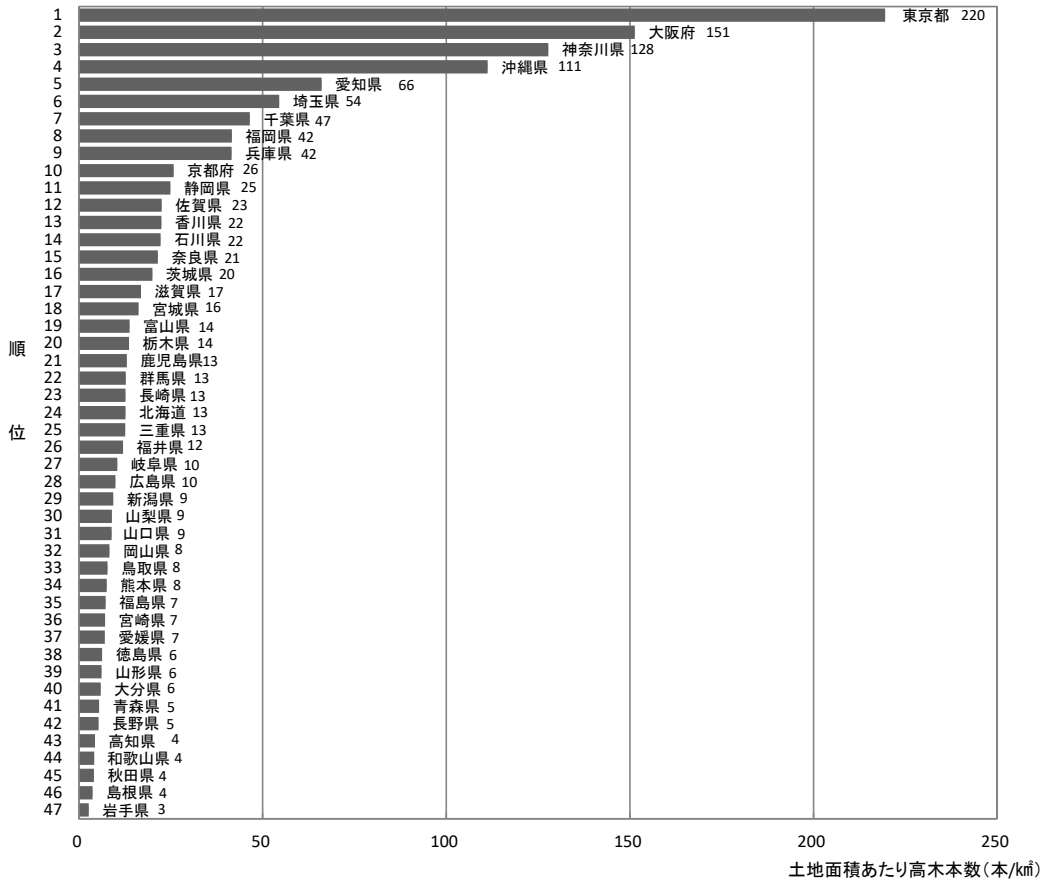


図-1.7 都道府県別土地面積あたり高木本数（国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理）

全国本数：358本/km<sup>2</sup>

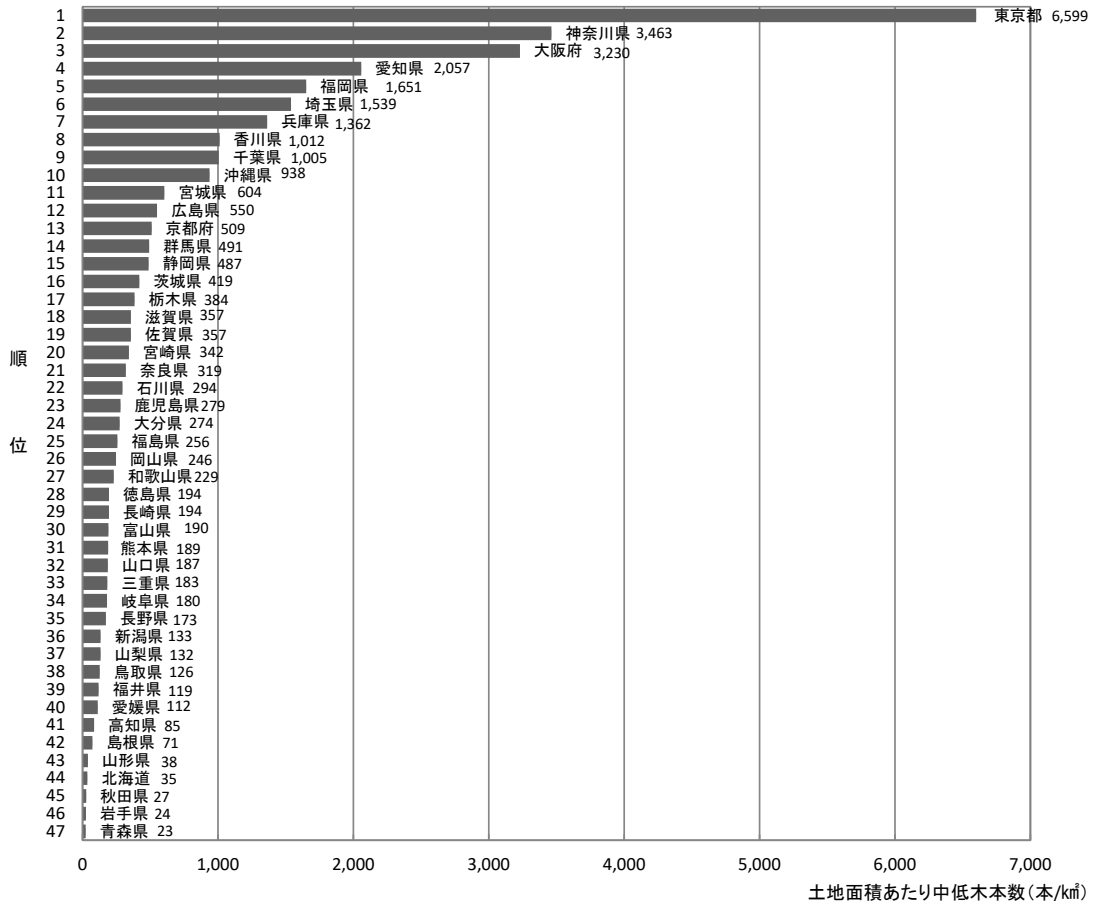


図-1.8 都道府県別土地面積あたり中低木本数（国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理）

## 2) 道路種別本数

道路種別本数は、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路の種別を、一般国道（直轄）、一般国道（補助）、都道府県道、市町村道に区分して、都道府県別に集計を行った（資料編 P2-7～P2-10）。

### ①高木

図 -1.9 に道路種別の高木本数及び構成比を、図 -1.10 にその道路延長あたりの本数を示した。  
図 -1.11 に一般国道（直轄）の都道府県別本数を、図 -1.12 にその道路延長あたり本数を示した。  
図 -1.13 に一般国道（補助）の都道府県別本数を、図 -1.14 にその道路延長あたり本数を示した。  
図 -1.15 に都道府県道の都道府県別本数を、図 -1.16 にその道路延長あたり本数を示した。  
図 -1.17 に市町村道の都道府県別本数を、図 -1.18 にその道路延長あたり本数を示した。

### ②中低木

図 -1.19 に道路種別の中低木本数及び構成比を、図 -1.20 にその道路延長あたりの本数を示した。  
図 -1.21 に一般国道（直轄）の都道府県別本数を、図 -1.22 にその道路延長あたり本数を示した。  
図 -1.23 に一般国道（補助）の都道府県別本数を、図 -1.24 にその道路延長あたり本数を示した。  
図 -1.25 に都道府県道の都道府県別本数を、図 -1.26 にその道路延長あたり本数を示した。  
図 -1.27 に市町村道の都道府県別本数を、図 -1.28 にその道路延長あたり本数を示した。

## 3) 都市別本数

都市別道路緑化樹木本数は、政令指定都市、県庁所在市及び中核都市、計 86 都市を対象として収集、比較を行った（資料編 P2-11～P2-12）。なお、本集計で対象としているのは、市町村道のみである。

### ①高木

図 -1.29 に都市別高木本数を、図 -1.30 に人口千人あたりの都市別高木本数を示した。

### ②中低木

図 -1.31 に都市別中低木本数を、図 -1.32 に人口千人あたりの都市別中低木本数を示した。

## 4) まとめ

以上、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路の緑化現況を概観した。

その結果、全国の道路の道路緑化樹木本数は令和 4 年 3 月 31 日現在で高木が約 629 万本、中低木が約 13,514 万本となった。

都道府県別でみると高木の総本数では道路延長の長い北海道が 2 位の東京都の約 2.2 倍と抜きんできて多くなっているが、道路が緑化されている実感に近いと思われる道路延長あたり本数と土地面積あたり本数では東京都、大阪府、神奈川県、兵庫県、愛知県といった大都市圏域で多くなっていた。（図 -1.1、1.3、1.4、1.5、1.7）。これは、大都市では道路交通や歩行者が多いことから景観の向上、生活環境保全、緑陰形成、交通安全等の道路緑化の持つ機能が強く求められているため、積極的な道路緑化が実施された結果と考えられる。また、沖縄県は道路延長あたりの本数ではこれらの都道府県を大幅に上回って最も多くなっているが、道路の歩道設置率が高いことや日射が強く緑陰形成がより求められる地域であることなどが要因と考えられる。中低木の総本数では東京都が最も多く、次いで兵庫県、愛知県、神奈川県、福岡県、大阪府といった大都市圏域で多くなっていた。また、道路延長あたり本数と土地面積あたり本数でも東京都が最も多く、他の道府県から抜きんできていた。逆に本数が少なかった都道府県としては、高木では和歌山県、島根県、徳島県、鳥取県、高知県が、中低木では青森県、秋田県、山形県、岩手県等の東北地域があげられた。中低木は積雪時に埋没したり除雪の障害となることなどから、積雪地では中低木の緑化が避けられる傾向があるためと推測される。



道路種別でみると、総本数では高、中低木ともに総本数は道路延長の長い市町村道が一番多くなっていたが、道路延長あたり本数で比較すると一般国道（直轄）が最も多く、これは植樹帯を設置する必要がある高規格な道路が多いことによると考えられる（図-1.9～1.28）。また、都道府県別の本数では、高木において一般国道（直轄）で奈良県が、中低木において一般国道（直轄）で埼玉県、茨城県、宮崎県、一般国道（補助）で福岡県が上位にあることが特徴としてあげられた。

都市別の本数については、高木上位3位に札幌市、神戸市、横浜市が、中低木上位3位に神戸市、横浜市、仙台市がランキングしていたことからわかるように、大都市における本数が多い傾向となっていた。そのなかで、人口千人あたり本数においては、高木において旭川市と函館市、中低木において郡山市が2位の神戸市に大きく差を開けて1位となっていた（図-1.29～1.32）。

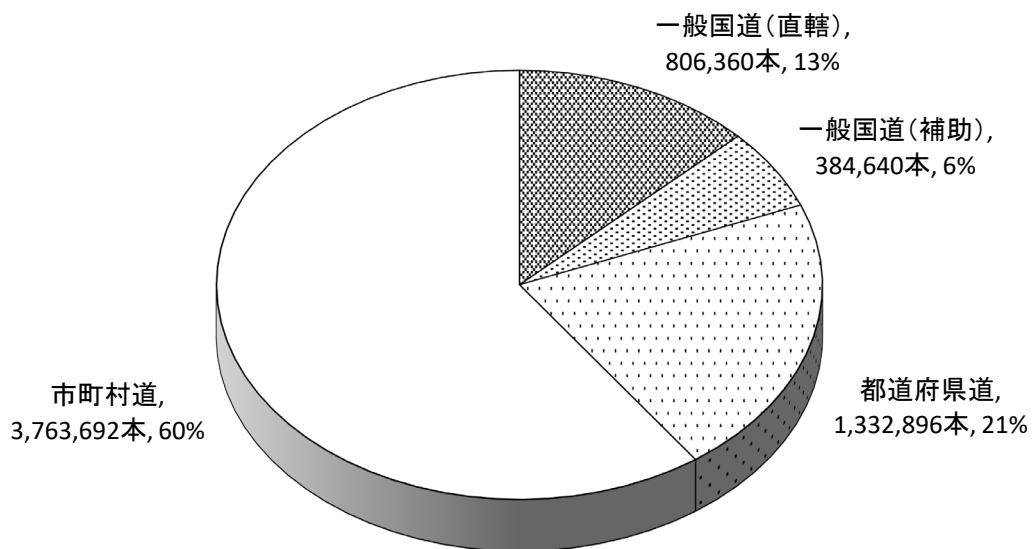


図-1.9 道路種別高木本数及び構成比

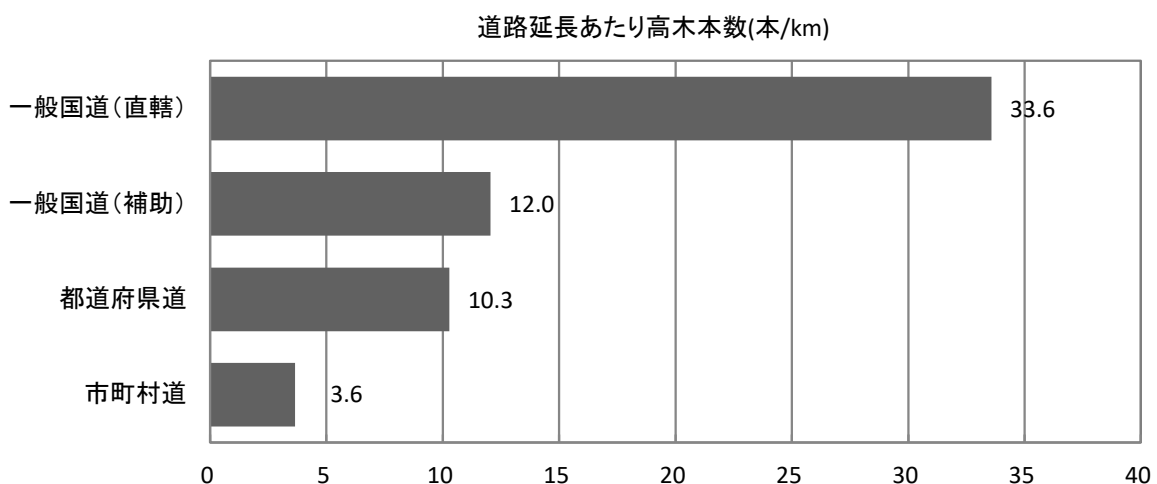


図-1.10 道路種別道路延長あたり高木本数

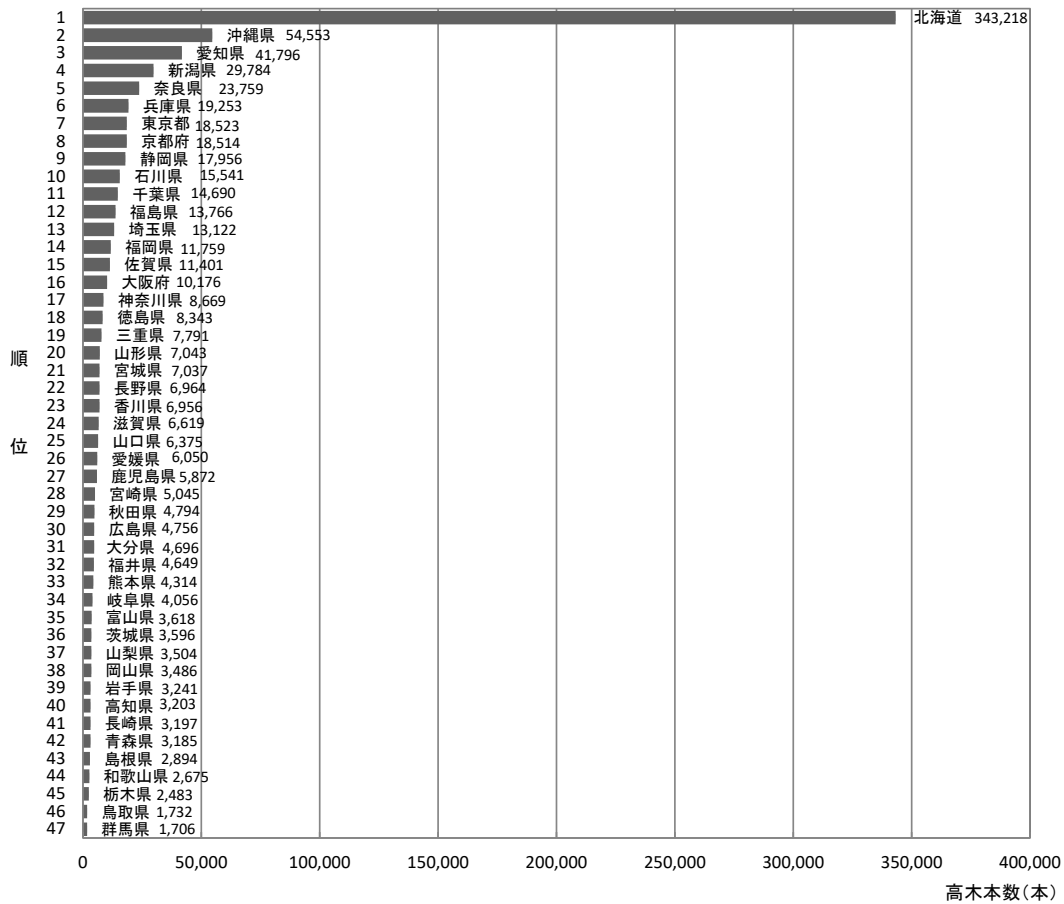


図-1.11 一般国道(直轄)の都道府県別高木本数

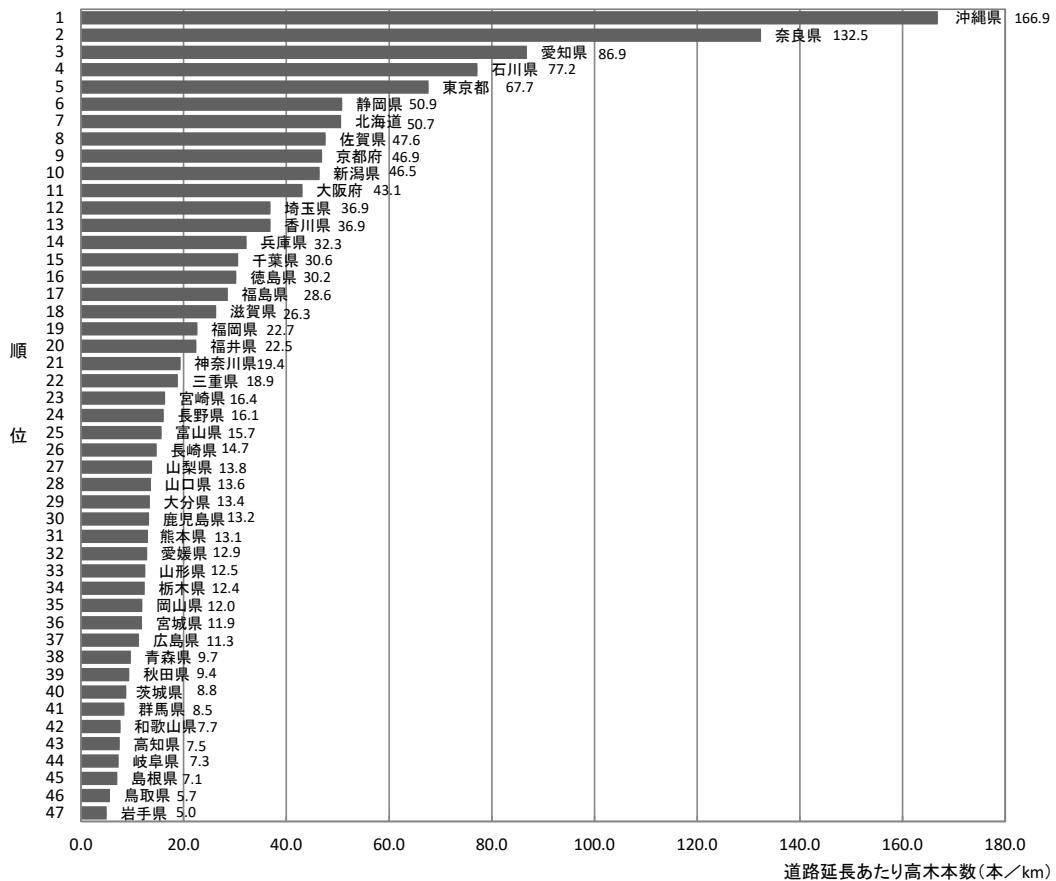


図-1.12 一般国道(直轄)の都道府県別道路延長あたり高木本数

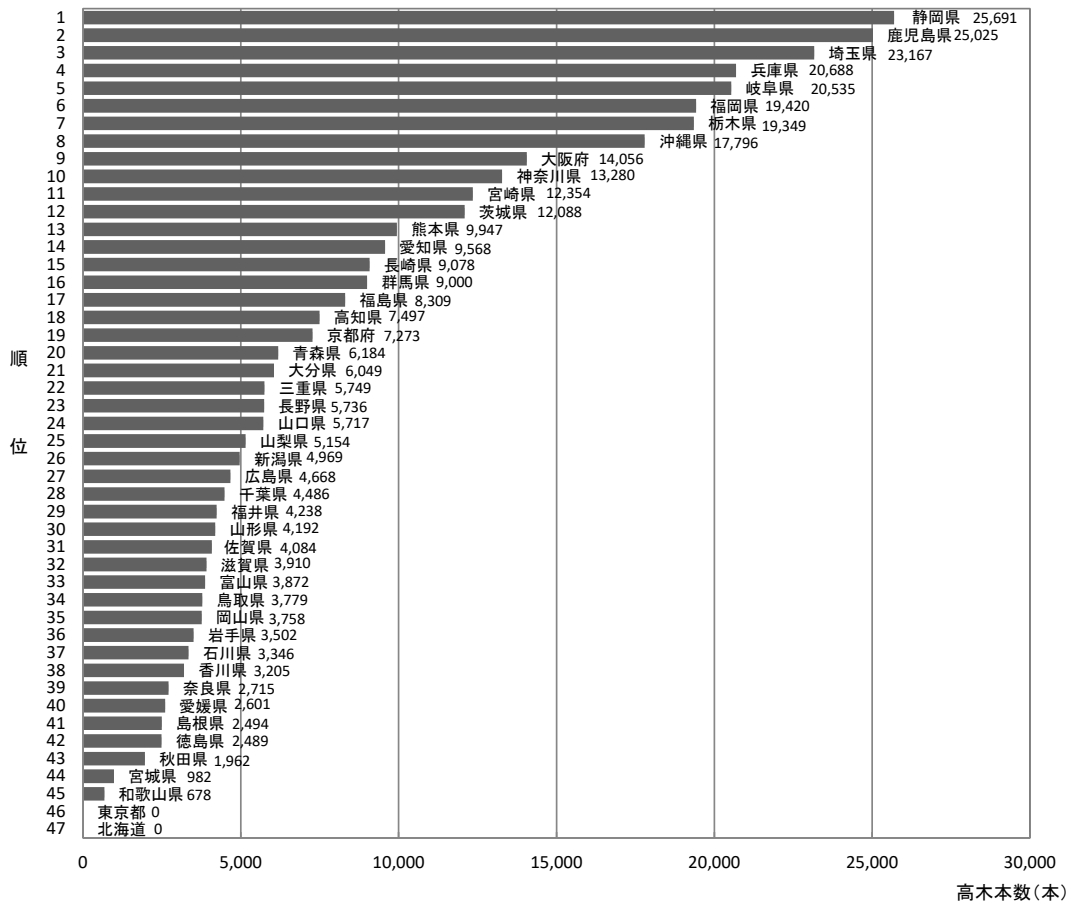


図 -1.13 一般国道（補助）の都道府県別高木本数

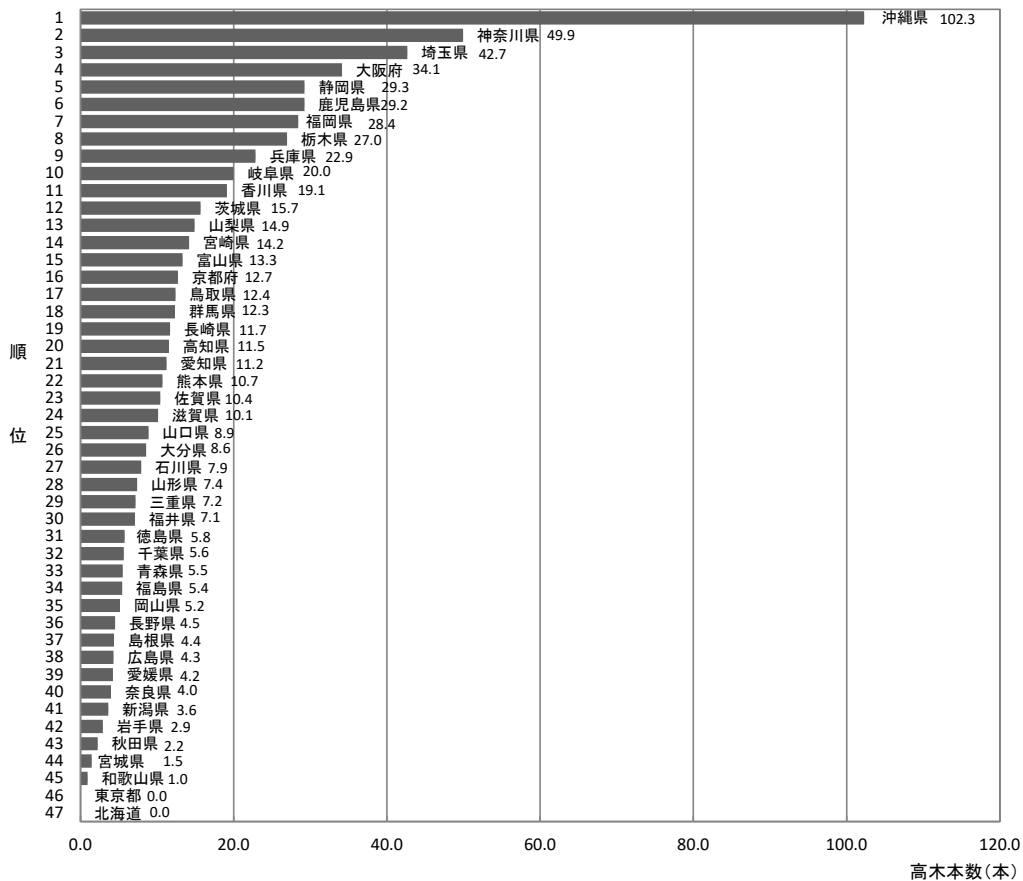


図 -1.14 一般国道（補助）の都道府県別道路延長あたり高木本数

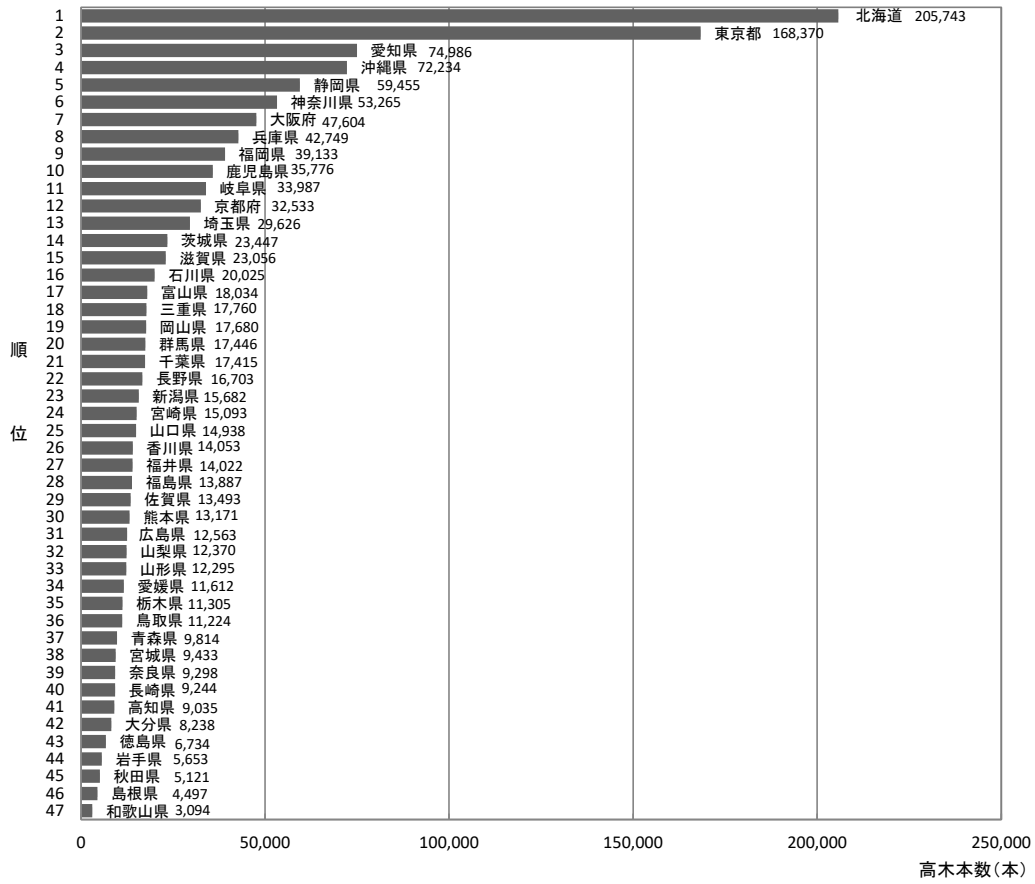


図 -1.15 都道府県道の都道府県別高木本数

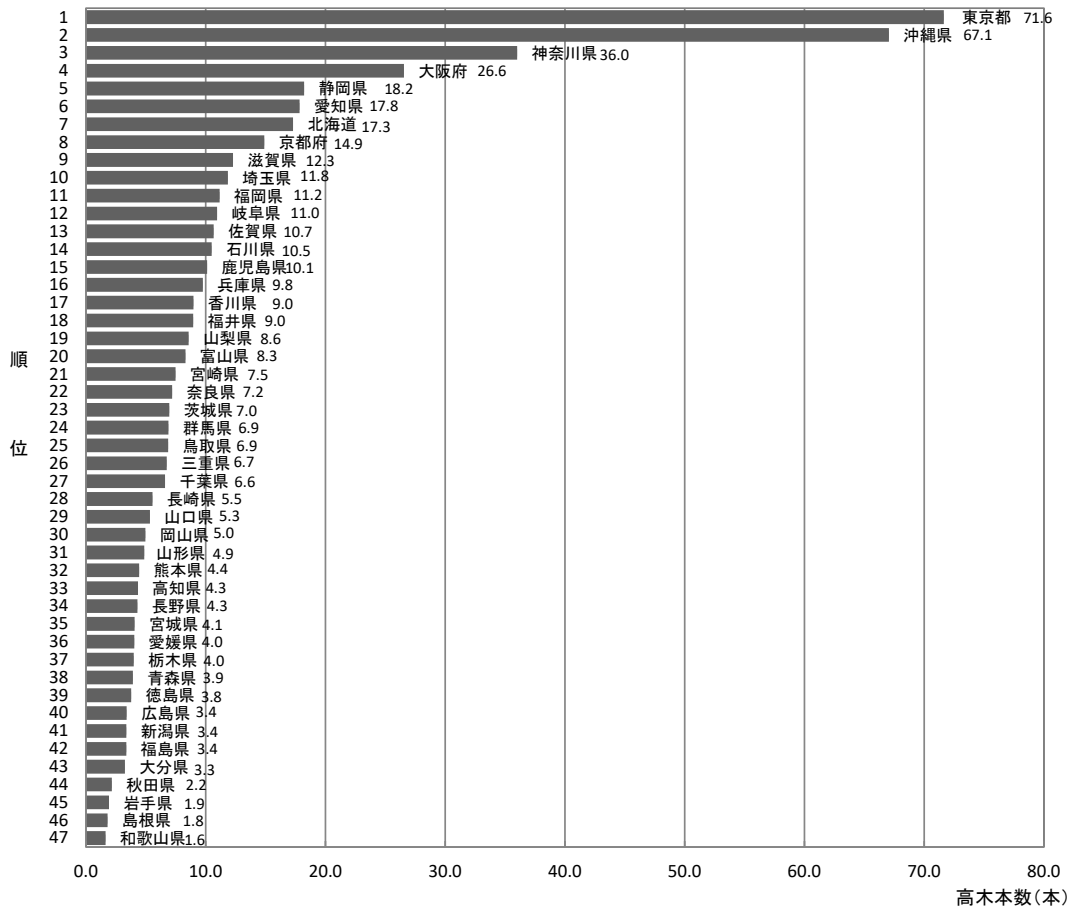


図 -1.16 都道府県道の都道府県別道路延長あたり高木本数

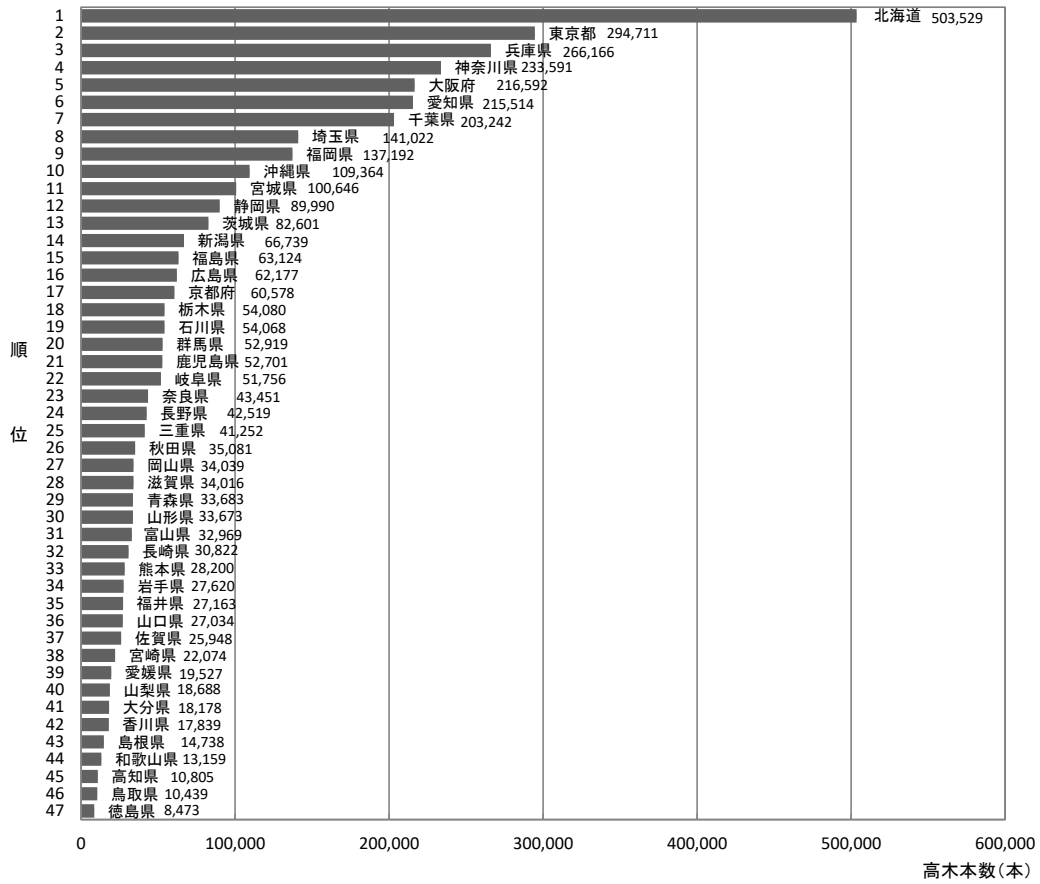


図 -1.17 市町村道の都道府県別高木本数

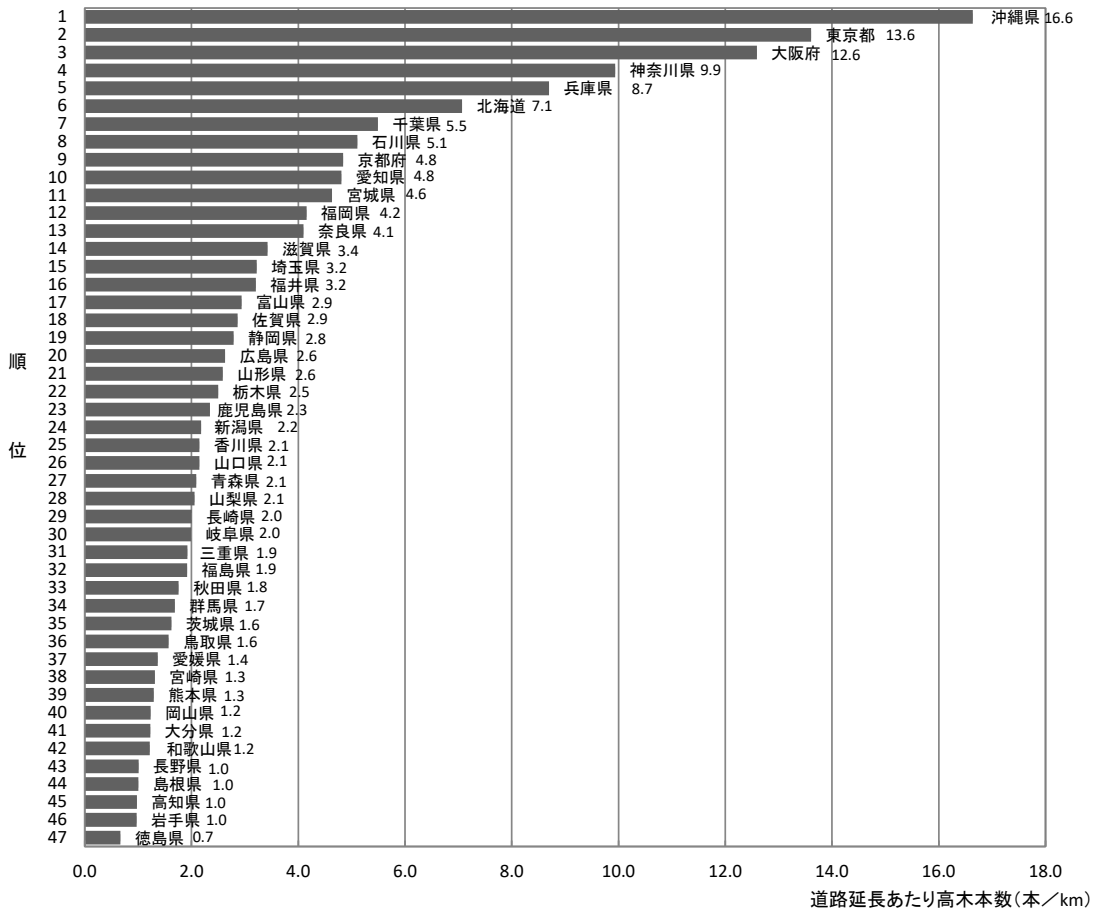


図 -1.18 市町村道の都道府県別道路延長あたり高木本数

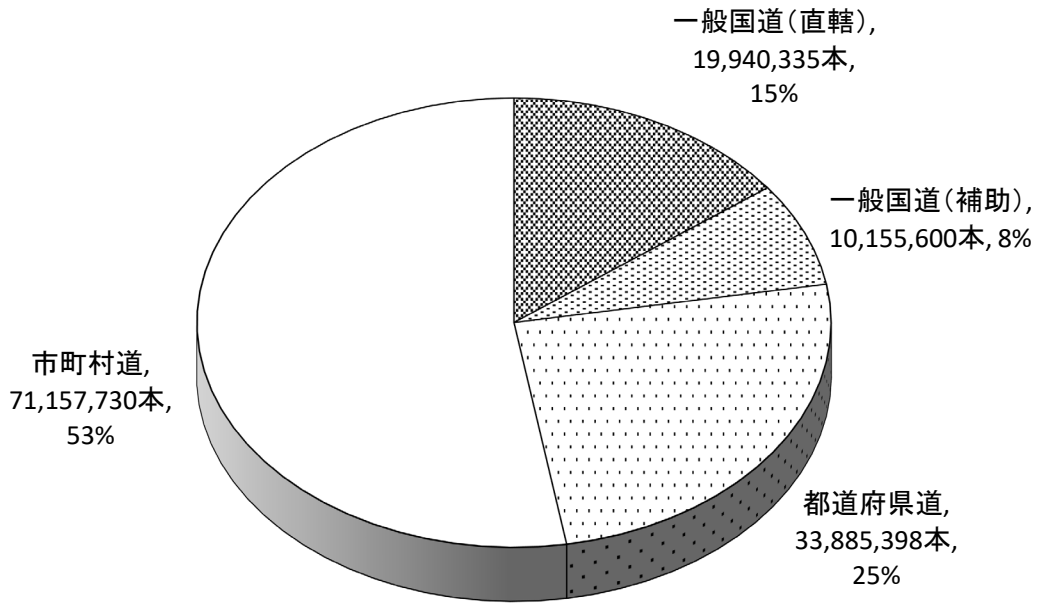


図 -1.19 道路種別中低木本数及び構成比

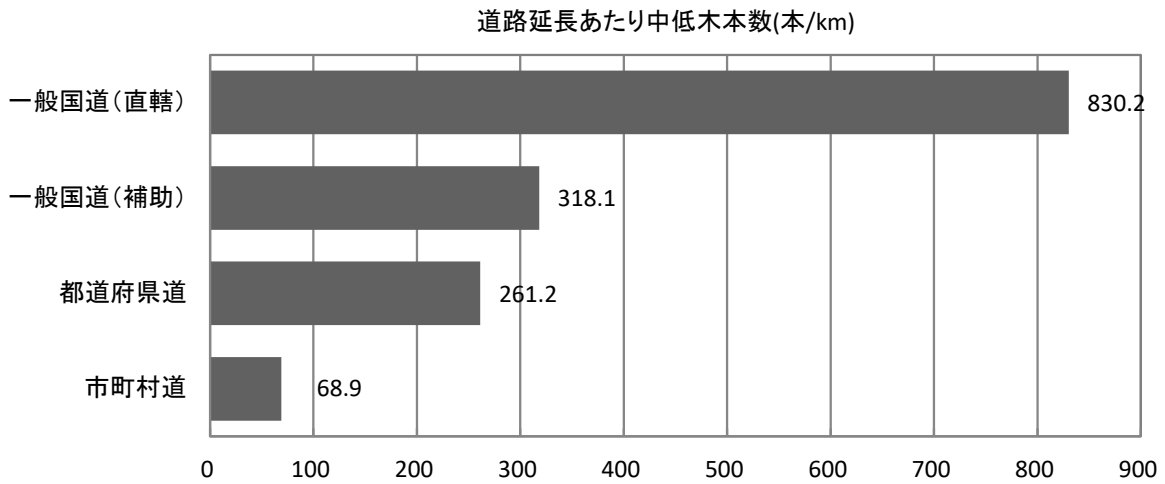


図 -1.20 道路種別道路延長あたり中低木本数

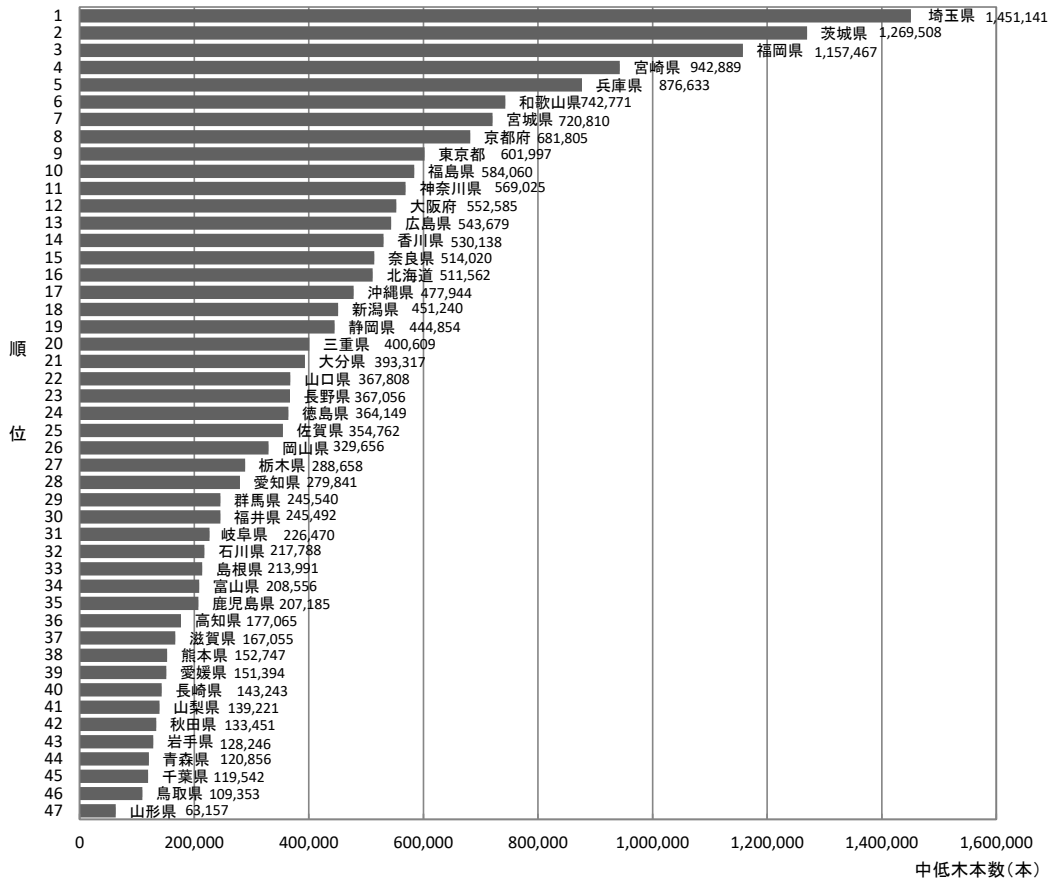


図-1.21 一般国道（直轄）の都道府県別中低木本数

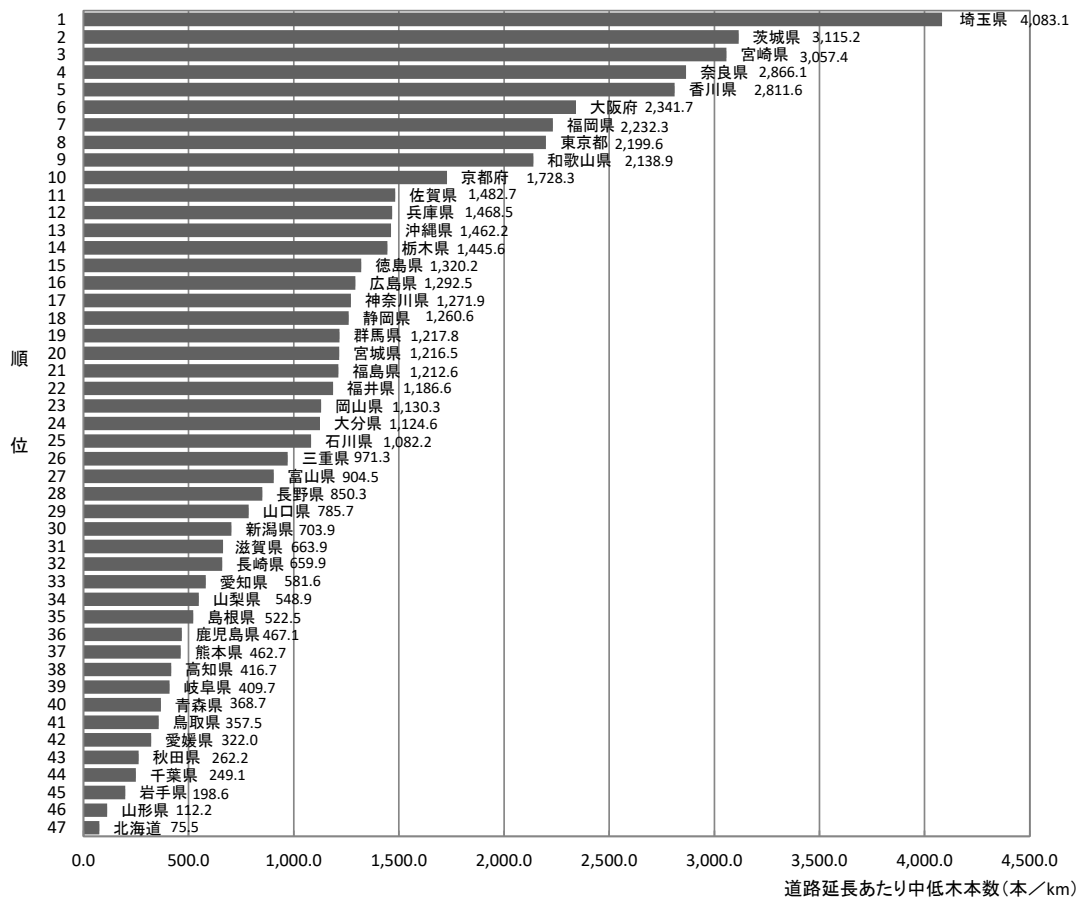


図-1.22 一般国道（直轄）の都道府県別道路延長あたり中低木本数

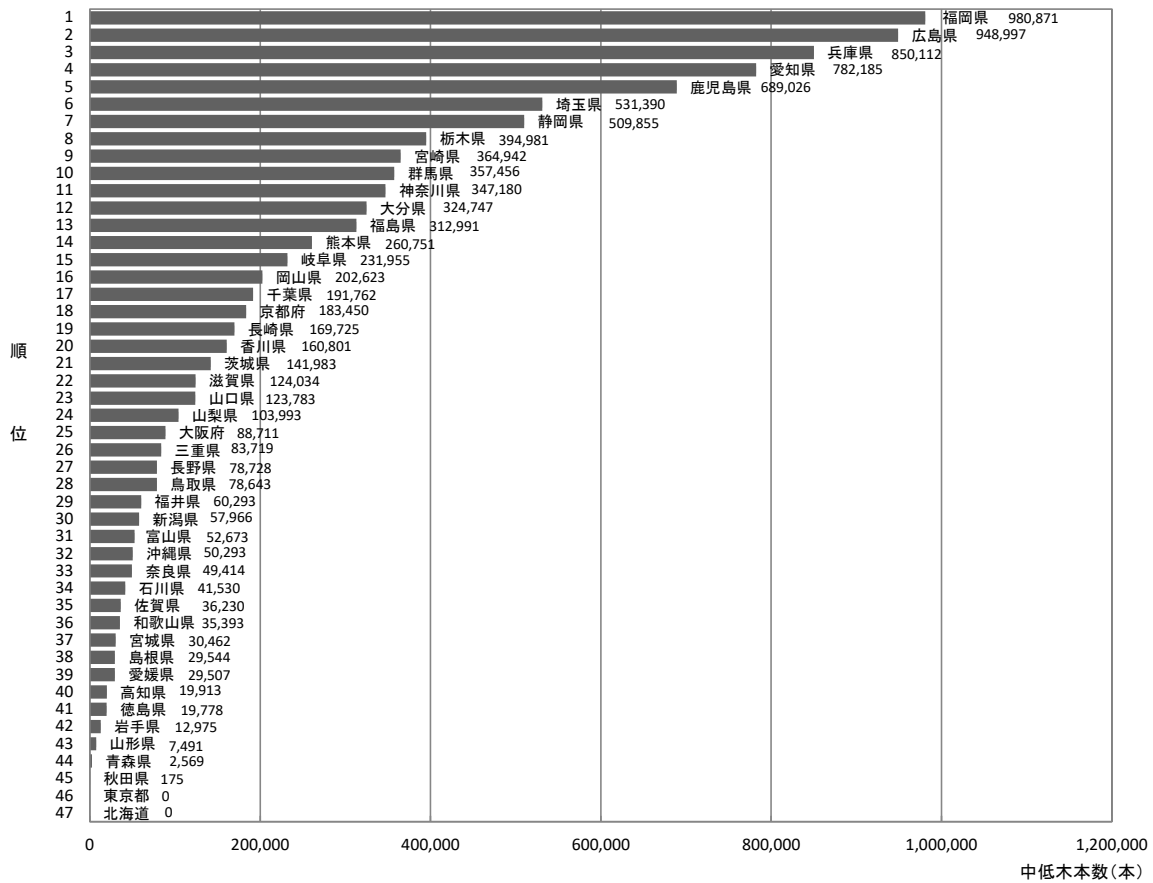


図-1.23 一般国道（補助）の都道府県別中低木本数

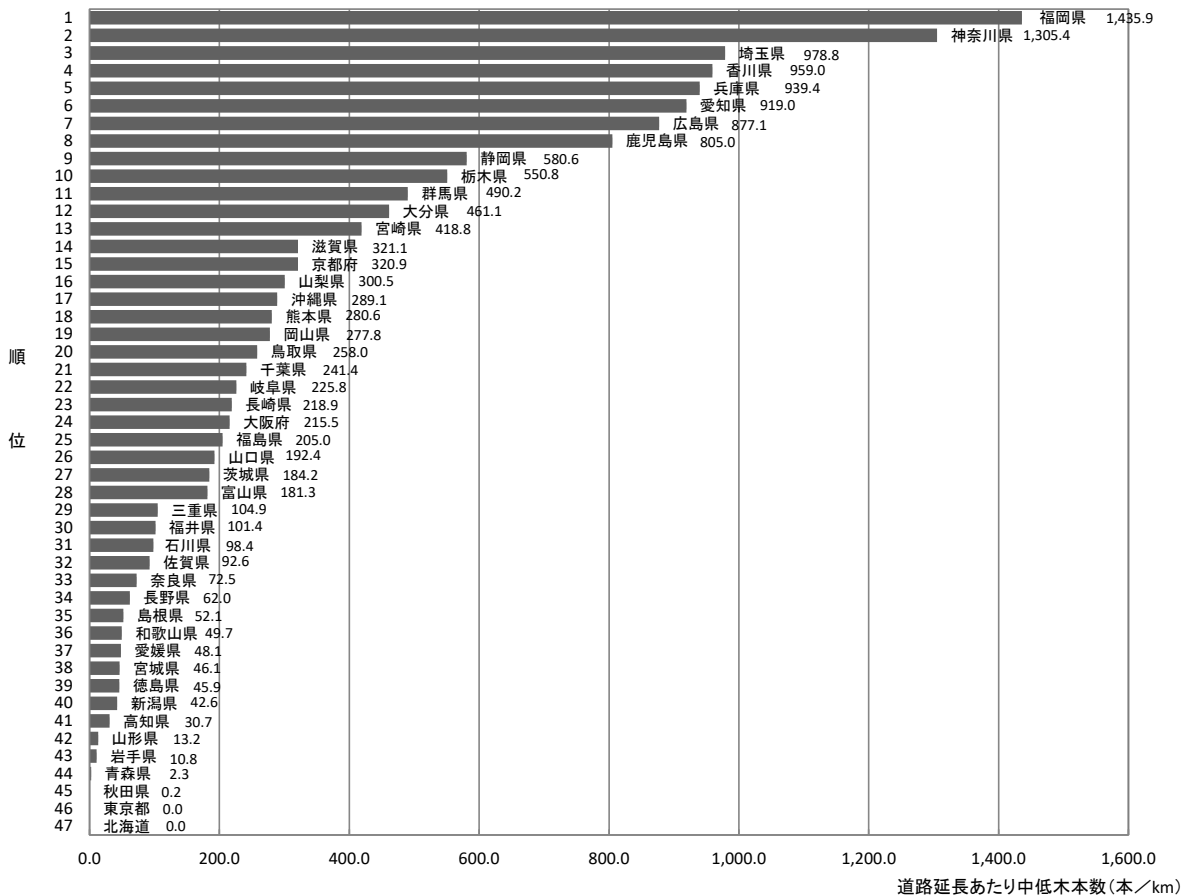


図-1.24 一般国道（補助）の都道府県別道路延長あたり中低木本数



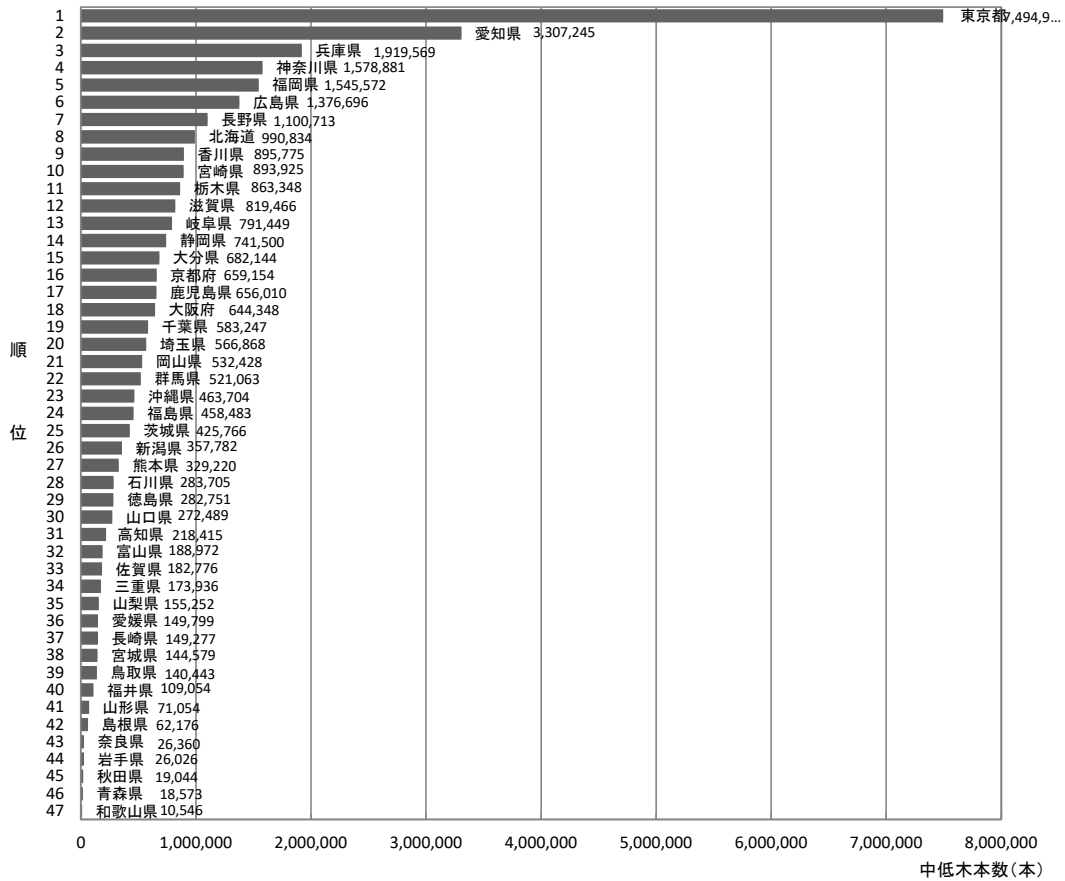


図-1.25 都道府県道の都道府県別中低木本数

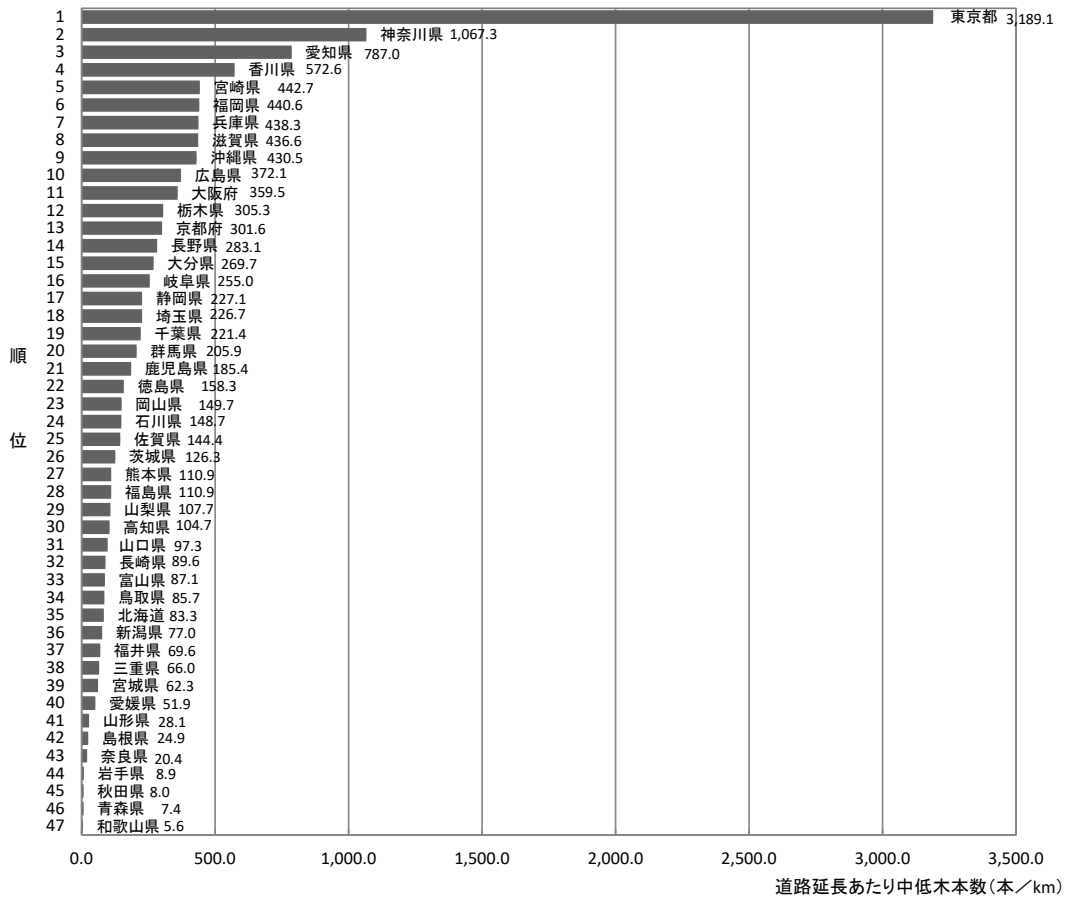


図-1.26 都道府県道の都道府県別道路延長あたり中低木本数

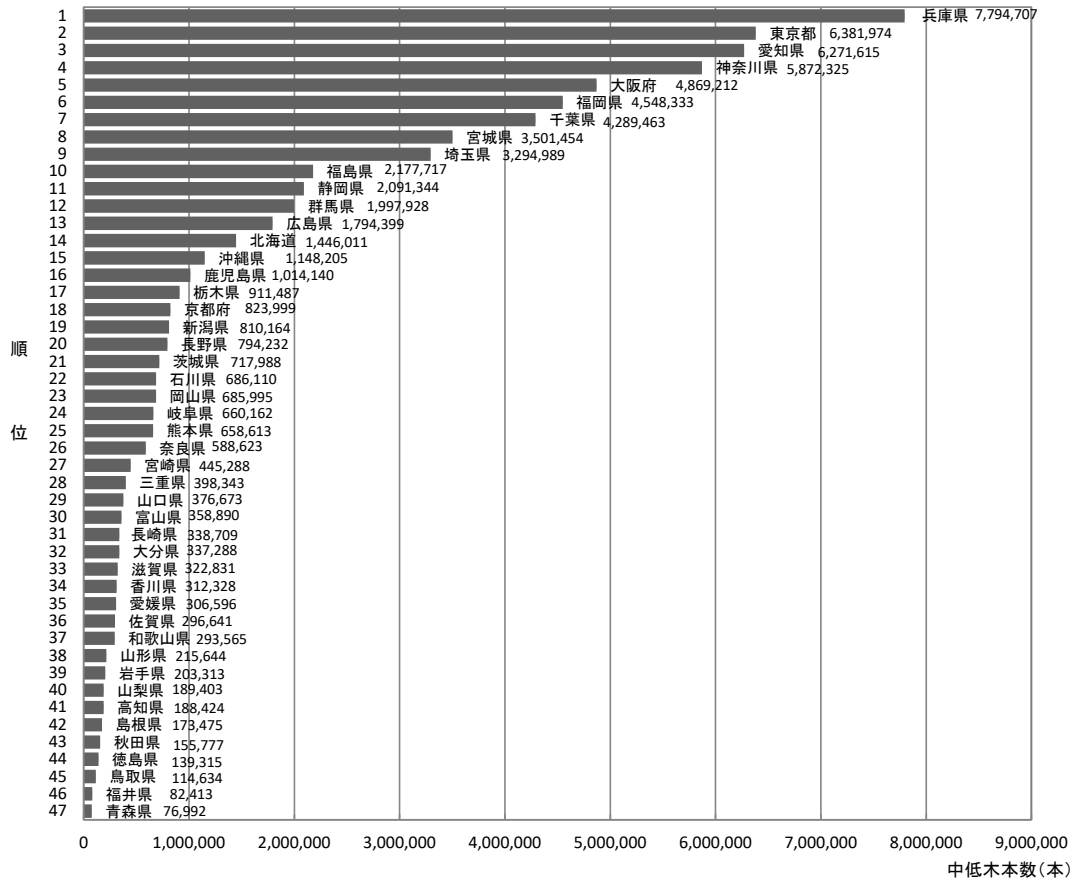


図-1.27 市町村道の都道府県別中低木本数

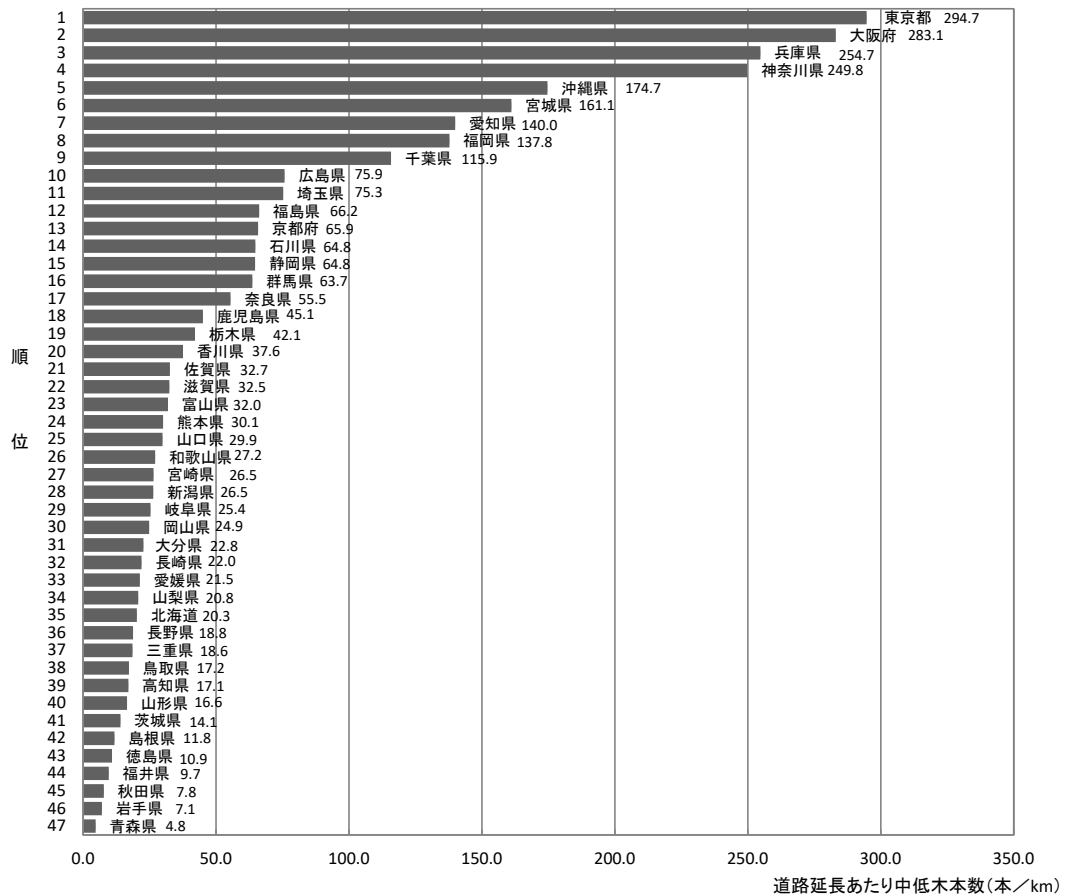


図-1.28 市町村道の都道府県別道路延長あたり中低木本数

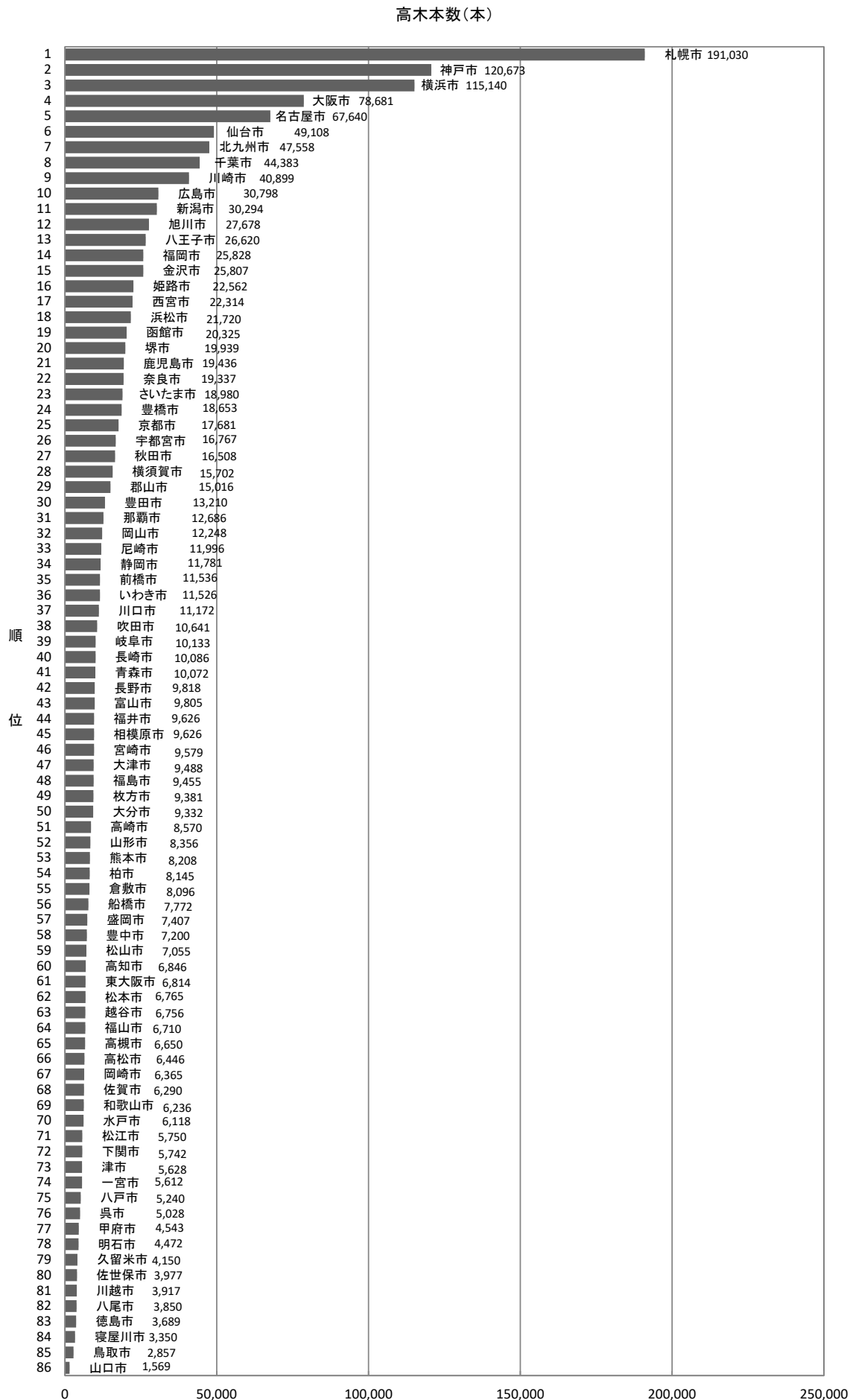


図 -1.29 都市別高木本数 (市町村道)

人口千人あたり高木本数(本/千人)

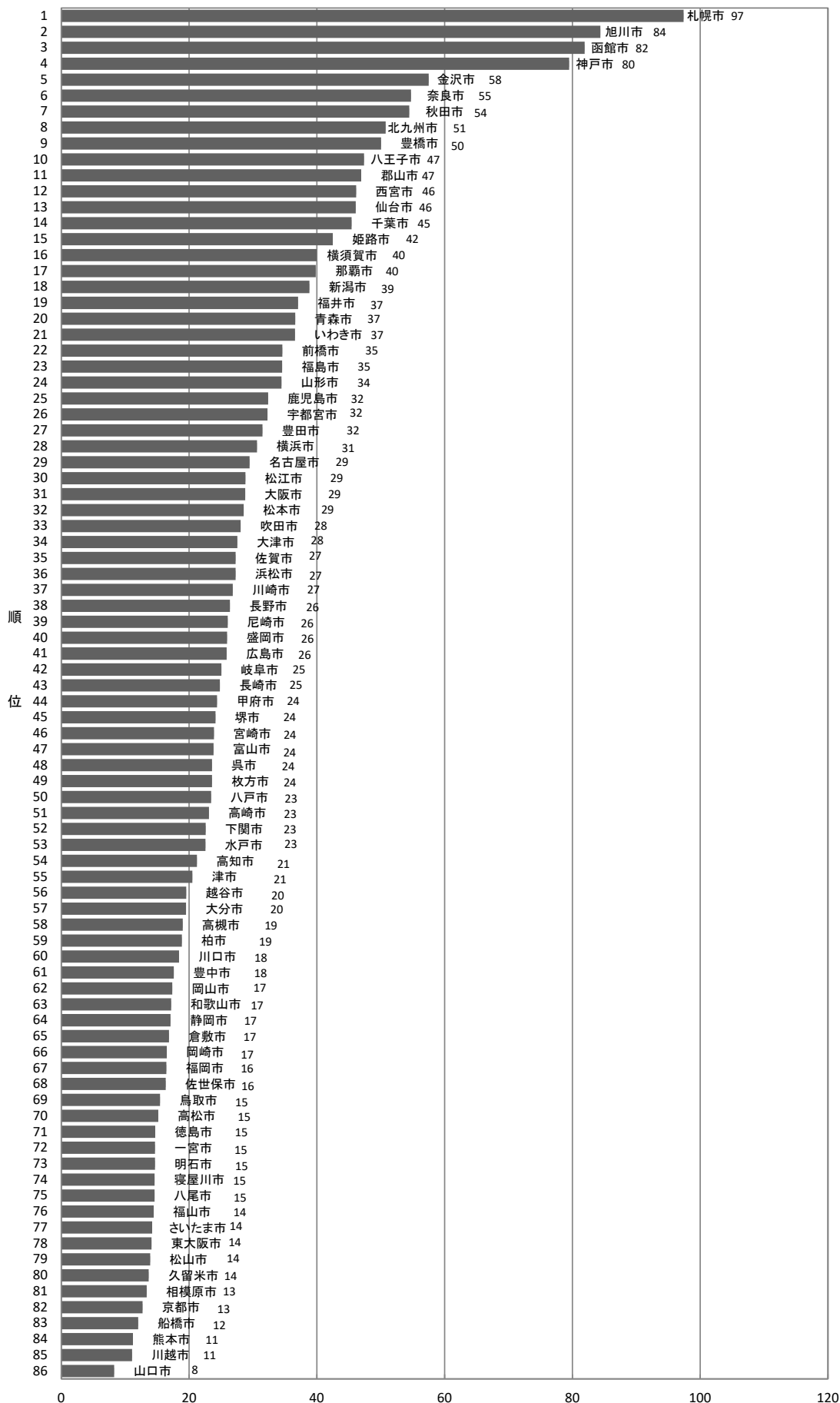


図 -1.30 人口千人あたりの都市別高木本数 (市町村道)

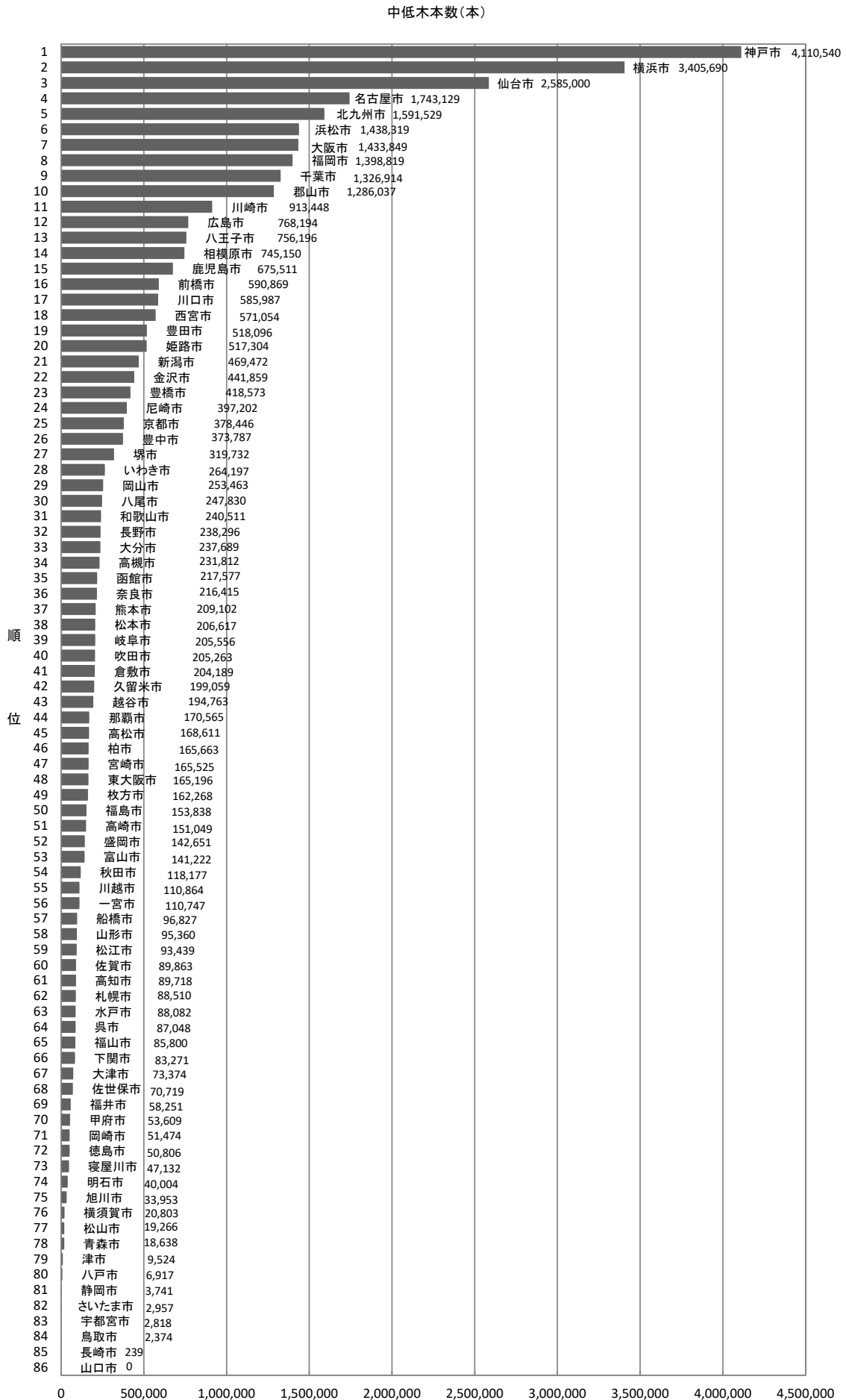


図-1.31 都市別中低木本数(市町村道)

人口千人あたり中低木本数(本/千人)

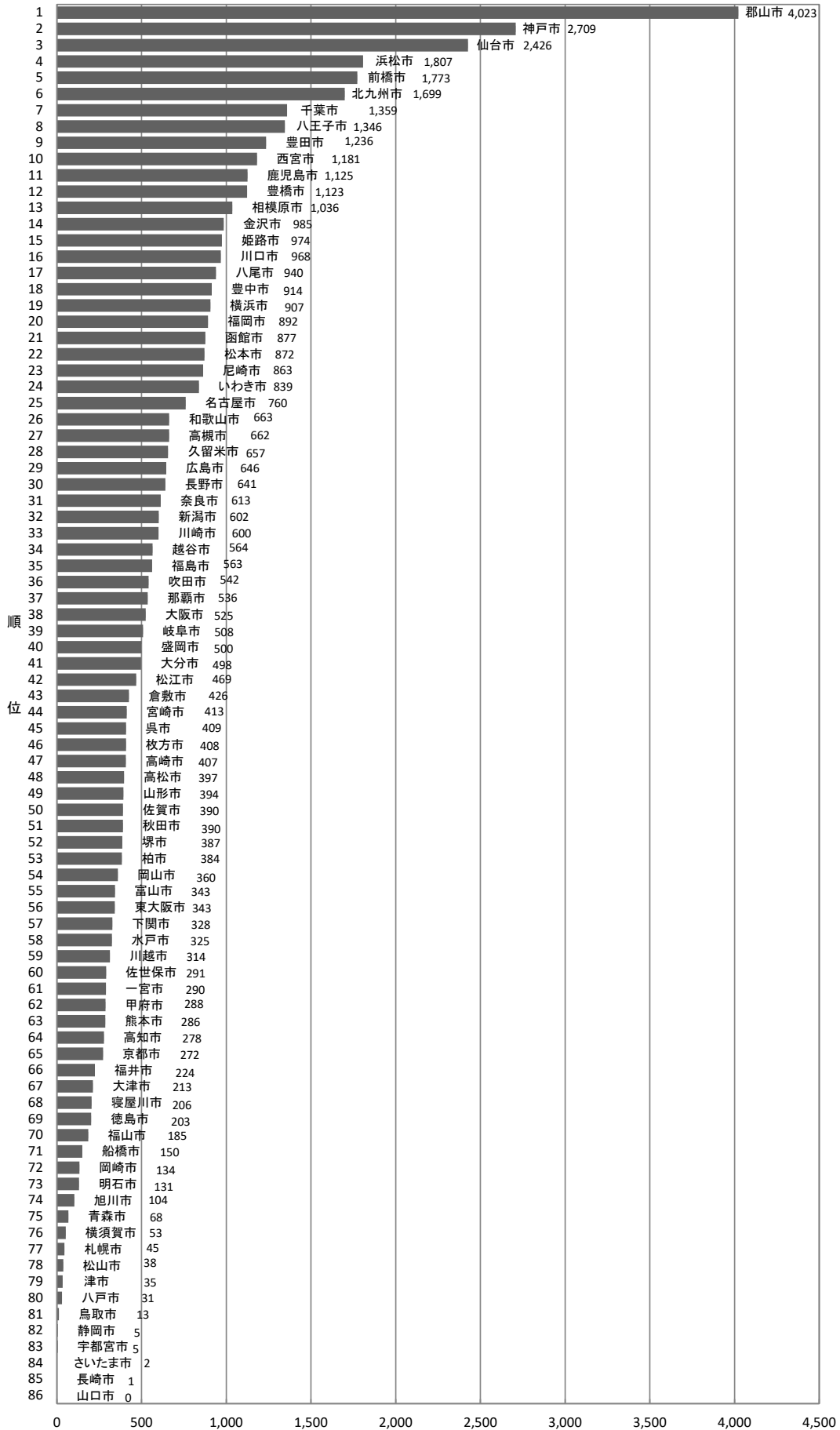


図 -1.32 人口千人あたりの都市別中低木本数(市町村道)

## (2) 樹種

国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する全国の道路緑化樹木の総樹種数は、令和4年3月31日現在で、高木が561種（資料編P2-33）、中低木が599種（資料編P2-37）であった。樹種区分にあたっては、以下の方針に基づき分類した。

【方針1】：種毎にまとめることを原則とし、類で括った樹種の中で具体的な樹種名が記載されているものは極力独立させた。（例：シラカシ、アラカシ、カシ類）

【方針2】：種を原則とするが、亜種が一般的で区別が付きやすい場合は亜種で分けた。（例：イチイ、キャラボク）

【方針3】：種毎の記載が少なく不明が多い場合、2種以上をまとめる場合は類の表示とした。（例：サクラ類、ツツジ類、サザンカ類、日本産モミジ類等）

※ここで用いた樹種区分で〇〇類に含めて表記したのものについての主な樹種における内訳は、資料編P2-137の主要樹種内訳表を参照のこと。

### 1) 全国の樹種

#### ①高木

図-1.33に全国の樹種別高木本数上位20種を、図-1.34に全国の樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

#### ②中低木

図-1.35に全国の樹種別中低木本数上位20種を、図-1.36に全国の樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

### 2) 地域別樹種

#### ①高木

図-1.37に地域別の樹種別高木上位3種を、図-1.38に地域別の樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

#### ②中低木

図-1.39に地域別の樹種別中低木上位3種を、図-1.40に地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

### 3) まとめ

以上、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する全国の道路緑化樹木の樹種について概観した。その結果、全国で使用されている総樹種数は、高木が561種、中低木が599種であった。このなかで多く使用されている樹種上位5種は、高木がイチョウ、サクラ類、ケヤキ、ハナミズキ、トウカエデであり、中低木がツツジ類、シャリンバイ類、アベリア類、サザンカ類、ドウダンツツジ類であった（図-1.33、1.35）。これらの樹種が多く使用される理由としては、都市部の道路車道横という植物の生育環境としては不適な場所であっても比較的良好な生育が望める特性を有すること、強剪定後にも萌芽力を有すること等の強健さや、花の美しさや紅葉の彩りにより都市景観に華やかさを演出することなどが考えられる。また、ハナミズキにおいては、樹形がコンパクトで限られた道路空間に収まるサイズであることが考えられる。

地域的な特色が現れていたのは、高木としては北海道のナナカマド、アカエゾマツ、関東のハナミズキ、中部のトウカエデ、近畿のクスノキ、中国のモミジバフウ、クスノキ、四国のクスノキ、クロガネモチ、九州のクロガネモチ、沖縄のフクギ、リュウキュウコクタン、リュウキュウマツなどであった（図-1.37）。中低木では、沖縄を除く地域でツツジ類が最も多く使われており、全国の約44%を占めているなかで、北海道のモンタナマツ、東北、関東のドウダンツツジ類、北陸、中部のアベリア類、近畿のシャリンバイ類、中国のヘデラ類、四国のセイヨウツゲ、九州のシャリンバイ類、沖縄のブッソウゲなどが地域的な特色であった（図-1.39）。

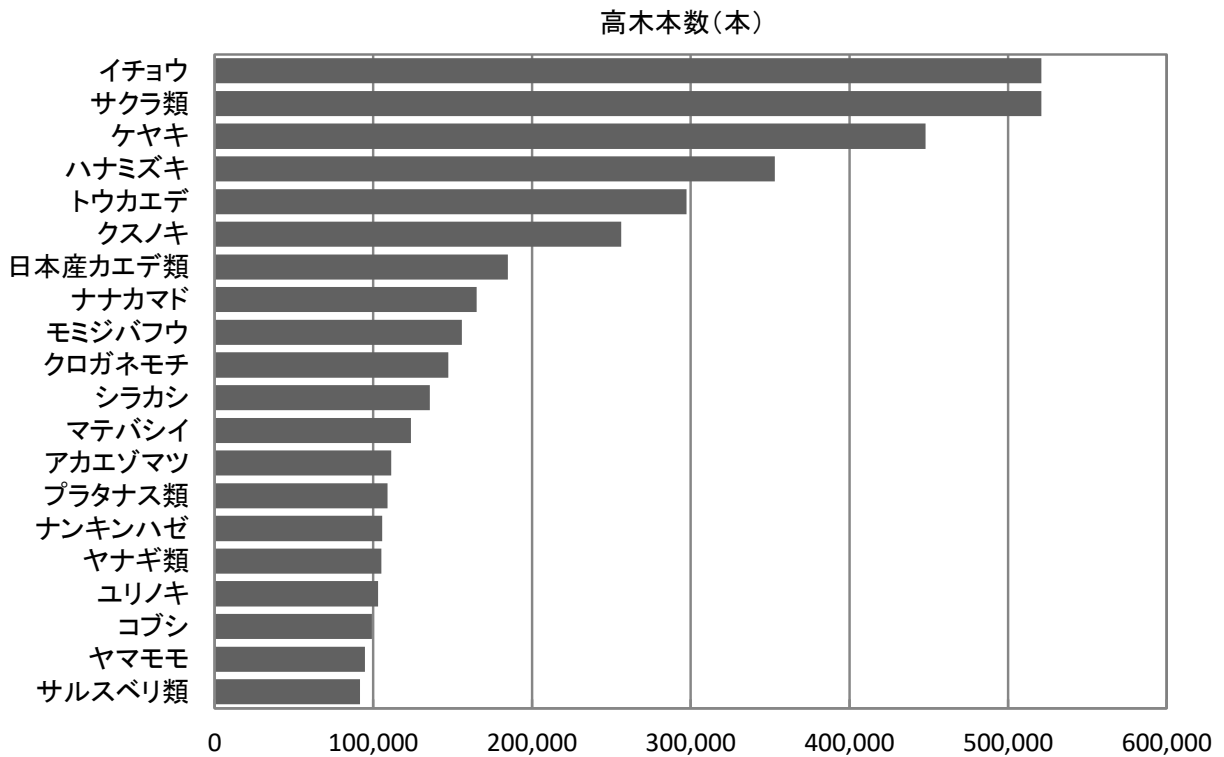
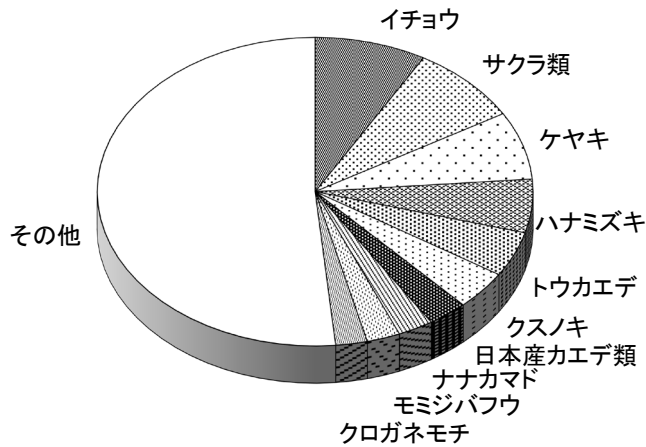


図 -1.33 全国の樹種別高木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比 (%)
1	イチョウ	521,075	8.3
2	サクラ類	521,053	8.3
3	ケヤキ	447,880	7.1
4	ハナミズキ	352,936	5.6
5	トウカエデ	297,308	4.7
6	クスノキ	256,146	4.1
7	日本産カエデ類	184,802	2.9
8	ナナカマド	165,074	2.6
9	モミジバフウ	155,754	2.5
10	クロガネモチ	147,162	2.3
	その他	3,238,398	51.5
	合計	6,287,588	100.0

図 -1.34 全国の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならない。



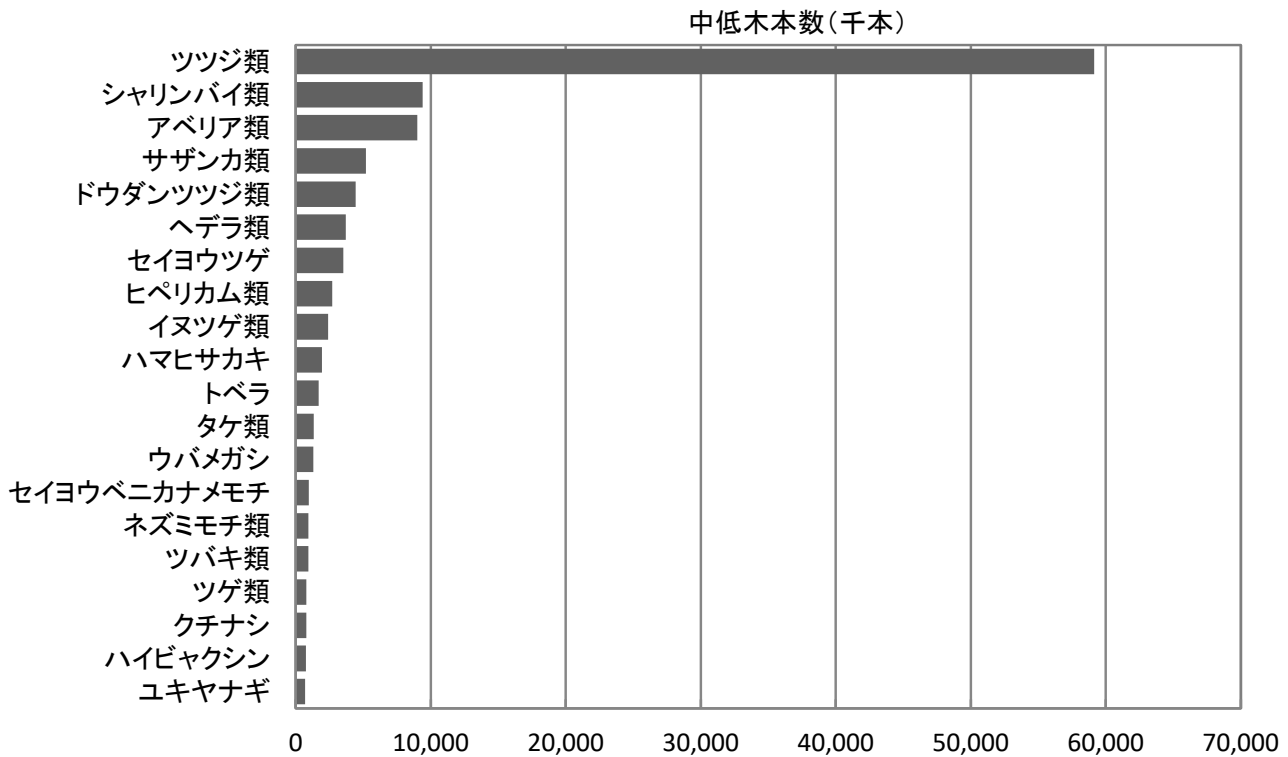
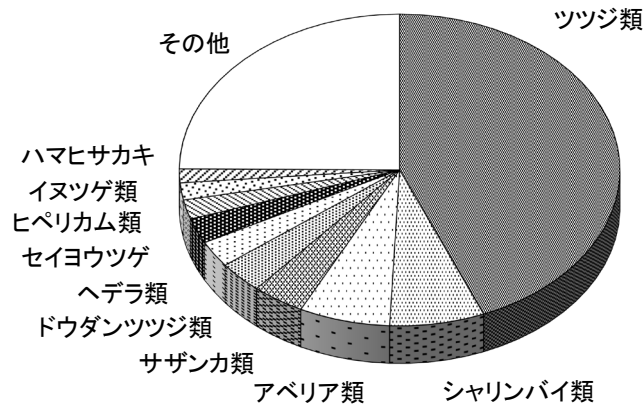


図-1.35 全国の樹種別中低木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	59,154,694	43.8
2	シャリンバイ類	9,395,823	7.0
3	アベリア類	9,014,575	6.7
4	サザンカ類	5,194,031	3.8
5	ドウダンツツジ類	4,456,063	3.3
6	ヘデラ類	3,698,789	2.7
7	セイヨウツゲ	3,537,011	2.6
8	ヒペリカム類	2,710,715	2.0
9	イヌツゲ類	2,389,972	1.8
10	ハマヒサカキ	1,937,464	1.4
	その他	33,649,926	24.9
	合計	135,139,062	100.0

図-1.36 全国の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

高木本数(本)

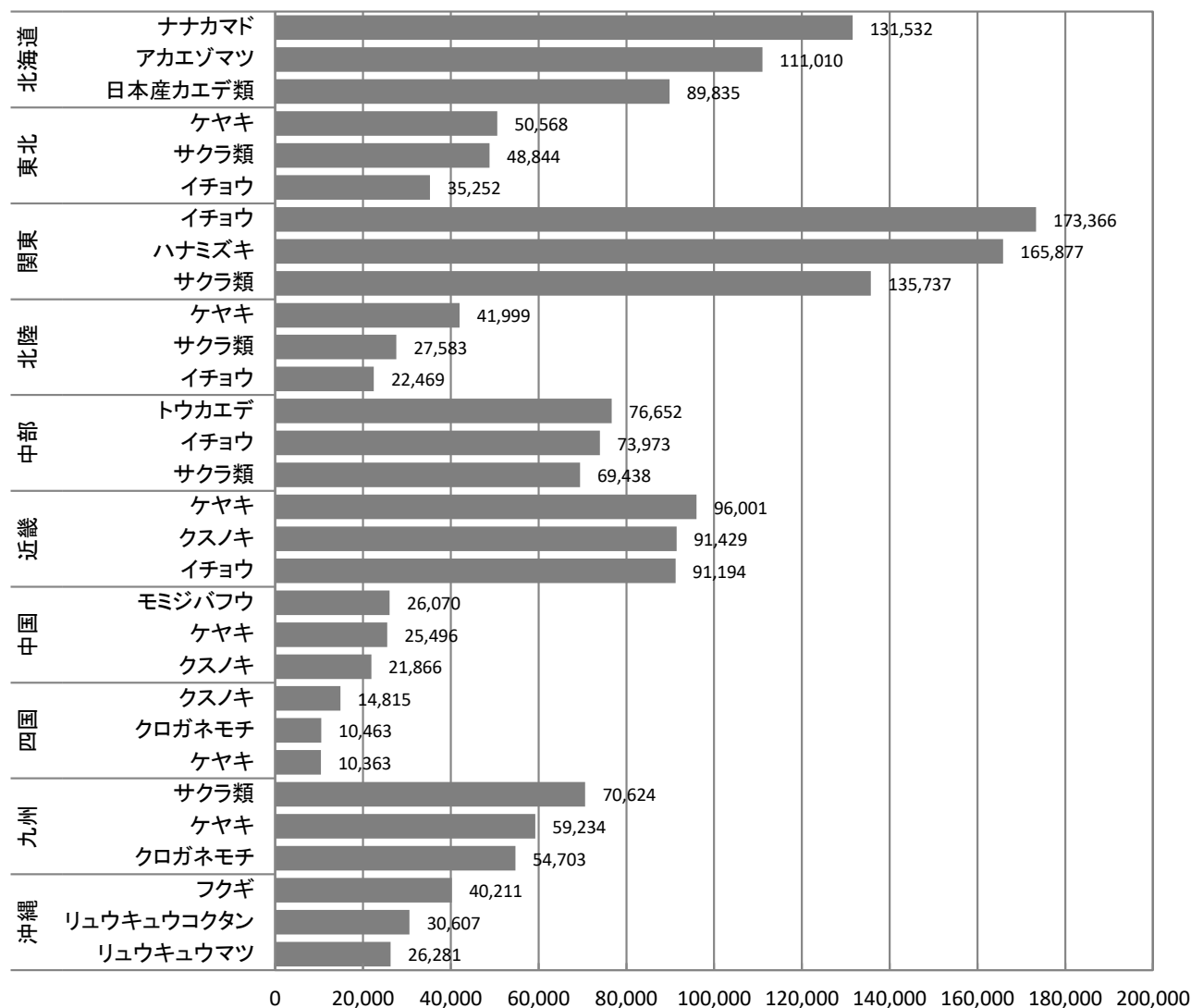
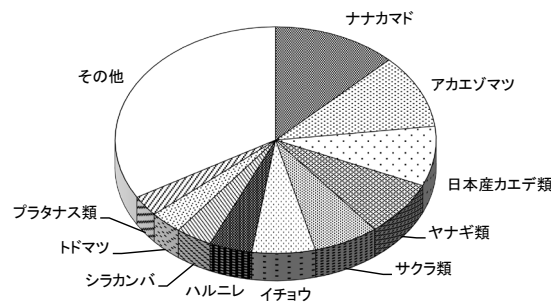


図-1.37 地域別樹種別上位3種(高木)

北海道

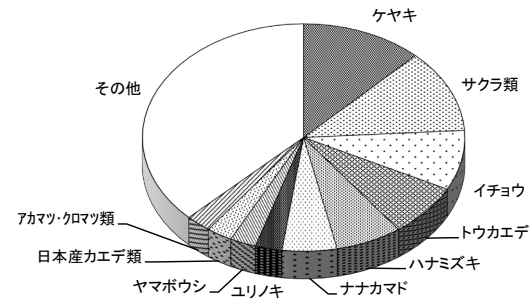
北海道



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ナナカマド	131,532	12.5
2	アカエゾマツ	111,010	10.5
3	日本産カエデ類	89,835	8.5
4	ヤナギ類	82,671	7.9
5	サクラ類	69,100	6.6
6	イチョウ	67,102	6.4
7	ハルニレ	45,481	4.3
8	シラカンバ	38,452	3.7
9	トドマツ	34,567	3.3
10	プラタナス類	30,961	2.9
	その他	351,779	33.4
	合計	1,052,490	100.0

東北

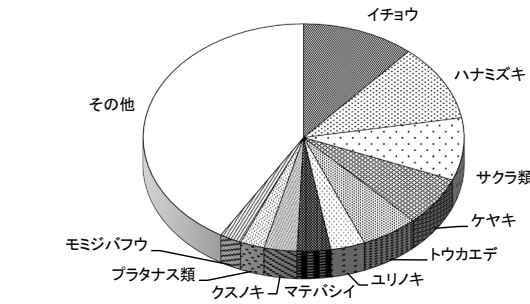
東北



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ケヤキ	50,568	12.2
2	サクラ類	48,844	11.8
3	イチョウ	35,252	8.5
4	トウカエデ	30,977	7.5
5	ハナミズキ	27,612	6.7
6	ナナカマド	22,759	5.5
7	ユリノキ	11,171	2.7
8	ヤマボウシ	10,828	2.6
9	日本産カエデ類	10,742	2.6
10	シラカシ	10,532	2.5
	その他	154,942	37.4
	合計	414,227	100.0

関東

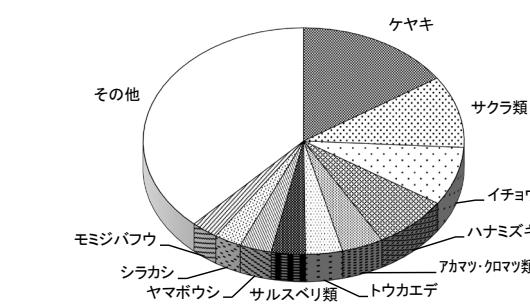
関東



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	イチョウ	173,366	11.4
2	ハナミズキ	165,877	10.9
3	サクラ類	135,737	8.9
4	ケヤキ	105,997	6.9
5	トウカエデ	88,202	5.8
6	ユリノキ	52,645	3.4
7	マテバシイ	51,897	3.4
8	クスノキ	50,508	3.3
9	プラタナス類	37,391	2.4
10	モミジバフウ	33,563	2.2
	その他	632,016	41.4
	合計	1,527,199	100.0

北陸

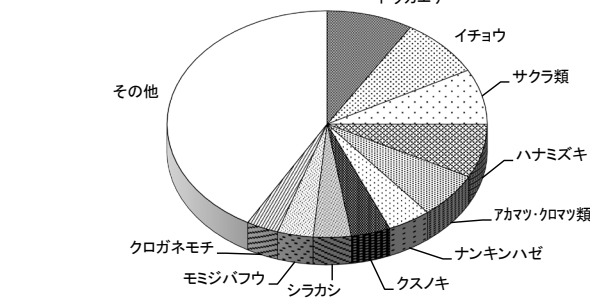
北陸



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ケヤキ	41,999	15.6
2	サクラ類	27,583	10.3
3	イチョウ	22,469	8.4
4	ハナミズキ	20,508	7.6
5	アカマツ・クロマツ類	11,261	4.2
6	トウカエデ	10,009	3.7
7	サルスベリ類	9,226	3.4
8	ヤマボウシ	8,591	3.2
9	シラカシ	7,414	2.8
10	モミジバフウ	7,362	2.7
	その他	102,225	38.1
	合計	268,647	100.0

中部

中部



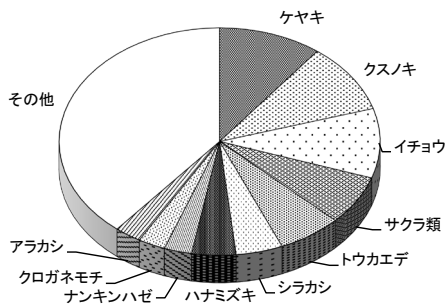
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	トウカエデ	76,652	8.7
2	イチョウ	73,973	8.4
3	サクラ類	69,438	7.9
4	ハナミズキ	67,571	7.7
5	ケヤキ	57,336	6.5
6	ナンキンハゼ	38,536	4.4
7	クスノキ	34,871	4.0
8	シラカシ	33,682	3.8
9	モミジバフウ	31,672	3.6
10	クロガネモチ	28,635	3.3
	その他	367,186	41.7
	合計	879,552	100.0

図 -1.38(1) 地域別の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならないことがある。

近畿

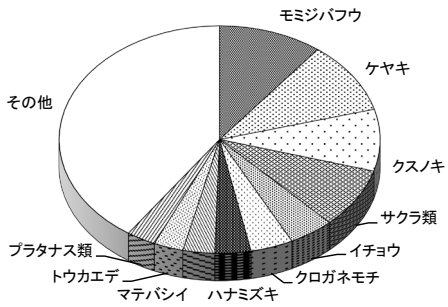
近畿



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ケヤキ	96,001	10.4
2	クスノキ	91,429	9.9
3	イチョウ	91,194	9.9
4	サクラ類	64,582	7.0
5	トウカエデ	59,369	6.4
6	シラカシ	43,539	4.7
7	ハナミズキ	41,034	4.4
8	ナンキンハゼ	25,742	2.8
9	クロガネモチ	25,377	2.8
10	アラカシ	24,755	2.7
	その他	359,590	39.0
	合計	922,612	100.0

中国

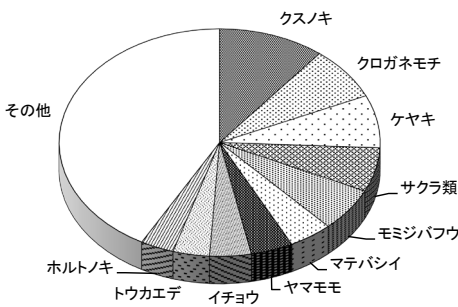
中国



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	モミジバフウ	26,070	10.5
2	ケヤキ	25,496	10.2
3	クスノキ	21,866	8.8
4	サクラ類	21,211	8.5
5	イチョウ	11,338	4.6
6	クロガネモチ	10,685	4.3
7	ハナミズキ	9,036	3.6
8	マテバシイ	7,948	3.2
9	トウカエデ	7,427	3.0
10	プラタナス類	7,338	2.9
	その他	100,573	40.4
	合計	248,988	100.0

四国

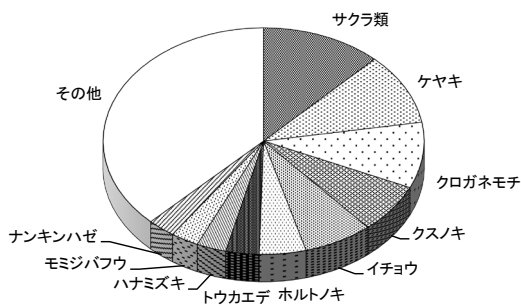
四国



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	クスノキ	14,815	10.7
2	クロガネモチ	10,463	7.6
3	ケヤキ	10,363	7.5
4	サクラ類	8,677	6.3
5	モミジバフウ	8,536	6.2
6	マテバシイ	6,087	4.4
7	ヤマモモ	5,856	4.2
8	イチョウ	5,802	4.2
9	トウカエデ	5,097	3.7
10	ホルトノキ	4,665	3.4
	その他	58,061	41.9
	合計	138,422	100.0

九州

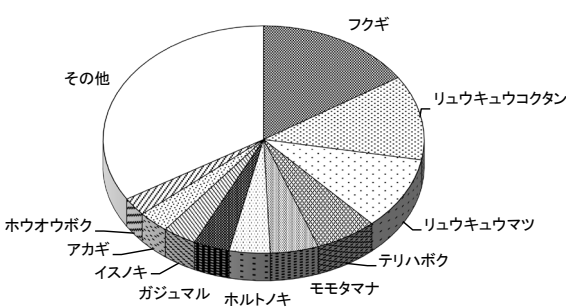
九州



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	サクラ類	70,624	12.1
2	ケヤキ	59,234	10.2
3	クロガネモチ	54,703	9.4
4	クスノキ	40,820	7.0
5	イチョウ	40,579	7.0
6	ホルトノキ	27,317	4.7
7	トウカエデ	19,575	3.4
8	ハナミズキ	17,334	3.0
9	モミジバフウ	16,372	2.8
10	ナンキンハゼ	16,311	2.8
	その他	218,635	37.6
	合計	581,504	100.0

沖縄

沖縄



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	フクギ	40,211	15.8
2	リュウキュウコクタン	30,607	12.1
3	リュウキュウマツ	26,281	10.3
4	テリハボク	15,844	6.2
5	モモタマナ	12,347	4.9
6	ホルトノキ	10,435	4.1
7	ガジュマル	9,264	3.6
8	イスノキ	8,604	3.4
9	アカギ	7,997	3.1
10	ホウオウボク	6,593	2.6
	その他	85,764	33.8
	合計	253,947	100.0

図 -1.38(2) 地域別の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならないことがある。

中低木本数(本)

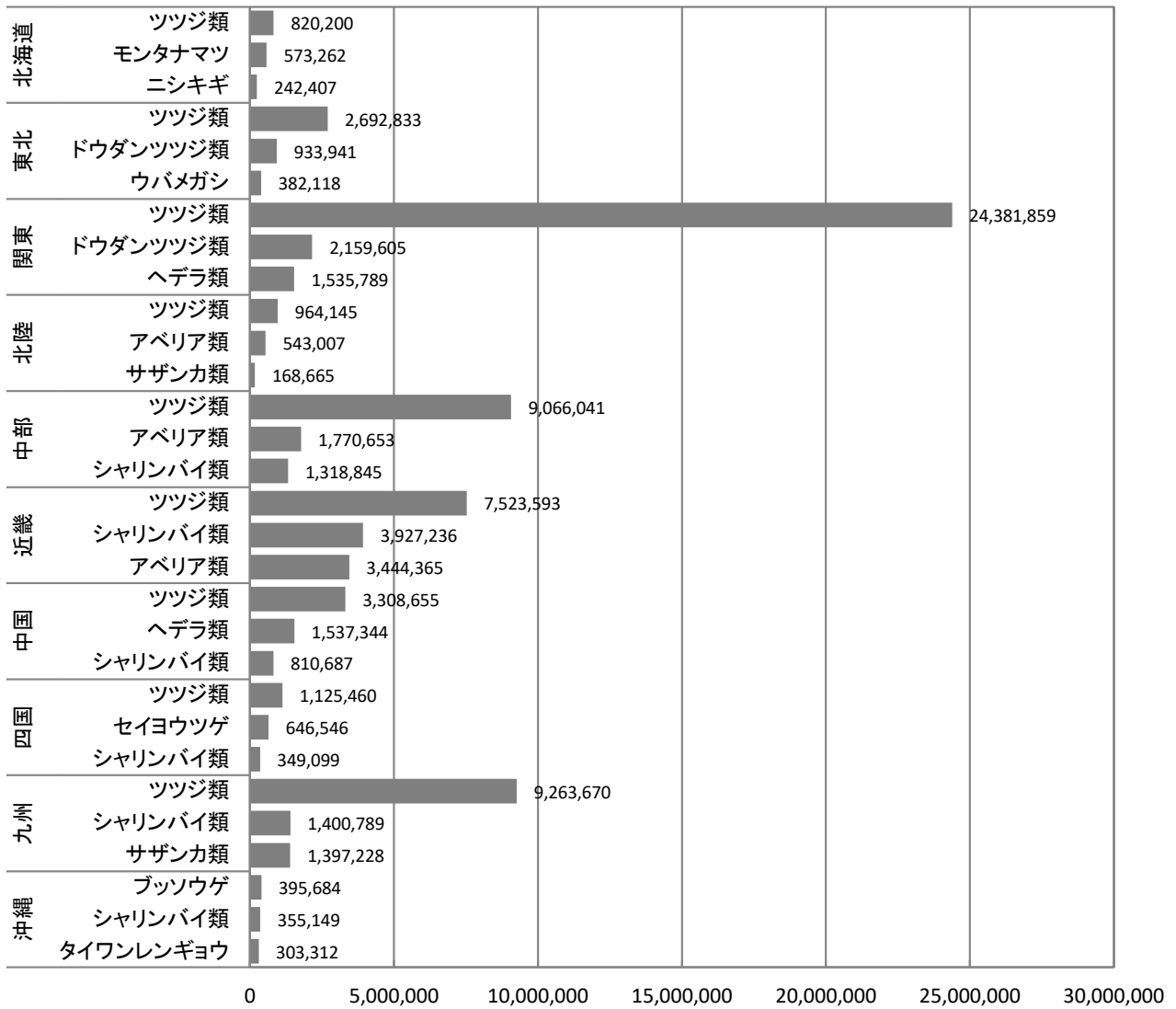
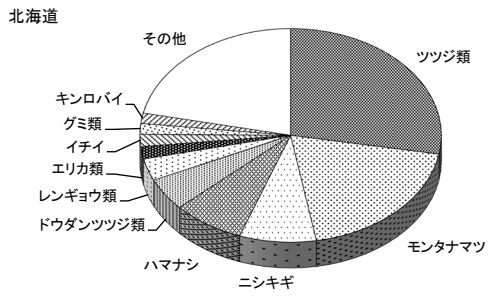


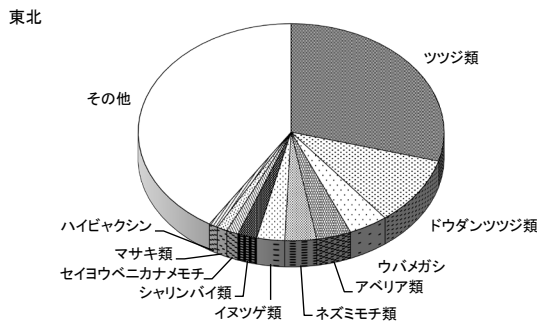
図-1.39 地域別樹種別上位3種(中低木)

北海道



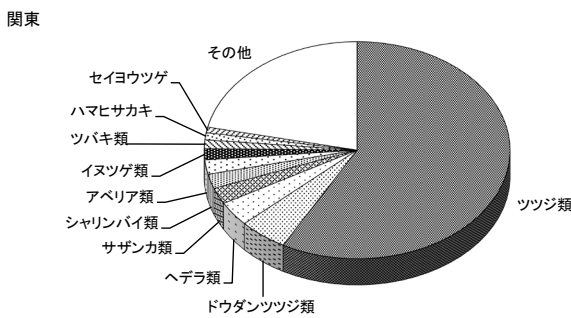
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	820,200	27.8
2	モンタナマツ	573,262	19.4
3	ニシキギ	242,407	8.2
4	ハマナシ	227,165	7.7
5	ドウダンツツジ類	144,882	4.9
6	レンギョウ類	98,089	3.3
7	エリカ類	55,135	1.9
8	イチイ	54,476	1.8
9	グミ類	48,100	1.6
10	キンロバイ	46,307	1.6
	その他	638,384	21.7
	合計	2,948,407	100.0

東北



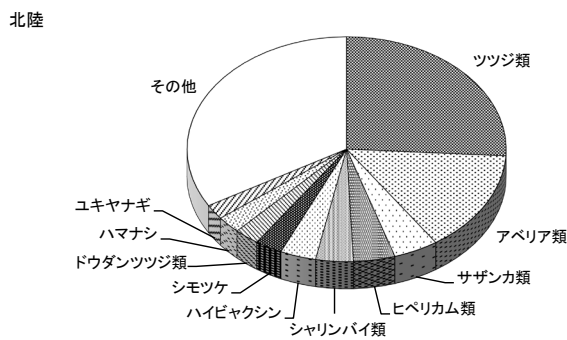
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	2,692,833	29.3
2	ドウダンツツジ類	933,941	10.2
3	ウバメガシ	382,118	4.2
4	アベリア類	337,364	3.7
5	ネズミモチ類	308,176	3.4
6	イヌツゲ類	270,549	2.9
7	シャリンバイ類	186,286	2.0
8	セイヨウベニカナメモチ	115,714	1.3
9	マサキ類	102,330	1.1
10	ハイビャクシン	86,570	0.9
	その他	3,770,018	41.0
	合計	9,185,899	100.0

関東



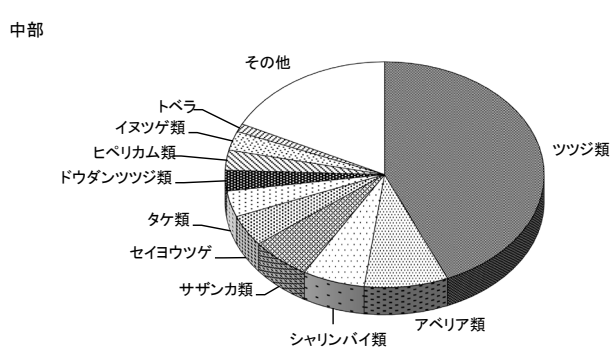
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	24,381,859	58.0
2	ドウダンツツジ類	2,159,605	5.1
3	ヘデラ類	1,535,789	3.7
4	サザンカ類	1,019,100	2.4
5	シャリンバイ類	906,115	2.2
6	アベリア類	900,082	2.1
7	イヌツゲ類	687,868	1.6
8	ツバキ類	558,258	1.3
9	ハマヒサカキ	438,647	1.0
10	セイヨウツゲ	349,398	0.8
	その他	9,073,748	21.6
	合計	42,010,470	100.0

北陸



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	964,145	26.0
2	アベリア類	543,007	14.6
3	サザンカ類	168,665	4.5
4	ヒペリカム類	156,447	4.2
5	シャリンバイ類	141,617	3.8
6	ハイビャクシン	134,806	3.6
7	シモツケ	102,680	2.8
8	ドウダンツツジ類	93,848	2.5
9	ハマナシ	91,040	2.5
10	ユキヤナギ	79,124	2.1
	その他	1,239,997	33.4
	合計	3,715,375	100.0

中部

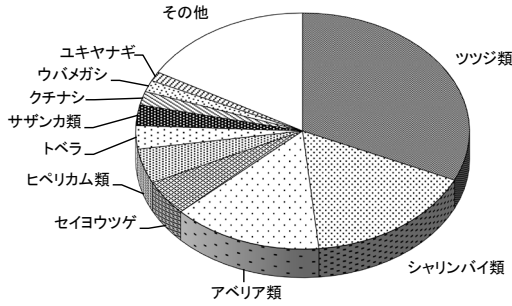


順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	9,066,041	43.5
2	アベリア類	1,770,653	8.5
3	シャリンバイ類	1,318,845	6.3
4	サザンカ類	1,272,364	6.1
5	セイヨウツゲ	923,902	4.4
6	タケ類	776,280	3.7
7	ドウダンツツジ類	615,342	3.0
8	ヒペリカム類	599,968	2.9
9	イヌツゲ類	569,460	2.7
10	トベラ	242,367	1.2
	その他	3,665,710	17.6
	合計	20,820,931	100.0

図 -1.40(1) 地域別の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比  
 注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならないことがある。

近畿

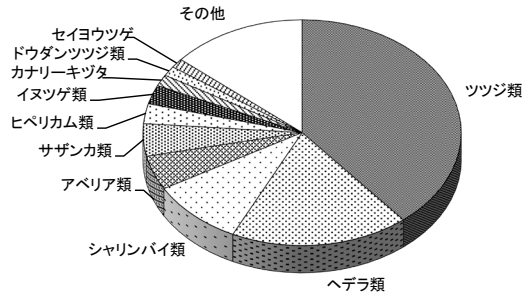
近畿



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	7,523,593	31.8
2	シャリンバイ類	3,927,236	16.6
3	アベリア類	3,444,365	14.6
4	セイヨウツゲ	1,128,063	4.8
5	ヒベリカム類	1,121,135	4.7
6	トベラ	755,015	3.2
7	サザンカ類	669,801	2.8
8	クチナシ	439,412	1.9
9	ウバメガシ	376,832	1.6
10	ユキヤナギ	303,898	1.3
	その他	3,949,012	16.7
	合計	23,638,363	100.0

中国

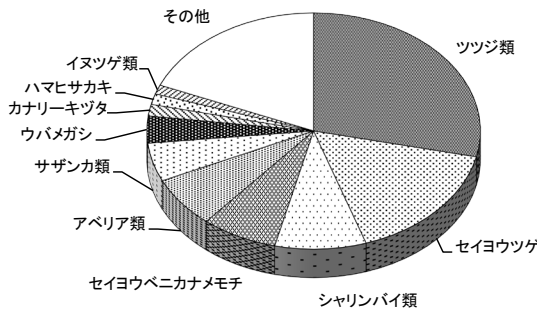
中国



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	3,308,655	39.0
2	ヘデラ類	1,537,344	18.1
3	シャリンバイ類	810,687	9.6
4	アベリア類	415,555	4.9
5	サザンカ類	393,989	4.6
6	ヒベリカム類	240,915	2.8
7	イヌツゲ類	230,939	2.7
8	カナリーキツタ	138,282	1.6
9	ドウダンツツジ類	119,198	1.4
10	セイヨウツゲ	112,133	1.3
	その他	1,169,788	13.8
	合計	8,477,485	100.0

四国

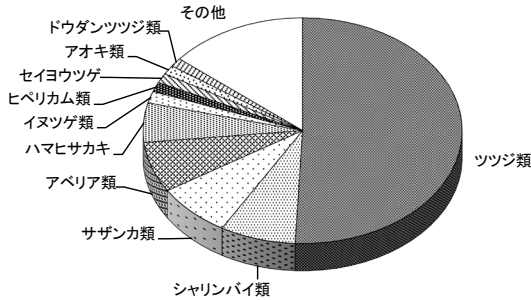
四国



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	1,125,460	28.5
2	セイヨウツゲ	646,546	16.4
3	シャリンバイ類	349,099	8.8
4	セイヨウベニカナメモチ	290,743	7.4
5	アベリア類	274,329	7.0
6	サザンカ類	207,731	5.3
7	ウバメガシ	145,942	3.7
8	カナリーキツタ	62,689	1.6
9	ハマヒサカキ	57,604	1.5
10	イヌツゲ類	49,841	1.3
	その他	736,165	18.7
	合計	3,946,148	100.0

九州

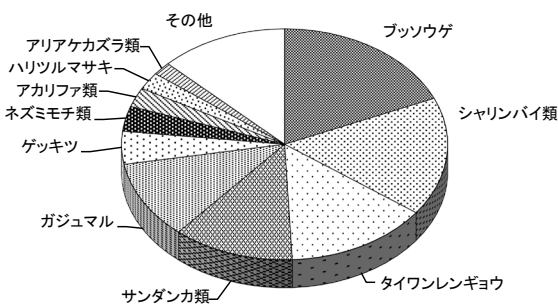
九州



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	9,263,670	50.7
2	シャリンバイ類	1,400,789	7.7
3	サザンカ類	1,397,228	7.7
4	アベリア類	1,322,811	7.2
5	ハマヒサカキ	1,030,616	5.6
6	イヌツゲ類	303,497	1.7
7	ヒベリカム類	254,757	1.4
8	セイヨウツゲ	247,507	1.4
9	アオキ類	242,333	1.3
10	ドウダンツツジ類	229,521	1.3
	その他	2,563,110	14.0
	合計	18,255,838	100.0

沖縄

沖縄



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ブソウゲ	395,684	18.5
2	シャリンバイ類	355,149	16.6
3	タイワンレンギョウ	303,312	14.2
4	サンダンカ類	256,986	12.0
5	ガジュマル	234,231	10.9
6	ゲッキツ	98,362	4.6
7	ネズミモチ類	75,511	3.5
8	アカリファ類	57,575	2.7
9	ハリツルマサキ	51,942	2.4
10	アリアケカズラ類	39,398	1.8
	その他	271,996	12.7
	合計	2,140,146	100.0

図 -1.40(2) 地域別の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならないことがある。

### (3) 樹木タイプ

#### 1) 全国の樹木タイプ

##### ①高木

図-1.41 に全国の高木の樹木タイプの構成比を示した。

##### ②中低木

図-1.42 に全国の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

#### 2) 地域別樹木タイプ

##### ①高木

表-1.2 に地域ごとの樹木タイプ別代表樹種を、図-1.43 に地域別の高木樹木タイプの構成比を示した。

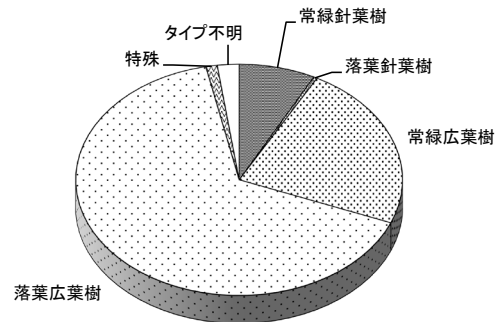
##### ②中低木

表-1.3 に地域ごとの樹木タイプ別代表樹種を、図-1.44 に地域別の中低木樹木タイプの構成比を示した。

#### 3) まとめ

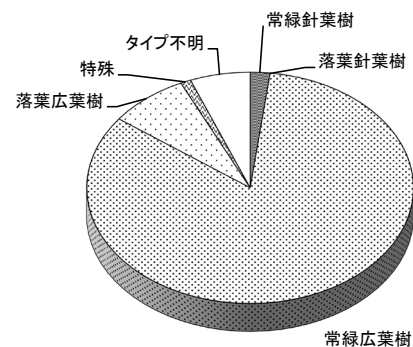
以上、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する全国の道路緑化樹木の樹木タイプについて把握を行った。全国の高木の樹木タイプについては、落葉広葉樹が約66%と最も多く、中低木では常緑広葉樹が83%を占めていた。

地域別の高木においては、沖縄以外では落葉広葉樹が最も多かったが、北海道から中部までは落葉広葉樹が7割以上を占める一方、近畿以西では常緑広葉樹の割合が増え、四国では両者がほぼ同じ割合、沖縄では常緑広葉樹が最も多くなった。また、北海道と沖縄では常緑針葉樹が10%以上の割合を示しており、北海道の代表樹種としてはアカエゾマツ、トドマツ、プンゲンストウヒ、沖縄ではリュウキュウマツが主体となっていた。また、関東以南では、ビロウ、ヤシ類などの特殊樹がみられる。街路樹の樹木タイプの構成比は地域の気候を反映し、地域間で異なっている。地域別の中低木では、全国的に常緑広葉樹が主体となるなか、北海道は常緑針葉樹(代表種：モンタナマツ、ハイビャクシン)、常緑広葉樹(代表種：ツツジ類、エリカ類)、落葉広葉樹(代表種：ニシキギ、ハマナシ)の3タイプが同程度の割合で使用されていることが特徴的となっている。



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	475,741	7.6
落葉針葉樹	21,655	0.3
常緑広葉樹	1,456,377	23.2
落葉広葉樹	4,127,975	65.7
特殊	70,584	1.1
タイプ不明	135,256	2.2
合計	6,287,588	100.0

図-1.41 全国高木樹木タイプの構成比



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	2,644,301	2.0
落葉針葉樹	299	0.0
常緑広葉樹	112,423,929	83.2
落葉広葉樹	10,647,690	7.9
特殊	1,384,665	1.0
タイプ不明	8,038,179	5.9
合計	135,139,062	100.0

図-1.42 全国中低木樹木タイプの構成比



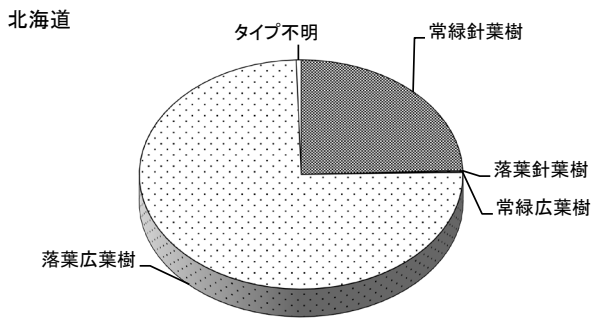
表 -1.2 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（高木）

	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	アカエゾマツ トドマツ プンゲンストウヒ	メタセコイア カラマツ	アカシア類	ナナカマド ヤナギ類 日本産カエデ類	-
東北	アカマツ・クロマツ類 カイヅカイブキ イチイ	メタセコイア	シラカシ マテバシイ モチノキ	ケヤキ サクラ類 イチョウ	-
関東	スギ類 アカマツ・クロマツ類 カイヅカイブキ	メタセコイア	マテバシイ クスノキ シラカシ	イチョウ ハナミズキ サクラ類	ビロウ類 ワシントンヤシ
北陸	アカマツ・クロマツ類 カイヅカイブキ イヌマキ	メタセコイア	シラカシ タブノキ アラカシ	ケヤキ サクラ類 イチョウ	-
中部	アカマツ・クロマツ類 カイヅカイブキ イチイ	メタセコイア	クスノキ シラカシ クロガネモチ	トウカエデ イチョウ サクラ類	シュロ類 ワシントンヤシ
近畿	カイヅカイブキ アカマツ・クロマツ類 ビャクシン	メタセコイア	クスノキ シラカシ クロガネモチ	ケヤキ イチョウ トウカエデ	ワシントンヤシ カナリーヤシ
中国	アカマツ・クロマツ類 カイヅカイブキ ヒマラヤスギ	メタセコイア	クスノキ クロガネモチ マテバシイ	モミジバフウ ケヤキ サクラ類	シュロ類
四国	カイヅカイブキ アカマツ・クロマツ類	メタセコイア	クスノキ クロガネモチ マテバシイ	ケヤキ サクラ類 モミジバフウ	ビロウ類 ワシントンヤシ
九州	イヌマキ カイヅカイブキ アカマツ・クロマツ類	メタセコイア	クロガネモチ クスノキ ホルトノキ	サクラ類 ケヤキ イチョウ	ビロウ類 ワシントンヤシ ソテツ
沖縄	リュウキュウマツ カイヅカイブキ イヌマキ	-	フクギ リュウキュウコクタン テリハボク	ホウオウボク サクラ類 コガネノウゼン	ビロウ類 トックリヤシモドキ マニラヤシ

表 -1.3 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（中低木）

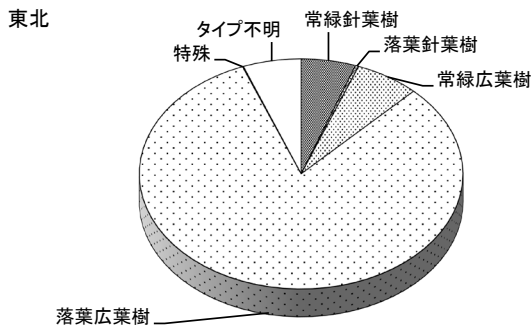
	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	モンタナマツ ハイビャクシン イチイ	-	ツツジ類 エリカ類 ラベンダー	ニシキギ ハマナシ ドウダンツツジ類	-
東北	ハイビャクシン キャラボク イチイ	-	ツツジ類 ウバメガシ アベリア類	ドウダンツツジ類 レンギョウ類 アジサイ類	タケ類
関東	ハイビャクシン オウゴンヒヨクヒバ カイヅカイブキ	-	ツツジ類 ヘデラ類 サザンカ類	ドウダンツツジ類 アジサイ類 レンギョウ類	タケ類
北陸	ハイビャクシン キャラボク オウゴンヒヨクヒバ	-	ツツジ類 アベリア類 サザンカ類	シモツケ ドウダンツツジ類 ハマナシ	タケ類
中部	キャラボク ハイビャクシン カイヅカイブキ	-	ツツジ類 アベリア類 シャリンバイ類	ドウダンツツジ類 ニシキギ ユキヤナギ	タケ類
近畿	カイヅカイブキ オウゴンヒヨクヒバ ハイビャクシン	-	ツツジ類 シャリンバイ類 アベリア類	ユキヤナギ ドウダンツツジ類 ヨウシュイボタ	タケ類 ソテツ
中国	ハイビャクシン ハイネズ イブキ類	-	ツツジ類 ヘデラ類 シャリンバイ類	ドウダンツツジ類 ユキヤナギ アジサイ類	タケ類
四国	ハイビャクシン オウゴンヒヨクヒバ アカマツ・クロマツ類	-	ツツジ類 セイヨウツゲ シャリンバイ類	ユキヤナギ ドウダンツツジ類 ニシキギ	タケ類
九州	ハイビャクシン オウゴンヒヨクヒバ カイヅカイブキ	-	ツツジ類 シャリンバイ類 サザンカ類	ドウダンツツジ類 ハギ類 アジサイ類	タケ類 ソテツ
沖縄	オキナワハイネズ	-	ブソウゲ シャリンバイ類 タイワンレンギョウ	レンギョウ類 フヨウ ムクゲ	ソテツ リュウゼツラン類 アダン類

北海道



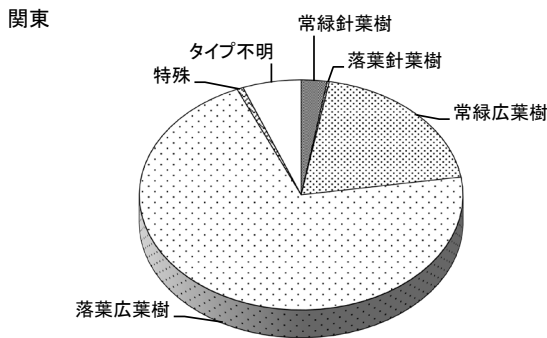
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	257,310	24.4
落葉針葉樹	1,715	0.2
常緑広葉樹	1,387	0.1
落葉広葉樹	786,910	74.8
タイプ不明	5,168	0.5
合計	1,052,490	100.0

東北



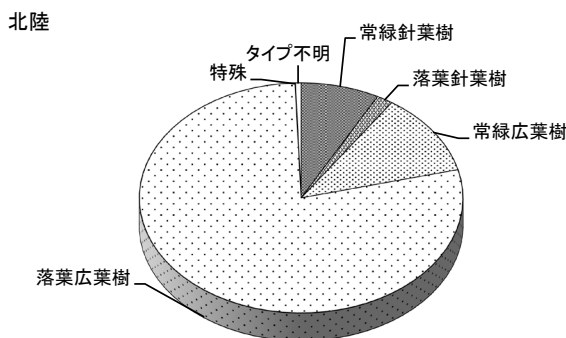
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	22,599	5.5
落葉針葉樹	1,349	0.3
常緑広葉樹	26,723	6.5
落葉広葉樹	339,108	81.9
特殊	361	0.1
タイプ不明	24,087	5.8
合計	414,227	100.0

関東



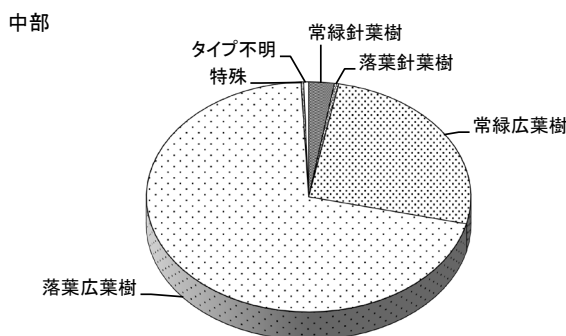
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	39,359	2.6
落葉針葉樹	3,265	0.2
常緑広葉樹	301,334	19.7
落葉広葉樹	1,084,285	71.0
特殊	9,510	0.6
タイプ不明	89,446	5.9
合計	1,527,199	100.0

北陸



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	21,038	7.8
落葉針葉樹	4,373	1.6
常緑広葉樹	31,146	11.6
落葉広葉樹	210,463	78.3
特殊	107	0.0
タイプ不明	1,520	0.6
合計	268,647	100.0

中部

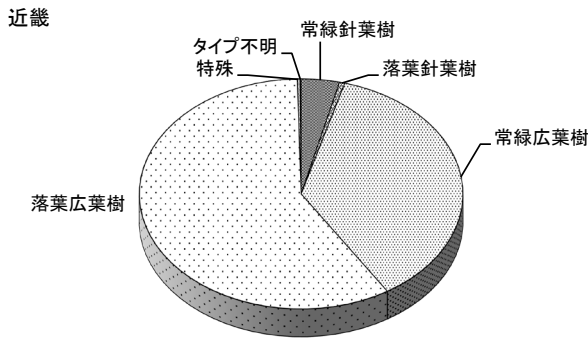


樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	22,373	2.5
落葉針葉樹	3,808	0.4
常緑広葉樹	226,946	25.8
落葉広葉樹	619,823	70.5
特殊	2,237	0.3
タイプ不明	4,365	0.5
合計	879,552	100.0

図-1.43(1) 地域別高木樹木タイプ

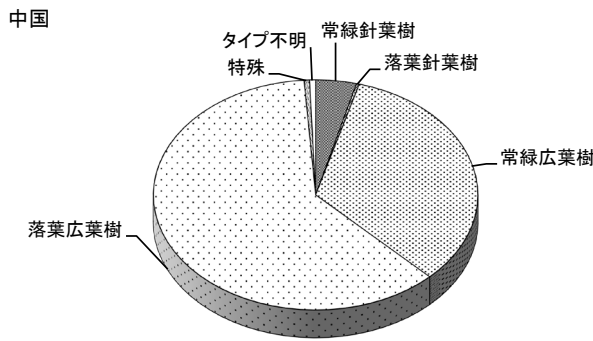
注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならないことがある。

近畿



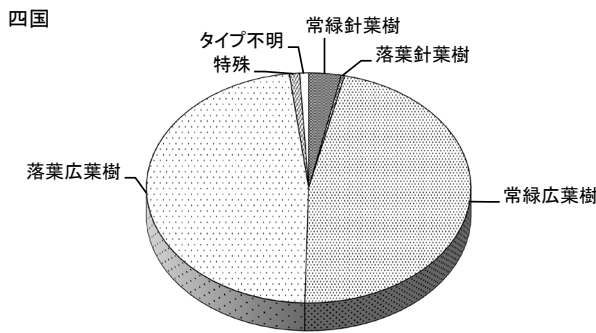
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	35,236	3.8
落葉針葉樹	4,911	0.5
常緑広葉樹	338,657	36.7
落葉広葉樹	540,315	58.6
特殊	2,527	0.3
タイプ不明	966	0.1
合計	922,612	100.0

中国



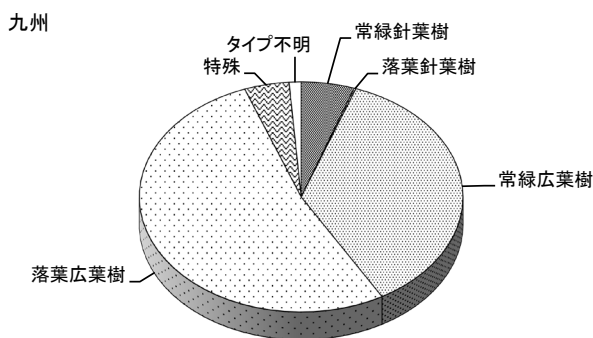
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	10,092	4.1
落葉針葉樹	695	0.3
常緑広葉樹	82,851	33.3
落葉広葉樹	152,507	61.3
特殊	1,336	0.5
タイプ不明	1,507	0.6
合計	248,988	100.0

四国



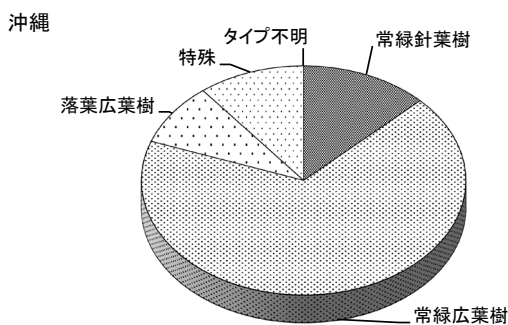
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	4,469	3.2
落葉針葉樹	452	0.3
常緑広葉樹	64,818	46.8
落葉広葉樹	66,037	47.7
特殊	1,415	1.0
タイプ不明	1,231	0.9
合計	138,422	100.0

九州



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	30,895	5.3
落葉針葉樹	1,087	0.2
常緑広葉樹	210,350	36.2
落葉広葉樹	306,177	52.7
特殊	26,054	4.5
タイプ不明	6,941	1.2
合計	581,504	100.0

沖縄

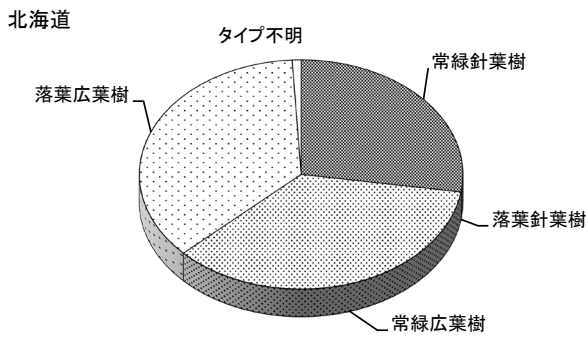


樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	32,370	12.7
常緑広葉樹	172,165	67.8
落葉広葉樹	22,350	8.8
特殊	27,037	10.6
タイプ不明	25	0.0
合計	253,947	100.0

図-1.43(2) 地域別高木樹木タイプ

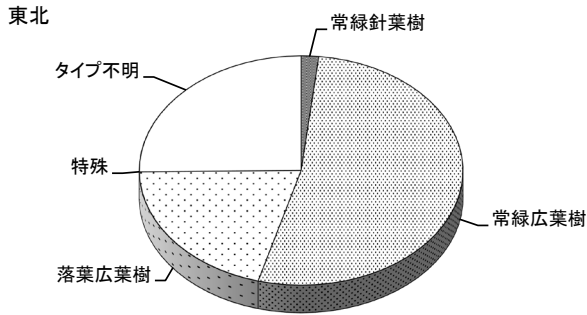
注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならないことがある。

北海道



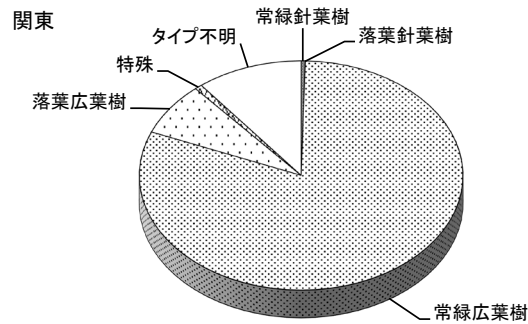
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	809,573	27.5
落葉針葉樹	71	0.0
常緑広葉樹	1,046,341	35.5
落葉広葉樹	1,066,233	36.2
タイプ不明	26,189	0.9
合計	2,948,407	100.0

東北



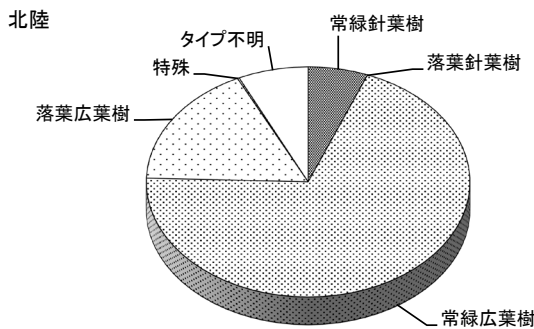
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	160,255	1.7
常緑広葉樹	4,826,102	52.5
落葉広葉樹	1,883,807	20.5
特殊	820	0.0
タイプ不明	2,314,915	25.2
合計	9,185,899	100.0

関東



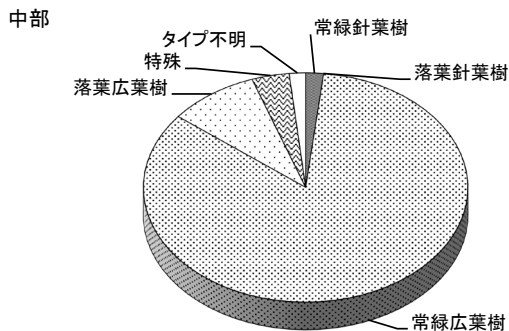
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	170,593	0.4
落葉針葉樹	5	0.0
常緑広葉樹	33,937,709	80.8
落葉広葉樹	3,141,485	7.5
特殊	309,583	0.7
タイプ不明	4,451,095	10.6
合計	42,010,470	100.0

北陸



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	222,442	6.0
落葉針葉樹	97	0.0
常緑広葉樹	2,583,074	69.5
落葉広葉樹	642,489	17.3
特殊	6,612	0.2
タイプ不明	260,661	7.0
合計	3,715,375	100.0

中部

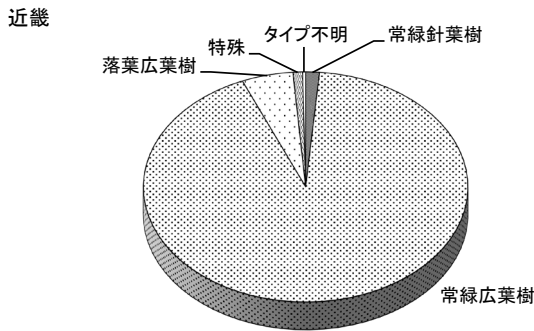


樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	368,982	1.8
落葉針葉樹	50	0.0
常緑広葉樹	17,455,377	83.8
落葉広葉樹	1,880,427	9.0
特殊	776,965	3.7
タイプ不明	339,130	1.6
合計	20,820,931	100.0

図-1.44(1) 地域別中低木樹木タイプ

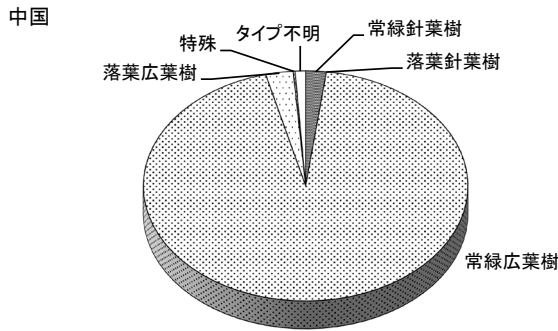
注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならないことがある。

近畿



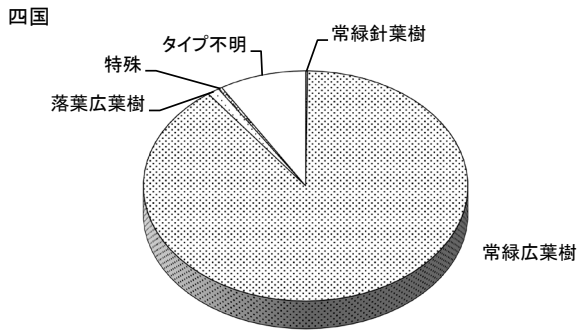
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	322,857	1.4
常緑広葉樹	21,808,537	92.3
落葉広葉樹	1,210,063	5.1
特殊	224,566	1.0
タイプ不明	72,340	0.3
合計	23,638,363	100.0

中国



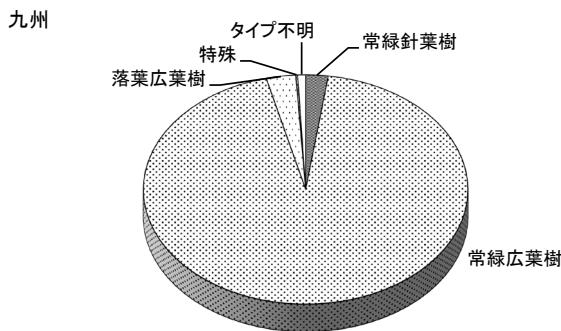
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	173,710	2.0
落葉針葉樹	76	0.0
常緑広葉樹	7,966,923	94.0
落葉広葉樹	232,476	2.7
特殊	16,017	0.2
タイプ不明	88,283	1.0
合計	8,477,485	100.0

四国



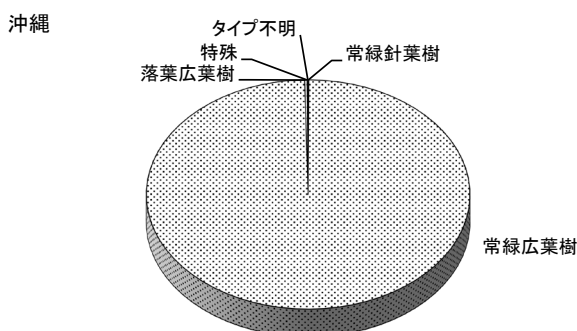
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	7,317	0.2
常緑広葉樹	3,534,383	89.6
落葉広葉樹	47,999	1.2
特殊	14,883	0.4
タイプ不明	341,566	8.7
合計	3,946,148	100.0

九州



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	407,127	2.2
常緑広葉樹	17,134,226	93.9
落葉広葉樹	537,476	2.9
特殊	33,009	0.2
タイプ不明	144,000	0.8
合計	18,255,838	100.0

沖縄



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	1,445	0.1
常緑広葉樹	2,131,257	99.6
落葉広葉樹	5,235	0.2
特殊	2,209	0.1
合計	2,140,146	100.0

図-1.44(2) 地域別中低木樹木タイプ

注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならないことがある。

## 1.3.2 高速道路会社が管理する道路

※高速道路会社とは、東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社の6社を示す。

### (1) 本数

#### 1) 高速道路会社別本数

高速道路会社が管理する全道路の道路緑化樹木総本数は、令和4年3月31日現在で高木が約944万本、中低木が約3,239万本（資料編P2-81）であった。

##### ①高木

図-1.45に高速道路会社別高木本数を、図-1.46にその道路延長あたり本数を示した。

##### ②中低木

図-1.47に高速道路会社別中低木本数を、図-1.48にその道路延長あたり本数を示した。

#### 2) 都道府県別本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）

東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の3社により全国的な高速道路網が構成されていることから、3社の高速道路を対象として都道府県別に本数、道路延長あたり本数を集計した（資料編P2-82～P2-83）。

##### ①高木

図-1.49に都道府県別高木本数を、図-1.50にその道路延長あたり本数を示した。

##### ②中低木

図-1.51に都道府県別中低木本数を、図-1.52にその道路延長あたり本数を示した。

#### 3) まとめ

以上、高速道路会社が管理する道路の緑化現況を概観した。

調査の結果、全国の本数は令和4年3月31日現在で高木が約944万本、中低木が約3,239万本（資料編P2-81）であった。高木、中低木のいずれも道路延長の長い東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の本数が多くなっていた。また、道路延長あたりの本数も、東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が最も多くなっていた。これらの3社が管理する道路の延長あたり本数は、国土交通省が管理している国道（直轄）と比較すると、高木で約27倍、中低木で約4倍と非常に高い値となっていた。

これは、高速自動車道では一般道に比べて、都市部では周辺的生活環境に配慮がより求められる場合が多いため環境施設帯に高木・中低木を密植していること、地方部では自然環境の豊かな場所に建設されることが多いため周辺の自然環境への配慮からのり面等を樹林化していることによるものと考えられる。また、中央分離帯の設置が多く、そこに対向車のヘッドライトの遮光を目的として中低木が密植されていることが、中低木の本数が多くなっている要因の一つであると考えられる。

都道府県別に道路延長あたりの本数をみると、一般道とは異なり、神奈川県や東京都といった大都市圏だけでなく、青森県や岩手県などの地方部が上位にランキングされた。環境保全を目的として道路周辺の自然環境へ配慮することが重要となっていることが、地方部においても積極的な道路緑化が推進されている要因と考えられる。

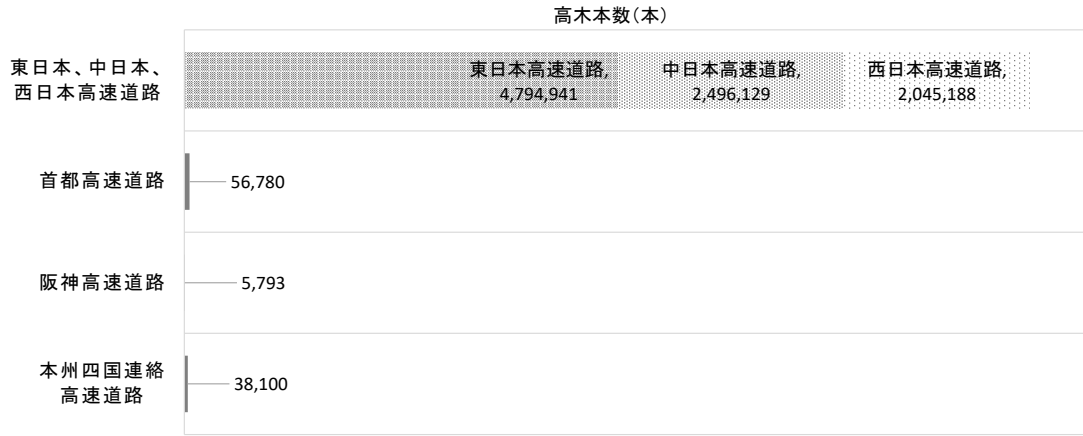


図-1.45 高速道路会社別高木本数

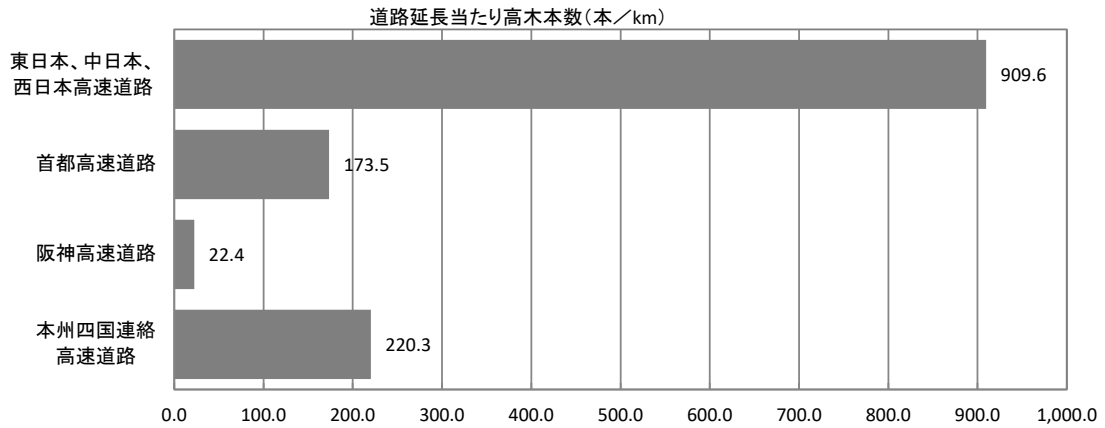


図-1.46 高速道路会社別道路延長あたり高木本数



図-1.47 高速道路会社別中低木本数

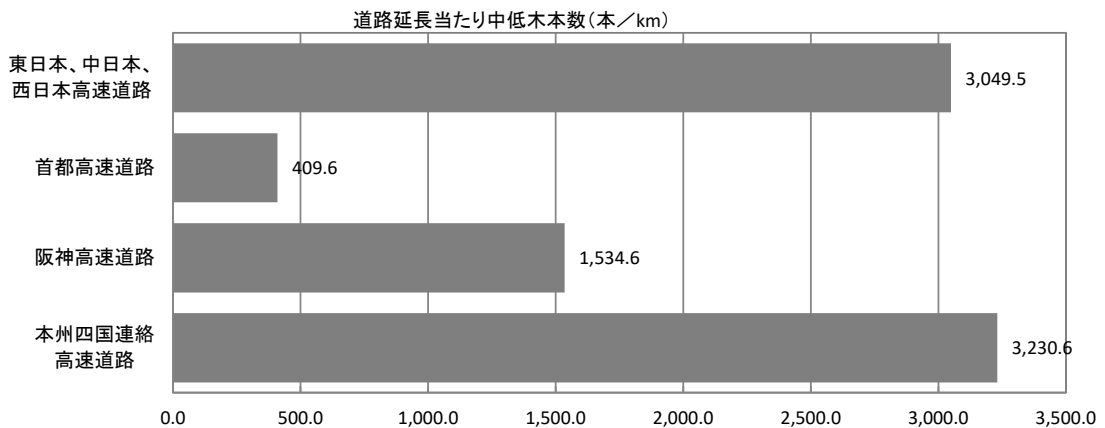


図-1.48 高速道路会社別道路延長あたり中低木本数

全国本数：8,623,552 本

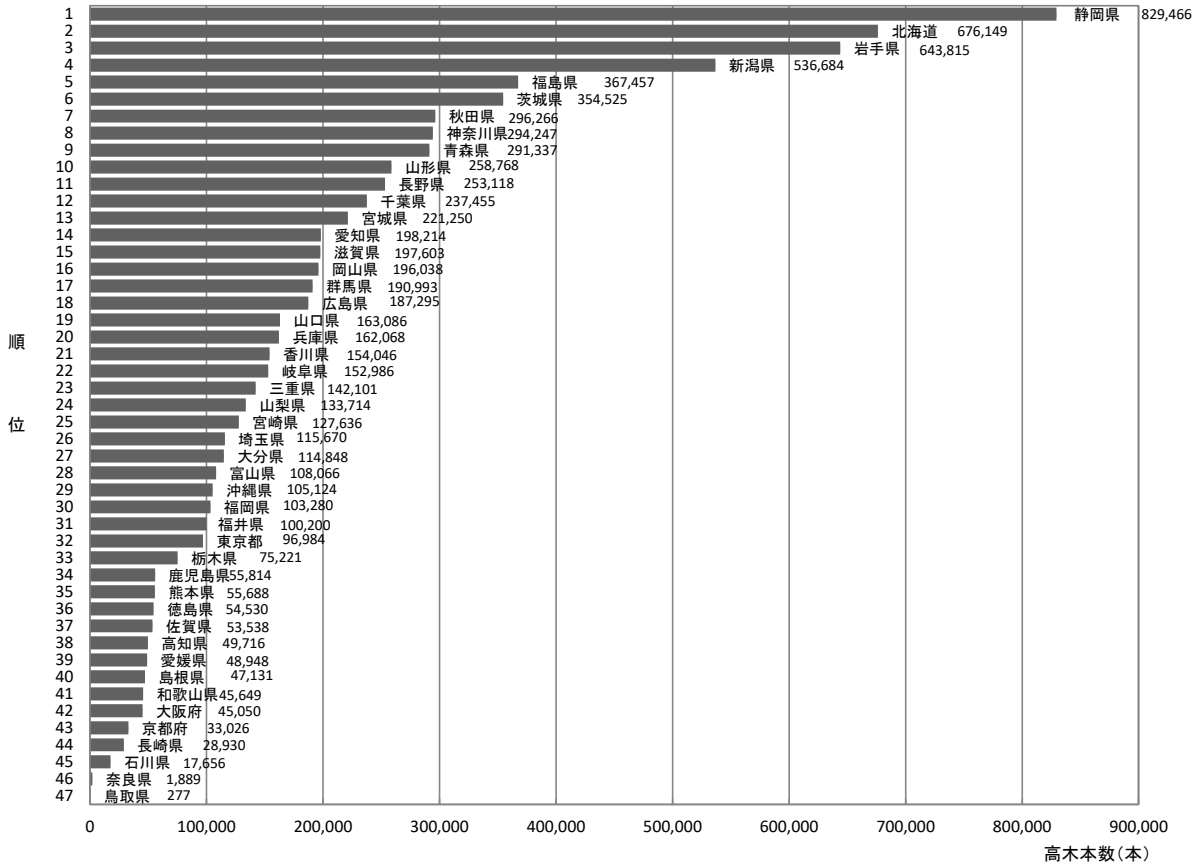


図 -1.49 都道府県別高木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速度路）

全国本数：1,039.1 本/km

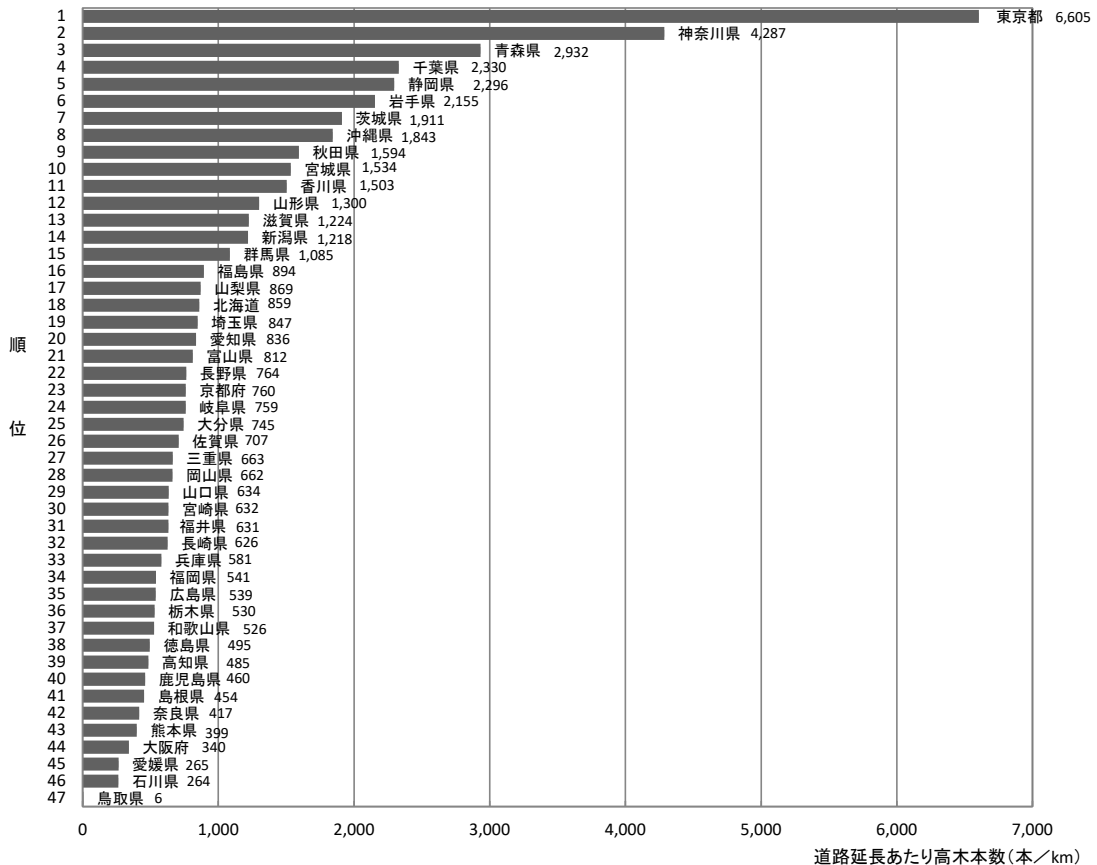


図 -1.50 都道府県別道路延長あたり高木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速度路）



全国本数：26,463,848 本

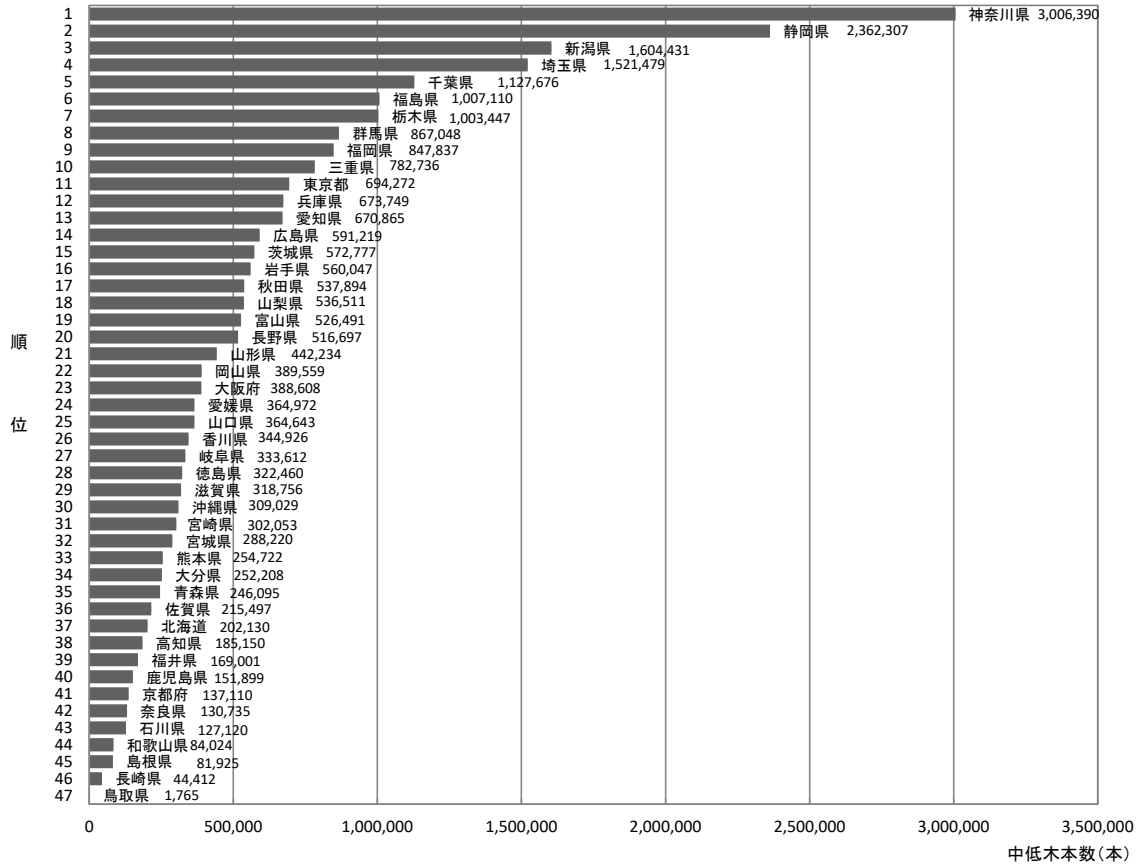


図 -1.51 都道府県別中低木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速度路）

全国本数：2,913.9 本/km

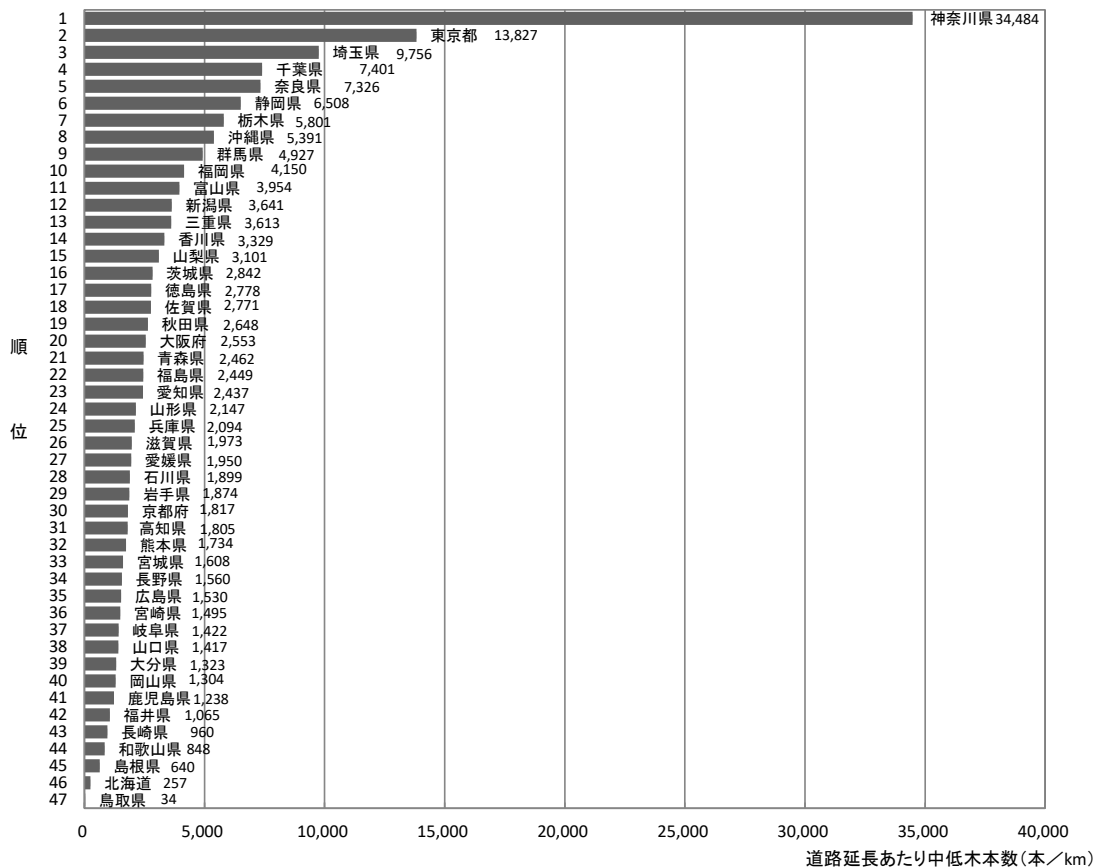


図 -1.52 都道府県別道路延長あたり中低木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速度路）

## (2) 樹種

### 1) 高速道路会社の樹種

高速道路会社（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社の6社）が管理する道路緑化樹木の総樹種数は、令和4年3月31日現在で高木が329種（資料編P2-84）、中低木が367種（資料編P2-86）であった。

※ここで用いた樹種区分で〇〇類に含めて表記したものについての主な樹種における内訳は、資料編P2-137の樹種内訳表を参照のこと。

#### ①高木

図-1.53に樹種別高木本数上位20種を、図-1.54に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

#### ②中低木

図-1.55に樹種別中低木本数上位20種を、図-1.56に樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

#### ③地域別樹種

地域別の樹種別上位3種とその本数について、図-1.57に高木を、図-1.58に中低木を示した。また、地域別の樹種別上位10種の本数と構成比について、図-1.59に高木を、図-1.60に中低木を示した。

### 2) 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の樹種

#### ①高木

図-1.61に東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別高木本数上位20種を、図-1.62に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

また、図-1.63に一般有料道路の樹種別高木本数上位20種を、図-1.64に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

#### ②中低木

図-1.65に東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位20種を、図-1.66に樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

また、図-1.67に一般有料道路の樹種別中低木本数上位20種を、図-1.68に樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

### 3) 首都高速道路株式会社の樹種

#### ①高木

図-1.69に首都高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別高木本数上位20種を、図-1.70に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

#### ②中低木

図-1.71に首都高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位20種を、図-1.72に樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

### 4) 阪神高速道路株式会社の樹種

#### ①高木

図-1.73に阪神高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別高木本数上位20種を、図-1.74に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

②中低木

図-1.75 に阪神高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位 20 種を、図-1.76 に樹種別中低木本数上位 10 種の構成比を示した。

5) 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種

①高木

図-1.77 に本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別高木本数上位 20 種を、図-1.78 に樹種別高木本数上位 10 種の構成比を示した。

②中低木

図-1.79 に本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位 20 種を、図-1.80 に樹種別中低木本数上位 10 種の構成比を示した。

6) まとめ

以上、高速道路会社における道路緑化樹種について概観した。

その結果、高速道路会社で使用されている総樹種数は、高木が 329 種、中低木が 367 種であった。このなかで多く使用されている上位 5 種は、高木がアカマツ・クロマツ類、スギ類、サクラ類、ドイツトウヒ、コナラであり、中低木がヘデラ類、ツツジ類、ナツツタ、アベリア類、ネズミモチ類であった。高木の上位 5 種のうち 3 種は常緑針葉樹であり、一般道の緑化と比較して落葉性の樹種が少ないなかで花木であるサクラ類が多いことが特徴的であった。中低木ではツル植物が多用され、ヘデラ類が 1 位、ナツツタが 3 位となるなかで花木であるツツジ類とアベリア類が多く使用されていた。

地域別で見ると、高木においては、北海道ではトドマツ、東北ではドイツトウヒ、関東ではスギ類、北陸ではサクラ類、中部、近畿、中国ではアカマツ・クロマツ類、四国ではウバメガシ、九州ではアラカシ、沖縄ではリュウキュウマツが最も多く使用されていた。中低木においては、東北、関東、中部、近畿、中国、四国の 6 つの地域ではヘデラ類が最も多く使用され、それ以外の地域では、北海道でハマナシ、北陸でグミ類、九州でツツジ類、沖縄でブッソウゲが第 1 位となっていた。

高速道路会社別の高木集計として、東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路と一般有料道路の上位 5 種を比較すると、高速道路では全道路延長に対する割合が高いことにより上述した全高速道路会社とほぼ同様の樹種が使用されている傾向となったが、一般有料道路の上位 3 種はサクラ類、コナラ、日本産カエデ類の落葉広葉樹が占め、常緑針葉樹が上位を占める高速道路とは傾向が異なっていた。また、首都高速道路株式会社ではトベラ、阪神高速道路株式会社ではクスノキ、本州四国連絡高速株式会社ではアカマツ・クロマツ類が最も多く、阪神高速道路株式会社と本州四国連絡高速道路では、サクラ類が上位に入った。中低木で見ると、東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する一般有料道路では、高速道路で低木やツツタ類が多い傾向に比較してマコミ、サザンカ類といった中木が上位に入った。また、首都高速道路株式会社ではイヌツゲ、ハマヒサカキ、阪神高速道路株式会社と本州四国連絡高速株式会社ではアベリア類、シャリンバイ類が、最も多いツツジ類に次いで上位に入った。

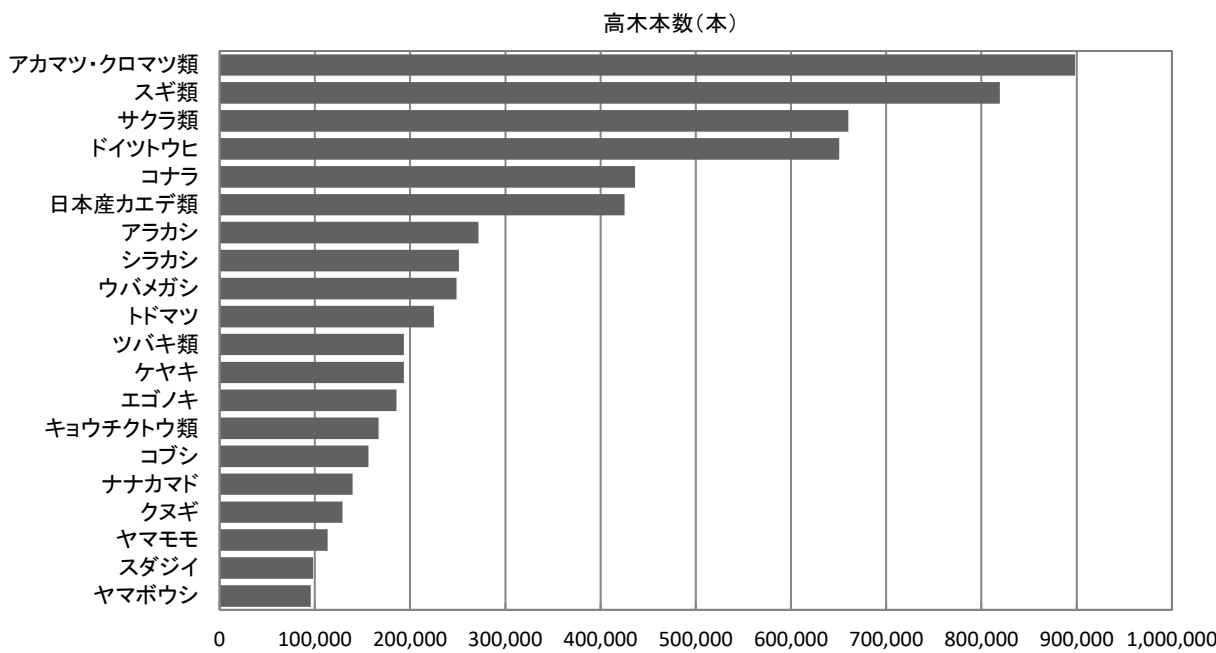
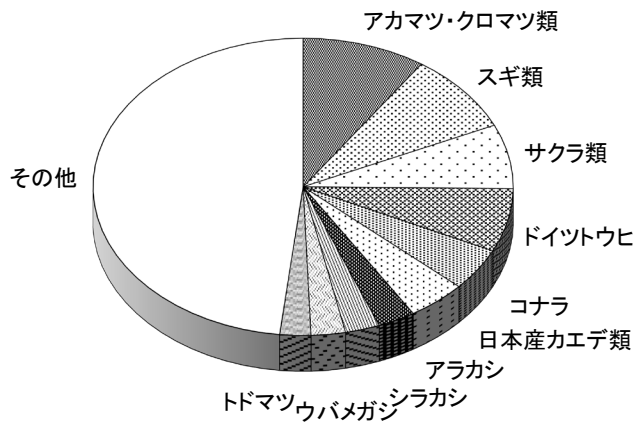


図 -1.53 全高速道路会社の樹種別高木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	アカマツ・クロマツ類	898,514	9.5
2	スギ類	819,400	8.7
3	サクラ類	660,154	7.0
4	ドイツトウヒ	650,523	6.9
5	コナラ	436,281	4.6
6	日本産カエデ類	425,285	4.5
7	アラカシ	271,753	2.9
8	シラカシ	251,321	2.7
9	ウバメガシ	248,750	2.6
10	トドマツ	224,990	2.4
	その他	4,549,960	48.2
	合計	9,436,931	100.0

図 -1.54 全高速道路会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

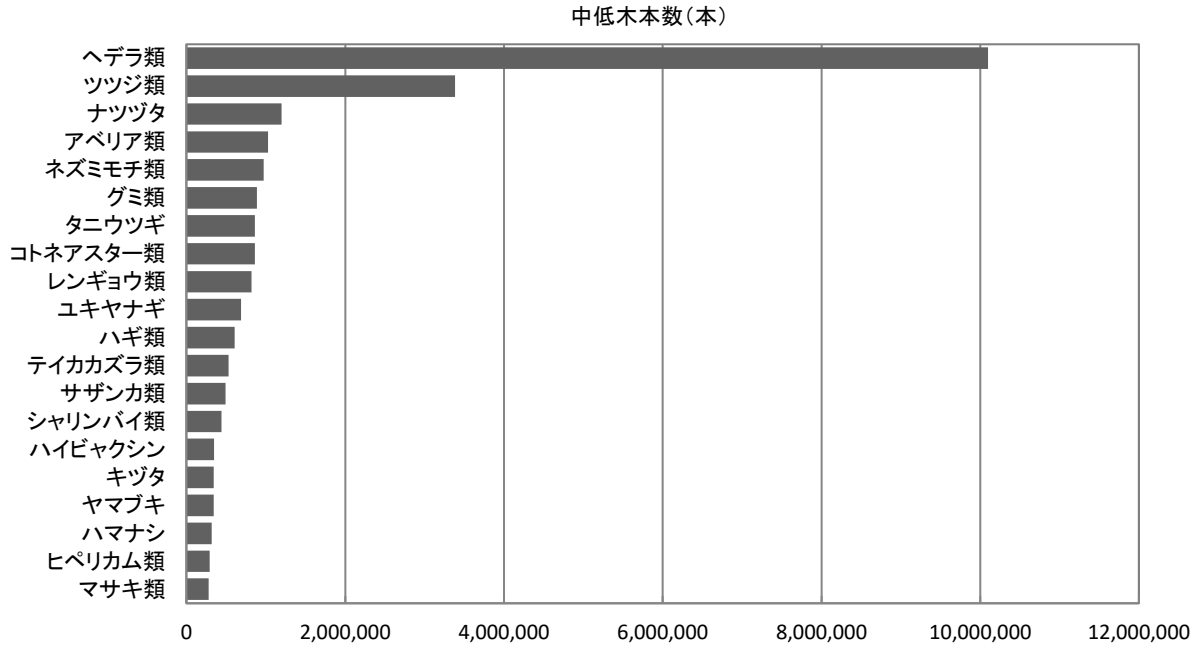
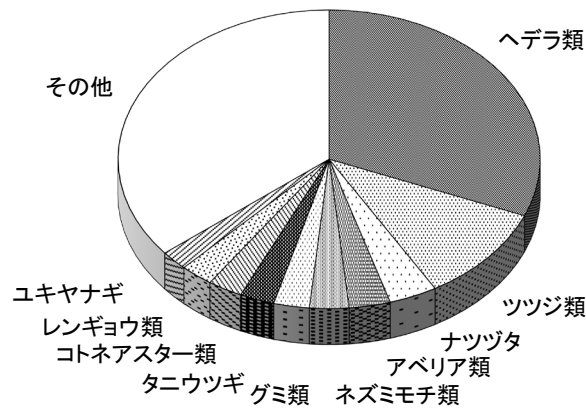


図-1.55 全高速道路会社の樹種別中低木本数上位20種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	10,099,515	31.2
2	ツツジ類	3,883,332	10.4
3	ナツツタ	1,196,460	3.7
4	アベリア類	1,025,263	3.2
5	ネズミモチ類	972,427	3.0
6	グミ類	886,469	2.7
7	タニウツギ	861,229	2.7
8	コトネアスター類	859,415	2.7
9	レンギョウ類	819,773	2.5
10	ユキヤナギ	685,435	2.1
	その他	11,598,661	35.8
	合計	32,387,979	100.0

図-1.56 全高速道路会社の樹種別中低木本数上位10種の構成比

注) 構成比は、各樹種毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても100%にならない。

高木本数(本)

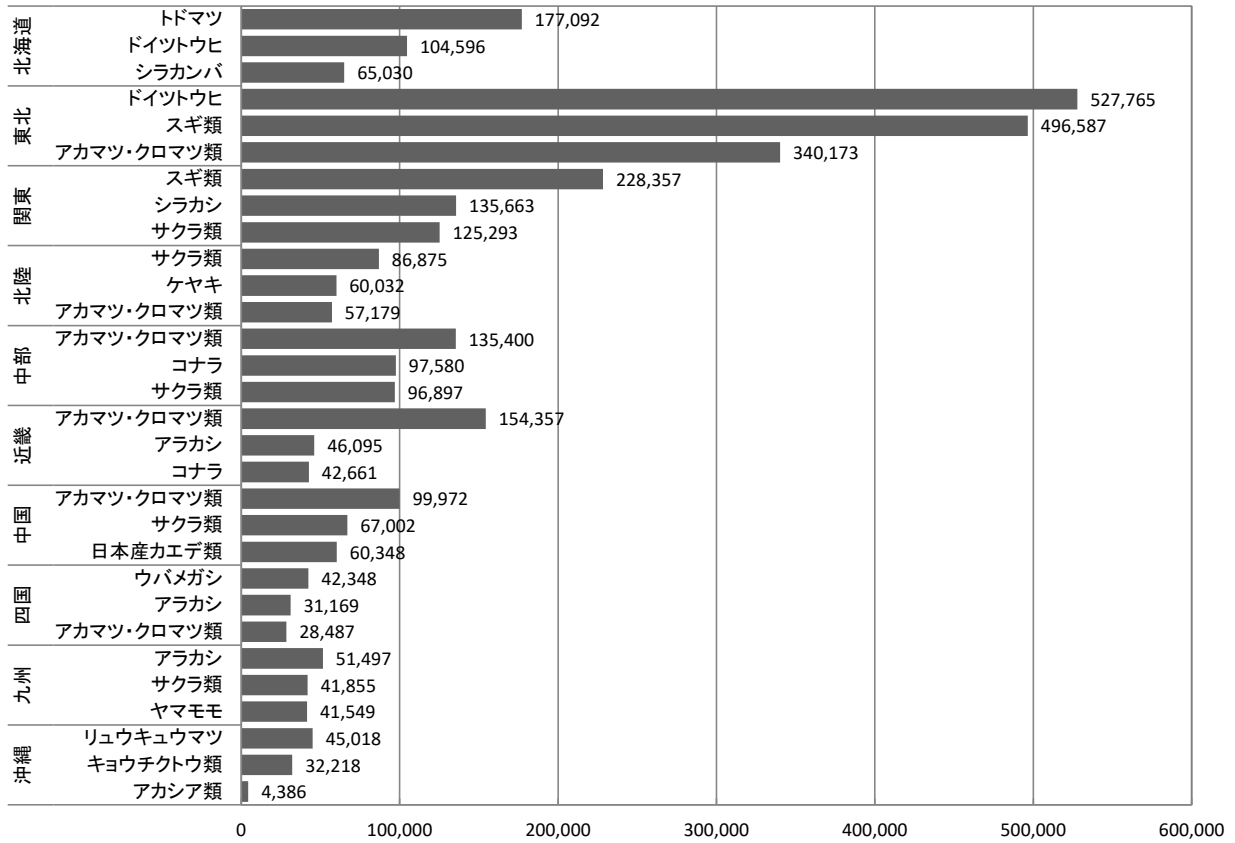


図 -1.57 全高速道路会社の地域別樹種別高木本数上位3種

中低木本数(本)

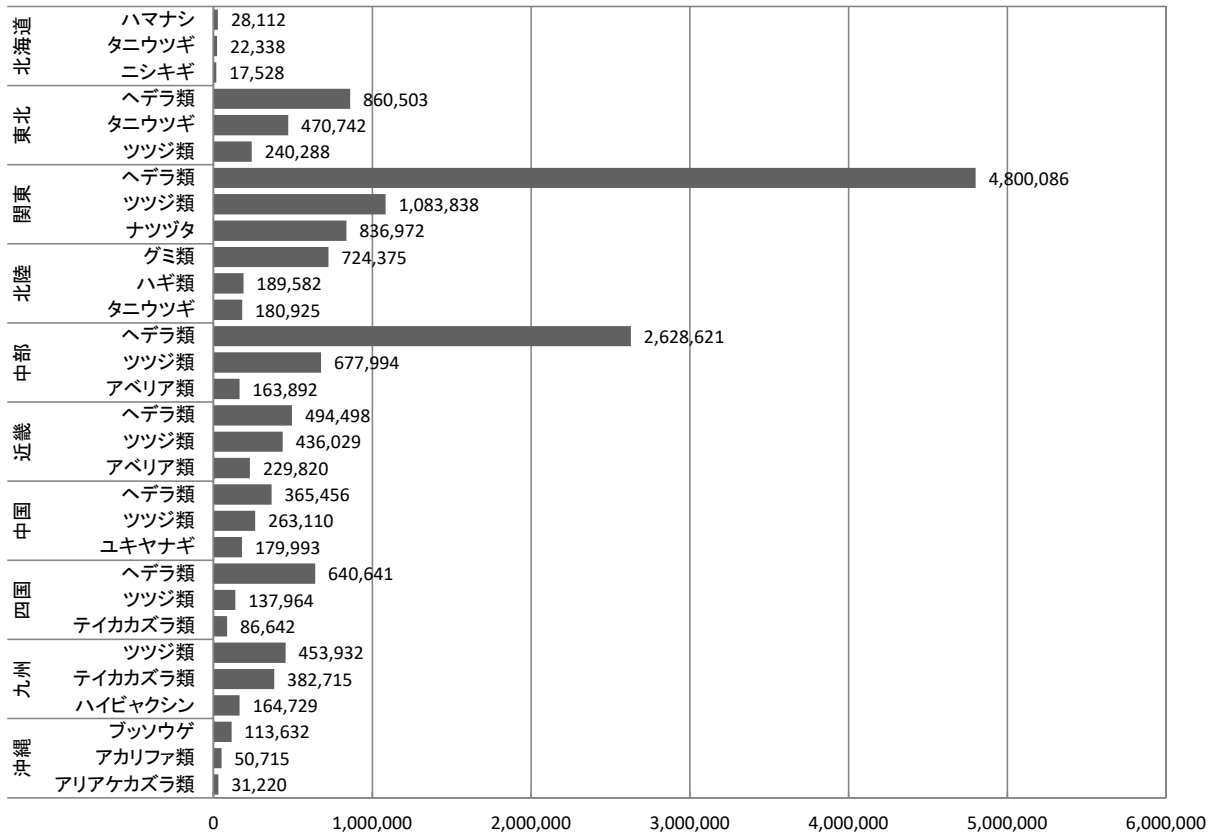
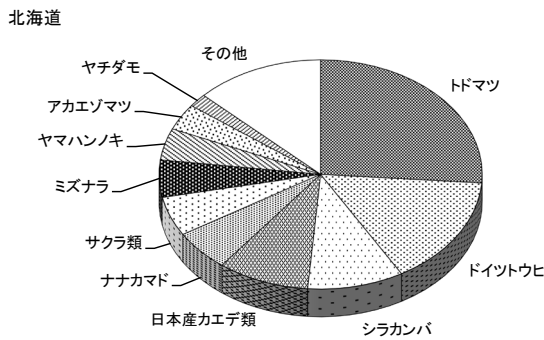


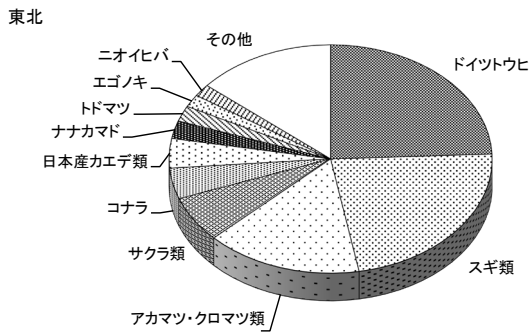
図 -1.58 全高速道路会社の地域別樹種別中低木本数上位3種

北海道



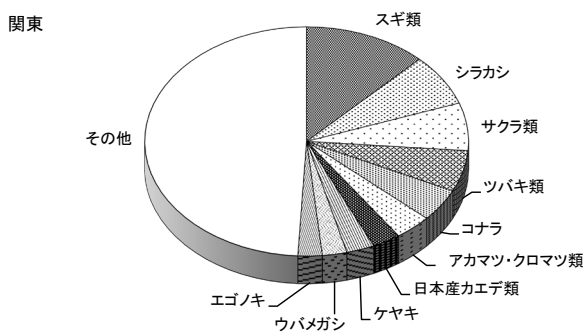
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	トドマツ	177,092	26.2
2	ドイツウヒ	104,596	15.5
3	シラカンバ	65,030	9.6
4	日本産カエデ類	62,062	9.2
5	ナナカマド	39,015	5.8
6	サクラ類	37,479	5.5
7	ミズナラ	35,556	5.3
8	ヤマハンノキ	30,189	4.5
9	アカエゾマツ	25,276	3.7
10	ヤチダモ	12,675	1.9
	その他	87,179	12.9
	合計	676,149	100.0

東北



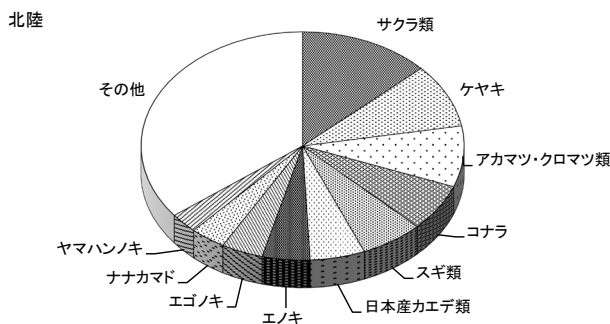
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ドイツウヒ	527,765	24.3
2	スギ類	496,587	22.9
3	アカマツ・クロマツ類	340,173	15.7
4	サクラ類	141,163	6.5
5	コナラ	94,551	4.4
6	日本産カエデ類	90,681	4.2
7	ナナカマド	54,673	2.5
8	トドマツ	47,869	2.2
9	エゴノキ	38,589	1.8
10	ニオイヒバ	37,676	1.7
	その他	301,451	13.9
	合計	2,171,178	100.0

関東



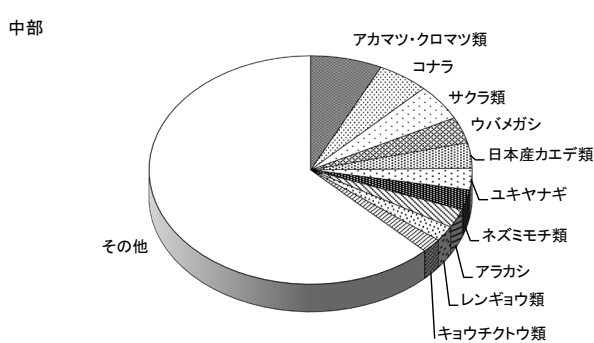
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	スギ類	228,357	12.3
2	シラカシ	135,663	7.3
3	サクラ類	125,293	6.7
4	ツバキ類	107,763	5.8
5	コナラ	85,906	4.6
6	アカマツ・クロマツ類	68,336	3.7
7	日本産カエデ類	52,325	2.8
8	ケヤキ	52,136	2.8
9	ウバメガシ	45,471	2.4
10	エゴノキ	45,062	2.4
	その他	913,928	49.1
	合計	1,860,240	100.0

北陸



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	サクラ類	86,875	13.1
2	ケヤキ	60,032	9.1
3	アカマツ・クロマツ類	57,179	8.6
4	コナラ	44,058	6.7
5	スギ類	41,722	6.3
6	日本産カエデ類	36,393	5.5
7	エノキ	31,654	4.8
8	エゴノキ	27,674	4.2
9	ナナカマド	23,558	3.6
10	ヤマハンノキ	18,699	2.8
	その他	234,562	35.4
	合計	662,406	100.0

中部

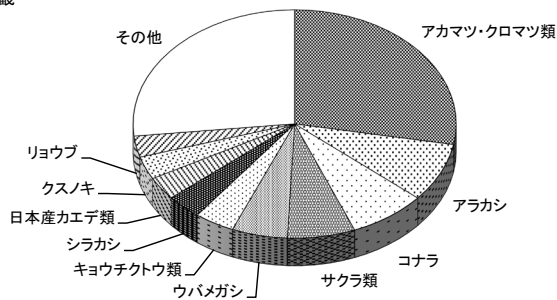


順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	アカマツ・クロマツ類	135,400	7.2
2	コナラ	97,580	5.2
3	サクラ類	96,897	5.1
4	ウバメガシ	69,893	3.7
5	日本産カエデ類	67,698	3.6
6	ユキヤナギ	57,798	3.1
7	ネズミモチ類	54,072	2.9
8	アラカシ	50,060	2.7
9	レンギョウ類	41,494	2.2
10	キョウチクトウ類	38,188	2.0
	その他	1,179,763	62.5
	合計	1,888,843	100.0

図 -1.59(1) 全高速道路会社の地域別の樹種別高木本数上位10種の構成比  
 注) 構成比は、各樹種毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても100%にならないことがある。

近畿

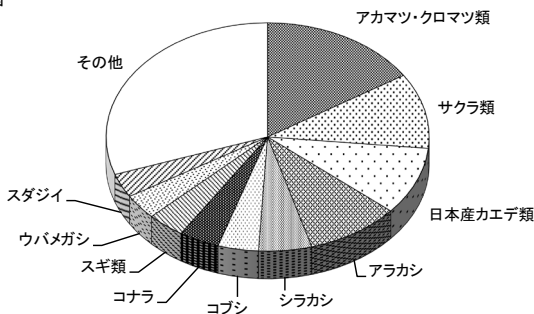
近畿



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	アカマツ・クロマツ類	154,357	27.9
2	アラカシ	46,095	8.3
3	コナラ	42,661	7.7
4	サクラ類	37,478	6.8
5	ウバメガシ	30,785	5.6
6	キョウチクトウ類	22,159	4.0
7	シラカシ	19,537	3.5
8	日本産カエデ類	17,952	3.2
9	クスノキ	17,932	3.2
10	リョウブ	16,582	3.0
	その他	147,726	26.7
	合計	553,264	100.0

中国

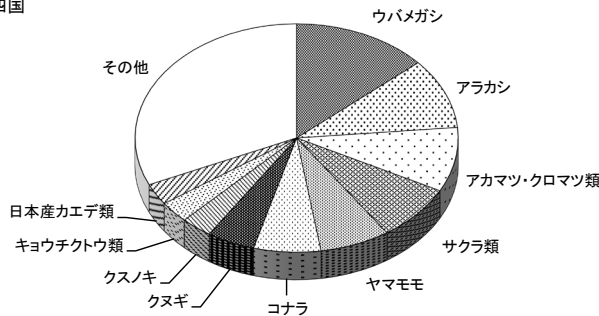
中国



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	アカマツ・クロマツ類	99,972	15.9
2	サクラ類	67,002	10.7
3	日本産カエデ類	60,348	9.6
4	アラカシ	58,790	9.4
5	シラカシ	33,374	5.3
6	コブシ	25,460	4.1
7	コナラ	25,263	4.0
8	スギ類	23,534	3.8
9	ウバメガシ	22,234	3.5
10	スダジイ	21,209	3.4
	その他	190,386	30.3
	合計	627,572	100.0

四国

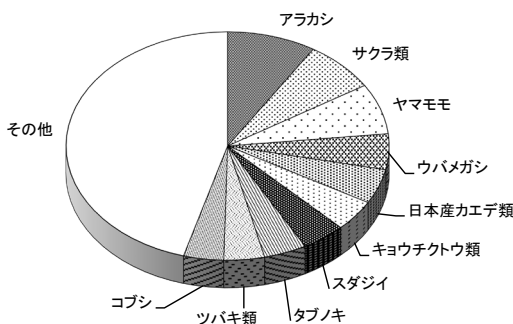
四国



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ウバメガシ	42,348	13.6
2	アラカシ	31,169	10.0
3	アカマツ・クロマツ類	28,487	9.1
4	サクラ類	24,762	7.9
5	ヤマモモ	21,899	7.0
6	コナラ	20,984	6.7
7	クスギ	14,973	4.8
8	クスノキ	9,772	3.1
9	キョウチクトウ類	9,521	3.0
10	日本産カエデ類	9,409	3.0
	その他	99,111	31.7
	合計	312,435	100.0

九州

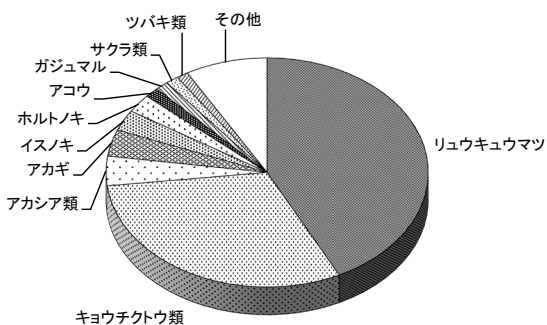
九州



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	アラカシ	51,497	8.9
2	サクラ類	41,855	7.2
3	ヤマモモ	41,549	7.2
4	ウバメガシ	29,309	5.1
5	日本産カエデ類	28,413	4.9
6	キョウチクトウ類	25,546	4.4
7	スダジイ	25,369	4.4
8	タブノキ	24,730	4.3
9	ツバキ類	23,562	4.1
10	コブシ	23,251	4.0
	その他	264,132	45.6
	合計	579,213	100.0

沖縄

沖縄



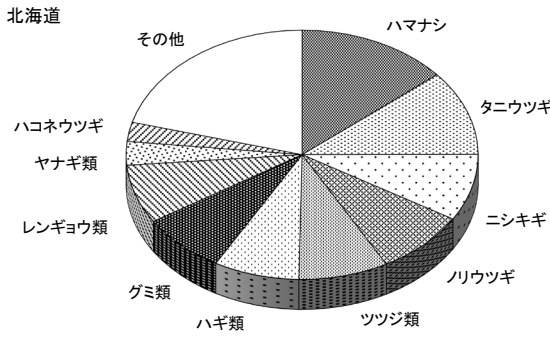
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	リュウキュウマツ	45,018	42.6
2	キョウチクトウ類	32,218	30.5
3	アカシア類	4,386	4.2
4	アカギ	3,971	3.8
5	イスノキ	3,123	3.0
6	ホルトノキ	2,720	2.6
7	アコウ	1,502	1.4
8	ガジュマル	1,392	1.3
9	サクラ類	1,350	1.3
10	ツバキ類	1,231	1.2
	その他	8,720	8.3
	合計	105,631	100.0

図 -1.59(2) 全高速道路会社の地域別の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならないことがある。

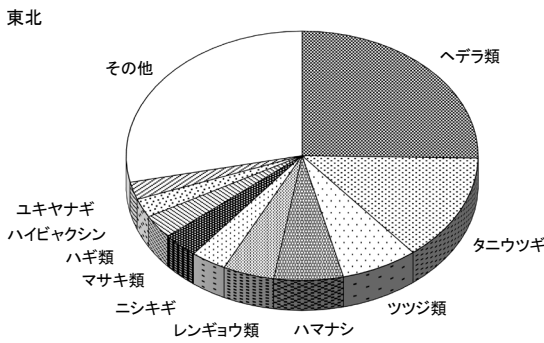


北海道



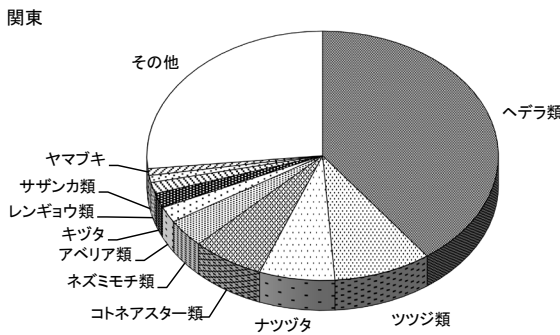
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ハマナシ	28,112	13.9
2	タニウツギ	22,338	11.1
3	ニシキギ	17,528	8.7
4	リウツギ	17,048	8.4
5	ツツジ類	16,633	8.2
6	ハギ類	15,890	7.9
7	グミ類	15,876	7.9
8	レンギョウ類	15,423	7.6
9	ヤナギ類	6,174	3.1
10	ハコネウツギ	5,056	2.5
	その他	42,052	20.8
	合計	202,130	100.0

東北



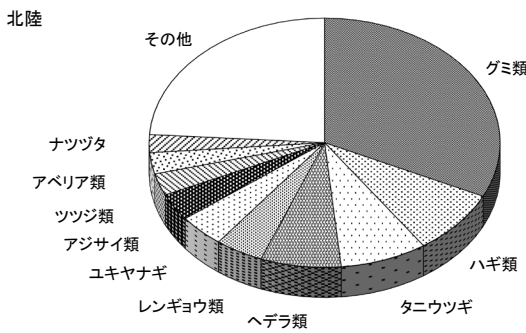
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	860,503	25.3
2	タニウツギ	470,742	13.8
3	ツツジ類	240,288	7.1
4	ハマナシ	216,242	6.4
5	レンギョウ類	160,502	4.7
6	ニシキギ	111,039	3.3
7	マサキ類	110,699	3.3
8	ハギ類	102,934	3.0
9	ハイビャクシン	82,832	2.4
10	ユキヤナギ	77,509	2.3
	その他	966,545	28.4
	合計	3,399,835	100.0

関東



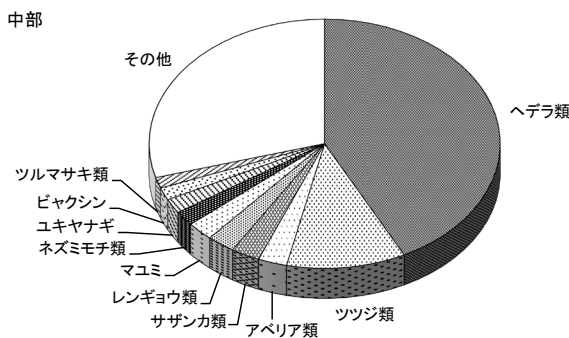
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	4,800,086	39.9
2	ツツジ類	1,083,838	9.0
3	ナツツタ	836,972	7.0
4	コトネアスター類	797,868	6.6
5	ネズミモチ類	439,764	3.7
6	アベリア類	245,287	2.0
7	キツタ	230,361	1.9
8	レンギョウ類	176,557	1.5
9	サザンカ類	109,291	0.9
10	ヤマブキ	106,442	0.9
	その他	3,210,611	26.7
	合計	12,037,077	100.0

北陸



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	グミ類	724,375	32.1
2	ハギ類	189,582	8.4
3	タニウツギ	180,925	8.0
4	ヘデラ類	167,452	7.4
5	レンギョウ類	99,924	4.4
6	ユキヤナギ	95,942	4.2
7	アジサイ類	79,681	3.5
8	ツツジ類	64,218	2.8
9	アベリア類	62,223	2.8
10	ナツツタ	52,717	2.3
	その他	541,003	24.0
	合計	2,258,042	100.0

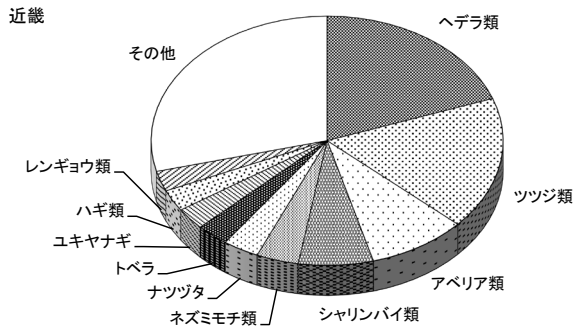
中部



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	2,628,621	42.5
2	ツツジ類	677,994	11.0
3	アベリア類	163,892	2.7
4	サザンカ類	163,883	2.7
5	レンギョウ類	159,067	2.6
6	マユミ	151,082	2.4
7	ネズミモチ類	118,045	1.9
8	ユキヤナギ	114,419	1.9
9	ビャクシン	101,364	1.6
10	ツルマサキ類	86,642	1.4
	その他	1,817,536	29.4
	合計	6,182,545	100.0

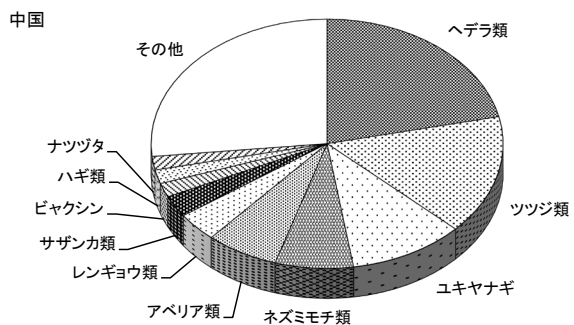
図-1.60(1) 全高速道路会社の地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比  
 注) 構成比は、各樹種毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、  
 各樹種の構成比を合計しても100%にならないことがある。

近畿



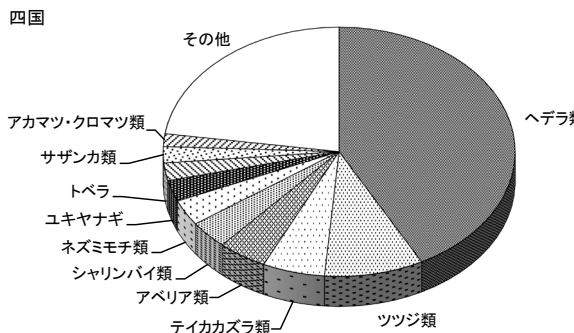
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ヘデラ類	494,498	19.5
2	ツツジ類	436,029	17.2
3	アベリア類	229,820	9.1
4	シャリンバイ類	174,157	6.9
5	ネズミモチ類	98,220	3.9
6	ナツツタ	84,038	3.3
7	トベラ	75,739	3.0
8	ユキヤナギ	71,166	2.8
9	ハギ類	70,645	2.8
10	レンギョウ類	66,575	2.6
	その他	734,738	29.0
	合計	2,535,625	100.0

中国



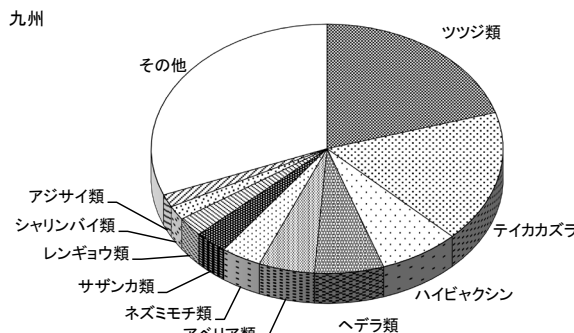
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ヘデラ類	365,456	21.5
2	ツツジ類	263,110	15.5
3	ユキヤナギ	179,993	10.6
4	ネズミモチ類	122,031	7.2
5	アベリア類	113,033	6.7
6	レンギョウ類	64,080	3.8
7	サザンカ類	47,436	2.8
8	ビャクシン	30,752	1.8
9	ハギ類	30,652	1.8
10	ナツツタ	29,736	1.8
	その他	452,632	26.6
	合計	1,698,911	100.0

四国



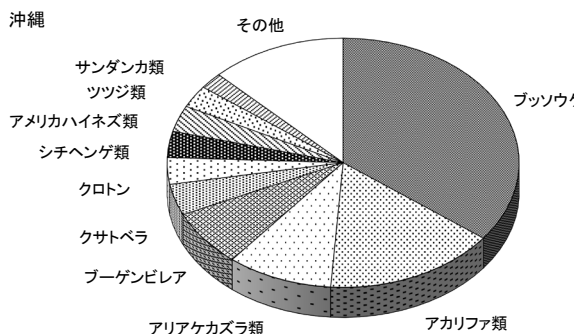
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ヘデラ類	640,641	42.2
2	ツツジ類	137,964	9.1
3	テイカカズラ類	86,642	5.7
4	アベリア類	68,454	4.5
5	シャリンバイ類	54,883	3.6
6	ネズミモチ類	50,573	3.3
7	ユキヤナギ	41,787	2.8
8	トベラ	34,631	2.3
9	サザンカ類	31,976	2.1
10	アカマツ・クロマツ類	25,110	1.7
	その他	344,246	22.7
	合計	1,516,907	100.0

九州



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	453,932	20.3
2	テイカカズラ類	382,715	17.1
3	ハイビャクシン	164,729	7.4
4	ヘデラ類	142,226	6.4
5	アベリア類	114,584	5.1
6	ネズミモチ類	82,628	3.7
7	サザンカ類	66,967	3.0
8	レンギョウ類	55,501	2.5
9	シャリンバイ類	40,699	1.8
10	アジサイ類	37,221	1.7
	その他	694,248	31.1
	合計	2,235,450	100.0

沖縄



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ブソウゲ	113,632	35.3
2	アカリファ類	50,715	15.8
3	アリアケカズラ類	31,220	9.7
4	ブーゲンビレア	23,524	7.3
5	クサトベラ	12,988	4.0
6	クローン	11,134	3.5
7	シチヘンゲ類	10,958	3.4
8	アメリカハイネズ類	10,892	3.4
9	ツツジ類	9,326	2.9
10	サンダンカ類	6,840	2.1
	その他	40,228	12.5
	合計	321,457	100.0

図 -1.60(2) 全高速道路会社の地域別の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならないことがある。

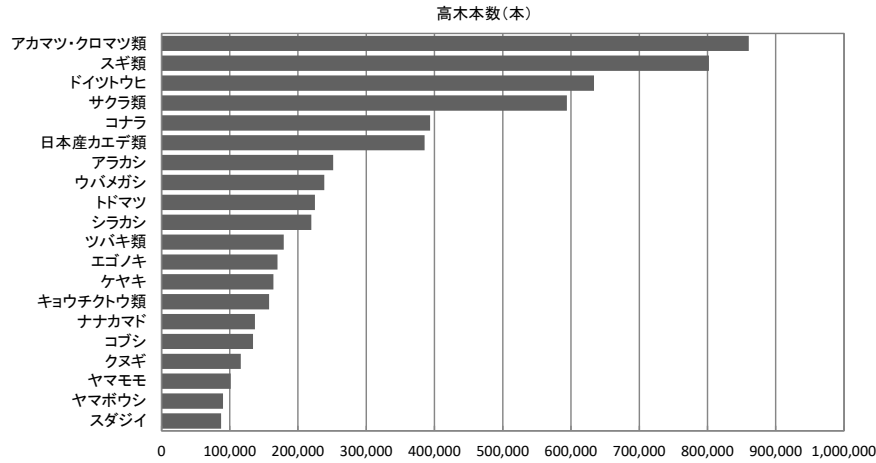


図-1.61 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別高木本数上位 20 種

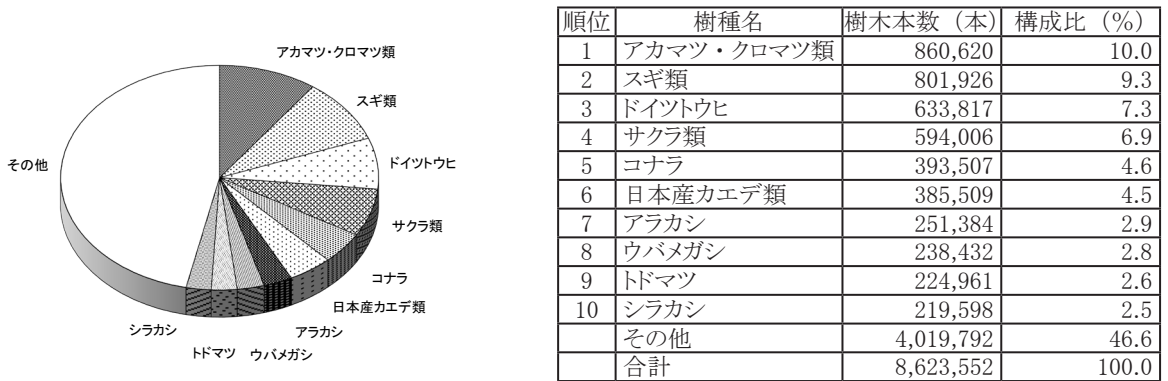


図-1.62 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

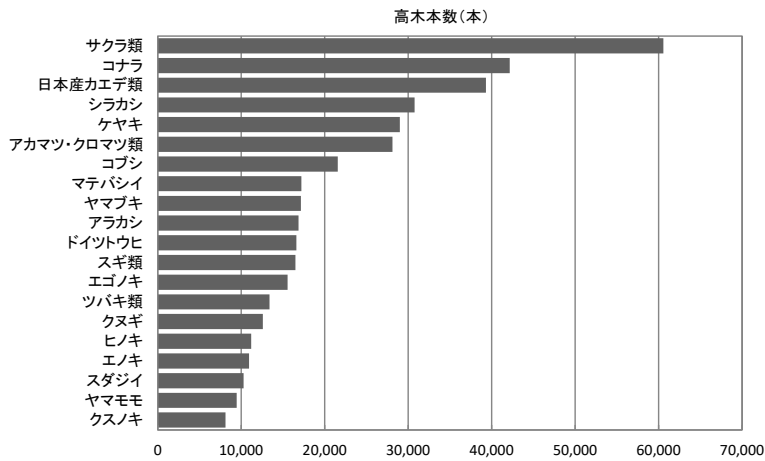


図-1.63 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別高木本数上位 20 種

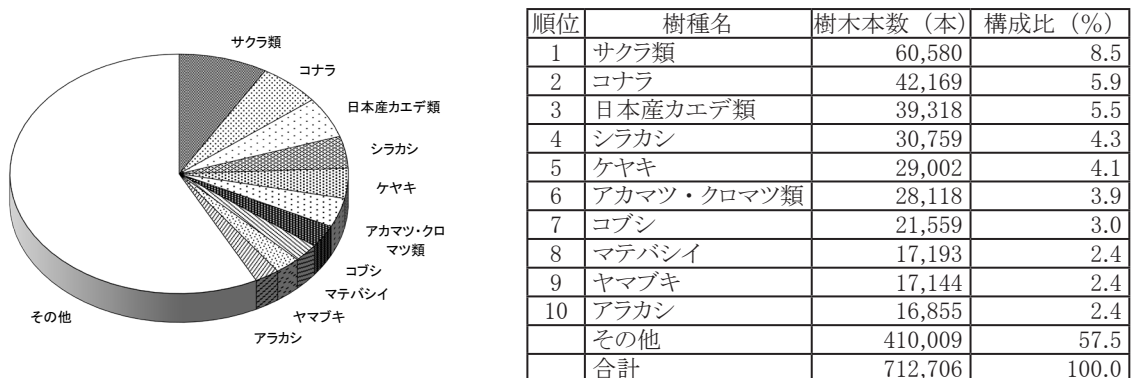


図-1.64 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別高木本数上位 10 種の構成比  
注）構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならない。

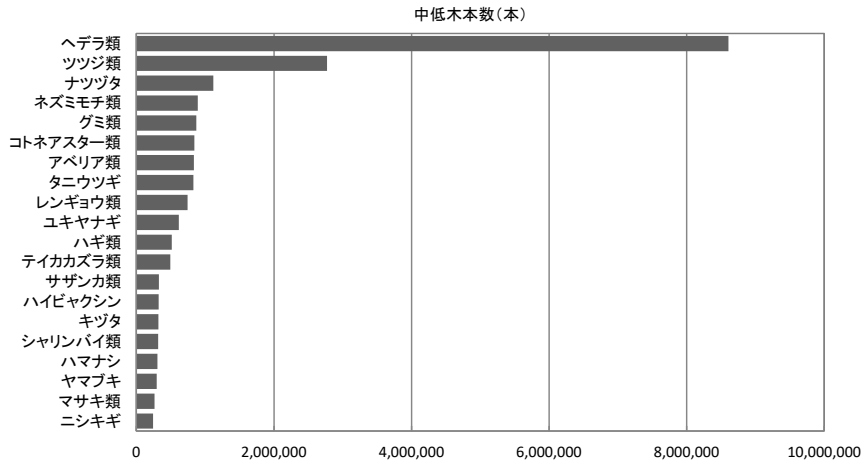
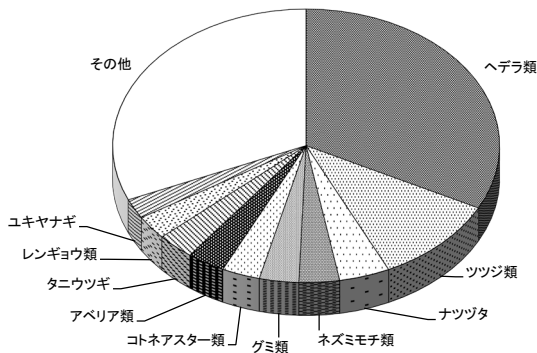


図-1.65 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別中低木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ヘデラ類	8,607,509	32.5
2	ツツジ類	2,770,385	10.5
3	ナツツタ	1,118,181	4.2
4	ネズミモチ類	893,244	3.4
5	グミ類	871,472	3.3
6	コトネアスター類	843,024	3.2
7	アベリア類	837,620	3.2
8	タニウツギ	828,228	3.1
9	レンギョウ類	745,590	2.8
10	ユキヤナギ	618,616	2.3
	その他	8,329,979	31.5
	合計	26,463,848	100.0

図-1.66 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比  
注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならない。

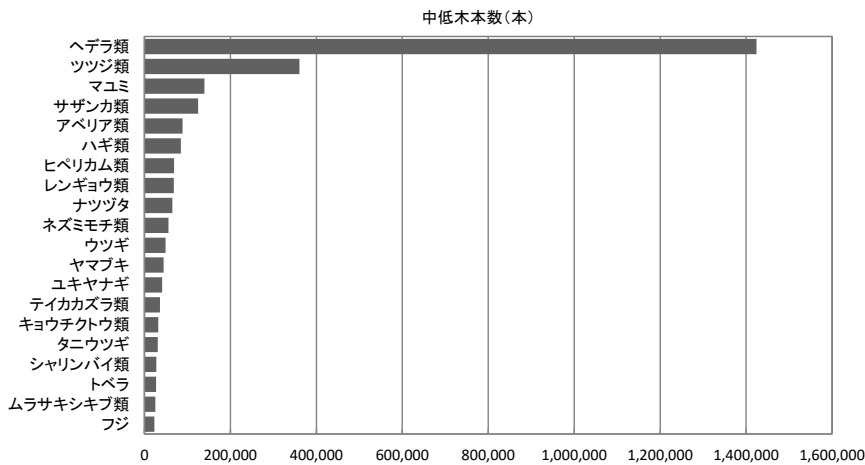
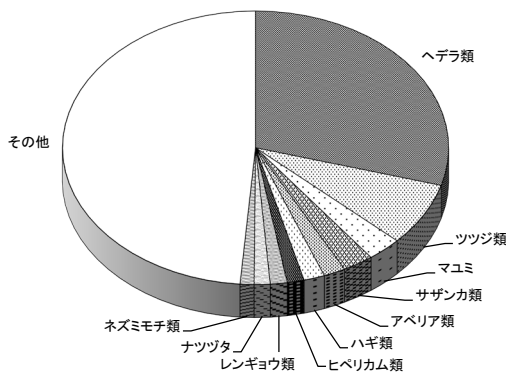


図-1.67 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別中低木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ヘデラ類	1,424,113	29.5
2	ツツジ類	360,735	7.5
3	マユミ	139,591	2.9
4	サザンカ類	124,550	2.6
5	アベリア類	88,367	1.8
6	ハギ類	84,607	1.7
7	ヒペリカム類	68,700	1.4
8	レンギョウ類	68,201	1.4
9	ナツツタ	64,636	1.3
10	ネズミモチ類	56,102	1.2
	その他	2,355,691	48.7
	合計	4,835,293	100.0

図-1.68 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

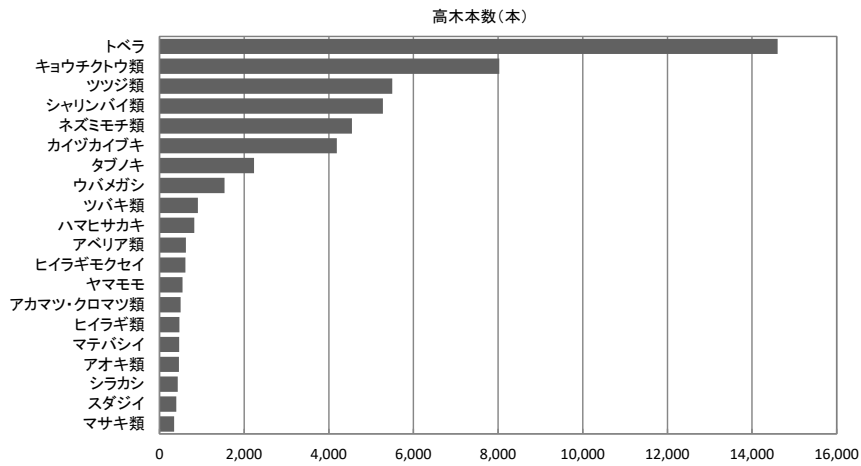


図-1.69 首都高速道路株式会社の樹種別高木本数上位20種

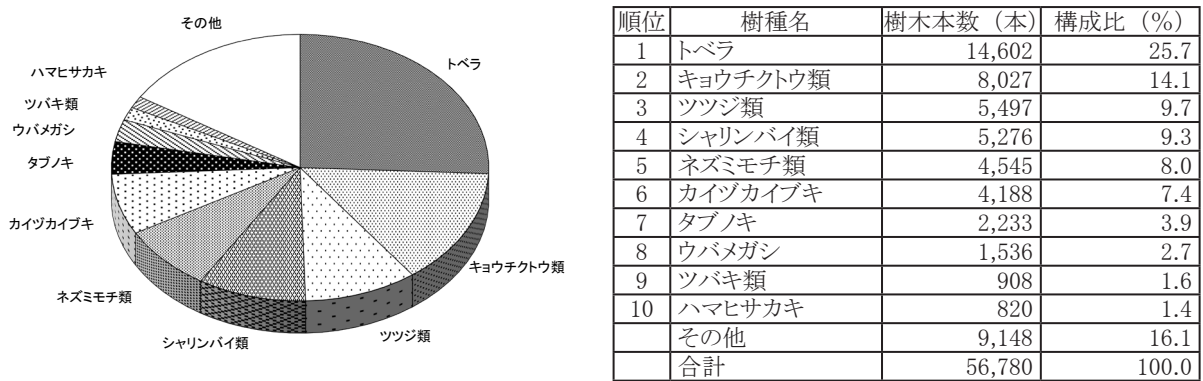


図-1.70 首都高速道路株式会社の樹種別高木本数上位10種の構成比

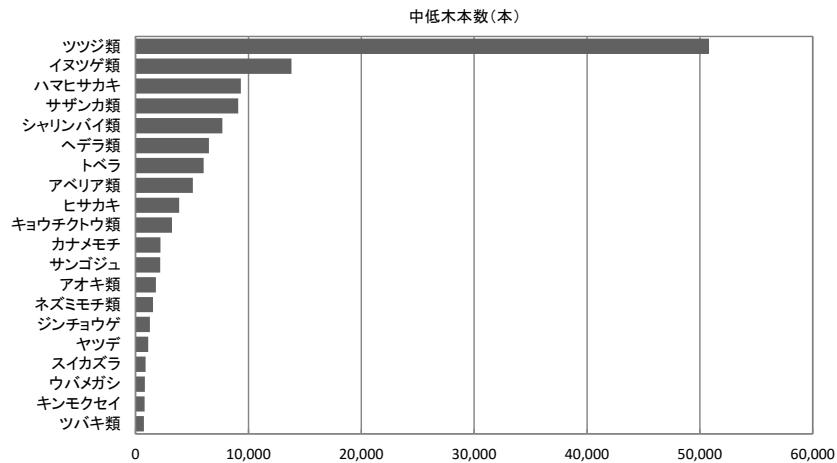


図-1.71 首都高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位20種

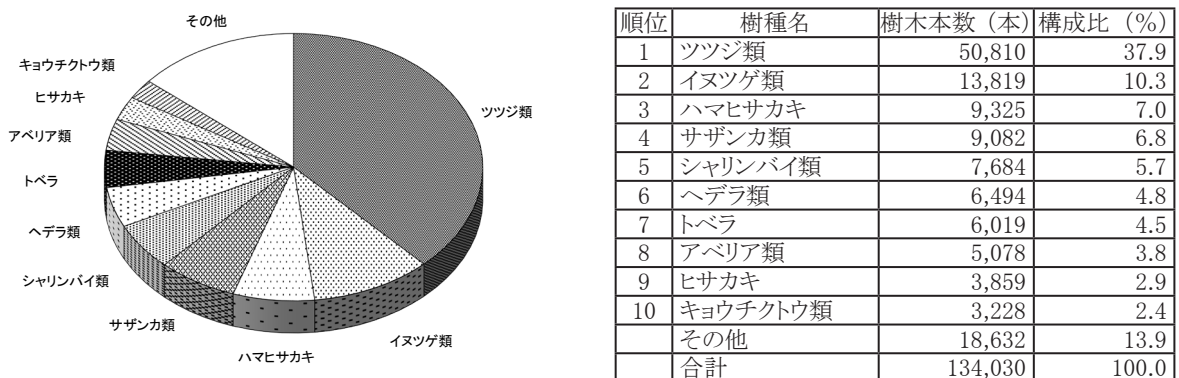


図-1.72 首都高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位10種の構成比  
注) 構成比は、各樹種毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても100%にならない。

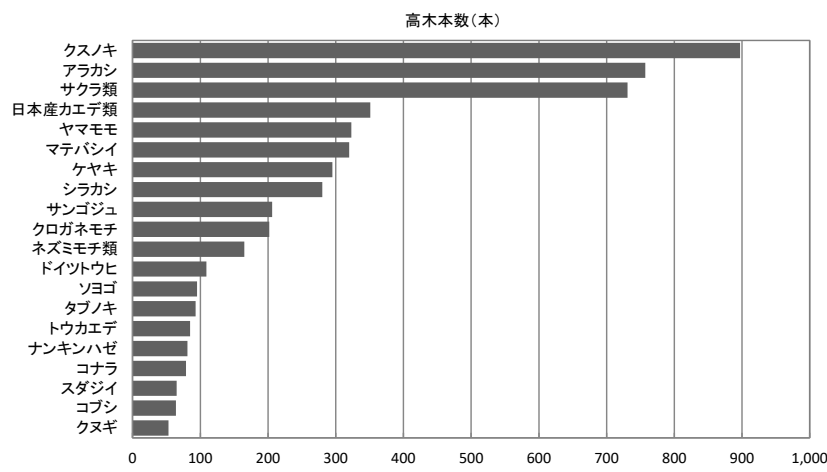
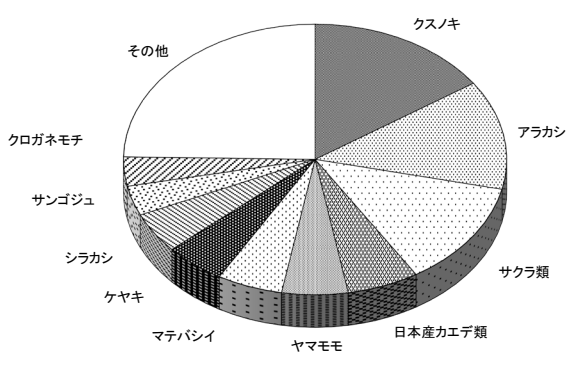


図-1.73 阪神高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	クスノキ	897	15.5
2	アラカシ	757	13.1
3	サクラ類	731	12.6
4	日本産カエデ類	351	6.1
5	ヤマモモ	323	5.6
6	マテバシイ	320	5.5
7	ケヤキ	295	5.1
8	シラカシ	280	4.8
9	サンゴジュ	206	3.6
10	クロガネモチ	202	3.5
	その他	1,431	24.7
	合計	5,793	100.0

図-1.74 阪神高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

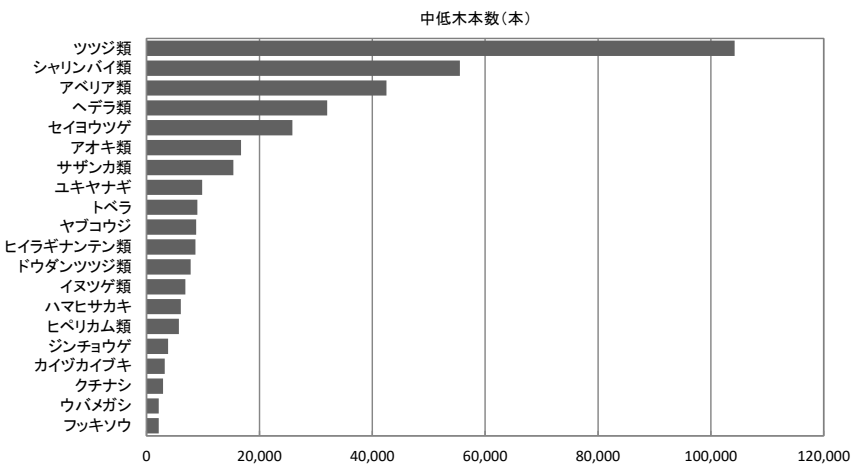
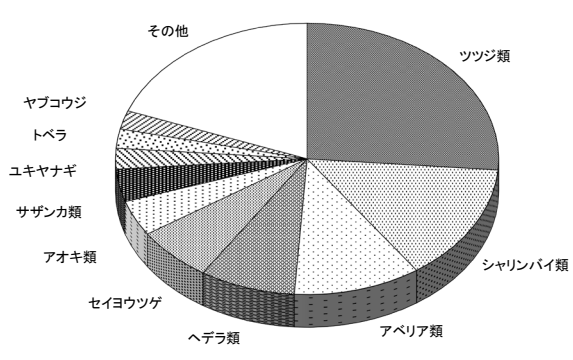


図-1.75 阪神高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	104,223	26.3
2	シャリンバイ類	55,505	14.0
3	アペリア類	42,507	10.7
4	ヘデラ類	31,988	8.1
5	セイヨウツゲ	25,842	6.5
6	アオキ類	16,753	4.2
7	サザンカ類	15,386	3.9
8	ユキヤナギ	9,834	2.5
9	トベラ	9,001	2.3
10	ヤブコウジ	8,800	2.2
	その他	76,241	19.2
	合計	396,080	100.0

図-1.76 阪神高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

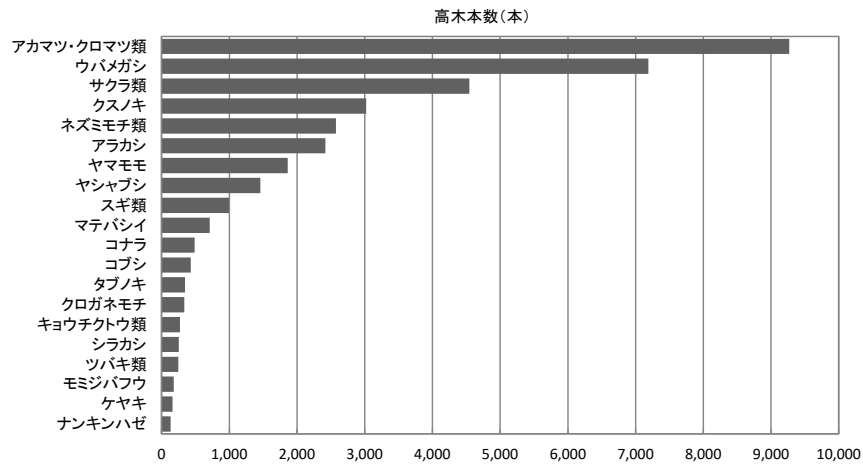


図-1.77 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 20 種

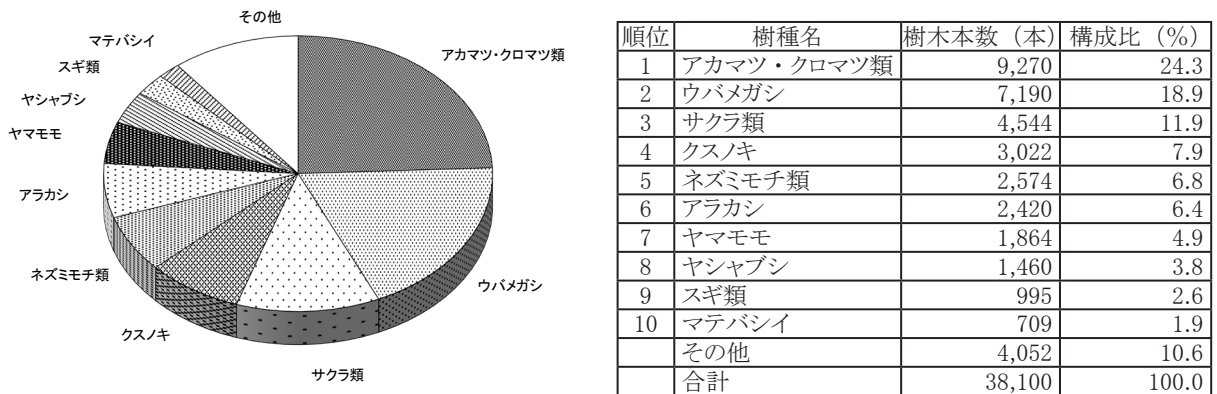


図-1.78 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

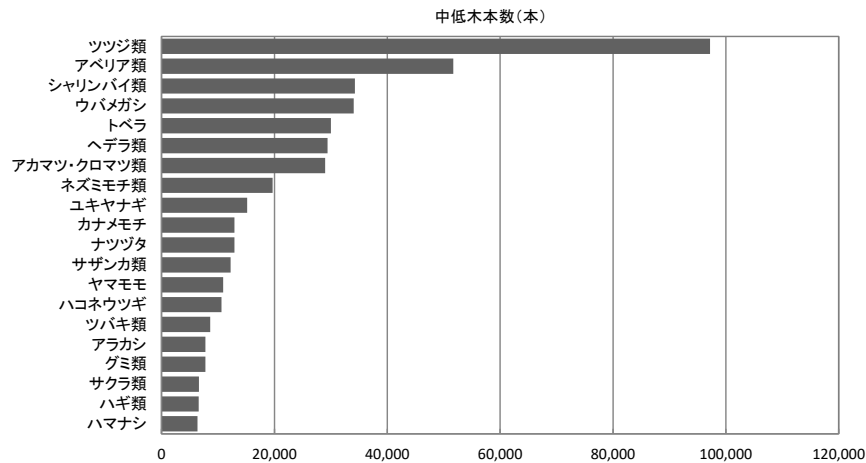


図-1.79 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 20 種



図-1.80 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

### (3) 樹木タイプ

#### 1) 高速道路会社の樹木タイプ

##### ①高木

図 -1.81 に高速道路会社が管理する高木の樹木タイプの構成比を示した。

##### ②中低木

図 -1.82 に高速道路会社が管理する中低木の樹木タイプの構成比を示した。

##### ③地域別樹種

地域別の樹木タイプ別の代表樹種上位3位について表-1.4に高木を、表-1.5に中低木を示した。また、地域別の樹木タイプ別の構成比について図-1.83に高木を、図-1.84に中低木を示した。

#### 2) 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の樹木タイプ

##### ①高木

図 -1.85 に東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。また、図 -1.86 に一般有料道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。

##### ②中低木

図 -1.87 に東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。また、図 -1.88 に一般有料道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

#### 3) 首都高速道路株式会社の樹木タイプ

##### ①高木

図 -1.89 に首都高速道路株式会社が管理する高速道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。

##### ②中低木

図 -1.90 に首都高速道路株式会社が管理する高速道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

#### 4) 阪神高速道路株式会社の樹木タイプ

##### ①高木

図 -1.91 に阪神高速道路株式会社が管理する高速道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。

##### ②中低木

図 -1.92 に阪神高速道路株式会社が管理する高速道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

#### 5) 本州四国連絡高速道路株式会社の樹木タイプ

##### ①高木

図 -1.93 に本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。

##### ②中低木

図 -1.94 に本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

#### 6) まとめ

以上、高速道路会社における道路緑化樹木タイプについて概観した。

その結果、高速道路会社で使用されている樹木タイプは、落葉広葉樹が約 394 万本 (41.8%)、常緑針葉樹が約 288 万本 (30.5%)、常緑広葉樹が約 220 万本 (23.3%)、落葉針葉樹が約 4 万本



(0.4%)、特殊が約2万本(0.2%)であった。樹種別では常緑針葉樹が上位5種のうち3種を占めていたがそれ以外に多用される樹種はトドマツ以外は少なく、一方、落葉広葉樹は、樹種別では3位以下であったが様々な樹種が使用されていたため、全体で見ると4割を超えていた。地域別では、北海道、東北の北日本で常緑針葉樹、関東、北陸、中部、近畿、中国で落葉広葉樹、四国、九州、沖縄で常緑広葉樹が最も多く使用されていた。

中低木では常緑広葉樹が約2,152万本(66.5%)、落葉広葉樹が約829万本(25.6%)、常緑針葉樹が約83万本(2.6%)、特殊が約2万本(0.1%)、落葉針葉樹が約7万本(0.0%)であった。地域別では、北海道、東北、北陸の積雪の多い地域で落葉広葉樹、それ以外の地域で常緑広葉樹が最も多く使用されていた。

高速道路会社別で見ると、高木及び中低木ともに、東日本、中日本、西日本高速道路会社の高速道路では落葉広葉樹が最も多くなっているが、東日本、中日本、西日本高速道路会社の一般有料道路、首都高速、阪神高速、本州四国連絡高速道路会社では常緑広葉樹が最も多くなっていた。

高速道路では、都市部では周辺生活環境保全のための遮音・遮蔽効果の高い常緑広葉樹などの植栽が選択されることが多く、地方部では気候条件に適応して成立している現存の周辺植生に調和する樹種が選択されることが多い。また、中央分離帯に多く植えられる中低木は年間を通じて自動車のヘッドライトの遮光効果がある常緑樹が多用されていることが多いと考えられる。

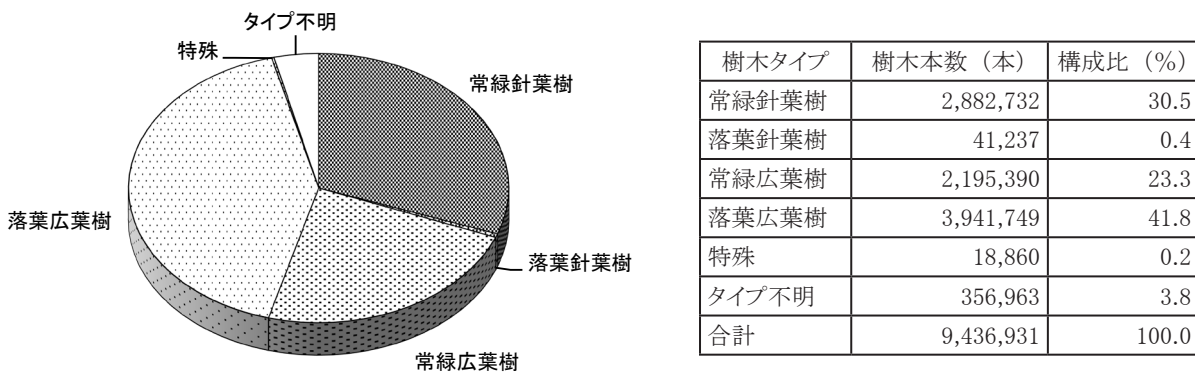


図-1.81 全国高木の樹木タイプ別構成比 (全高速道路会社)

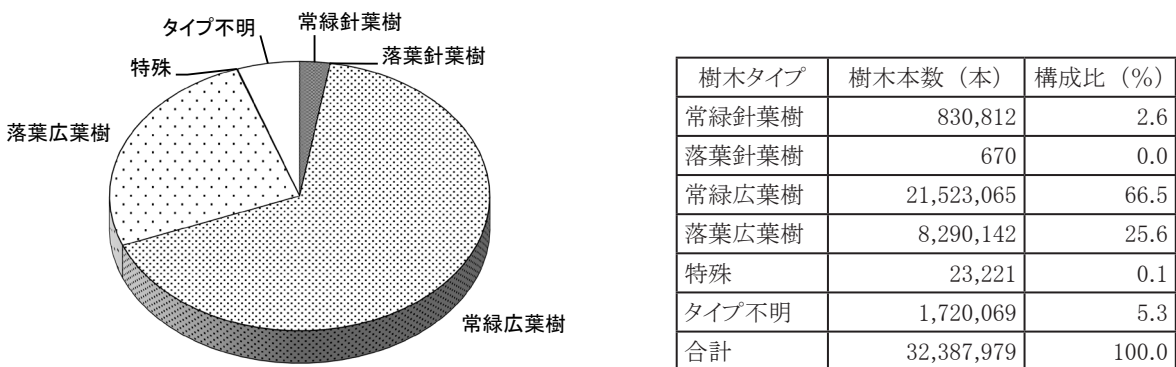


図-1.82 全国中低木の樹木タイプ別構成比 (全高速道路会社)

注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならない。

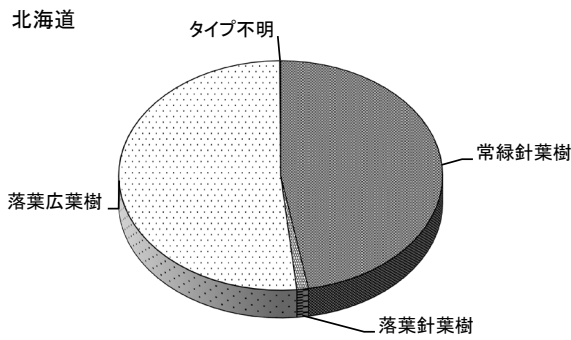
表-1.4 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種・高木（全高速道路会社）

	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	トドマツ ドイトウヒ アカエゾマツ	カラマツ グイマツ		サクラ類 シラカンバ 日本産カエデ類	
東北	ドイトウヒ スギ類 アカマツ・クロマツ類	カラマツ メタセコイア	ツバキ類 シラカシ シロダモ	サクラ類 コナラ 日本産カエデ類	
関東	スギ類 アカマツ・クロマツ類 ヒノキ	メタセコイア	シラカシ ツバキ類 ウバメガシ	サクラ類 コナラ 日本産カエデ類	タケ類
北陸	アカマツ・クロマツ類 スギ類 ドイトウヒ	カラマツ メタセコイア ラクウショウ	シラカシ ツバキ類 ウバメガシ	サクラ類 ケヤキ コナラ	タケ類
中部	アカマツ・クロマツ類 イチイ スギ類	メタセコイア カラマツ	ウバメガシ ネズミモチ類 アラカシ	コナラ サクラ類 日本産カエデ類	タケ類
近畿	アカマツ・クロマツ類 ヒノキ イヌマキ	メタセコイア	アラカシ ウバメガシ キョウチクトウ類	コナラ サクラ類 日本産カエデ類	タケ類
中国	アカマツ・クロマツ類 スギ類 ヒノキ	メタセコイア	アラカシ シラカシ ウバメガシ	サクラ類 日本産カエデ類 コブシ	タケ類
四国	アカマツ・クロマツ類 スギ類 イヌマキ	メタセコイア	ウバメガシ アラカシ ヤマモモ	サクラ類 コナラ クヌギ	タケ類
九州	スギ類 アカマツ・クロマツ類 ヒノキ		アラカシ ヤマモモ ウバメガシ	サクラ類 日本産カエデ類 コブシ	シュロ類 タケ類 ワシントンヤシ
沖縄	リュウキュウマツ ナンヨウスギ		キョウチクトウ アカシア類 アカギ	サクラ類 クワ類 ハウオウボク	トックリヤシモドキ ビロウ類 ヤマドリヤシ

表-1.5 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種・中低木（全高速道路会社）

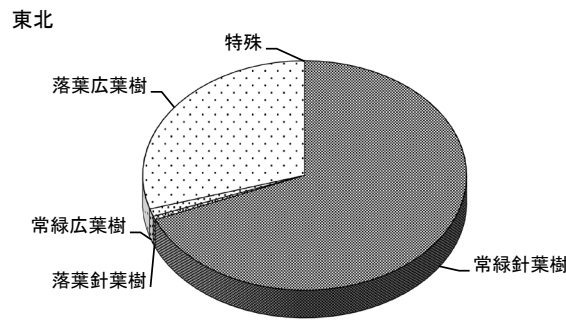
	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	モンタナマツ キヤラボク		ツツジ類 ツバキ類 エリカ類	ハマナシ タニウツギ ニシキギ	
東北	ハイビャクシン モンタナマツ サワラ		ヘデラ類 ツツジ類 マサキ類	タニウツギ ハマナシ レンギョウ類	トックリヤシモドキ
関東	サワラ ハイビャクシン イトスギ		ヘデラ類 ツツジ類 コトネアスター類	ナツツタ レンギョウ類 ヤマブキ	タケ類 ユッカ類
北陸	ビャクシン ハイビャクシン オウゴンヒヨクヒバ		ヘデラ類 ツツジ類 アベリア類	グミ類 ハギ類 タニウツギ	
中部	オウゴンヒヨクヒバ ハイビャクシン ニイタカビャクシン		ヘデラ類 ツツジ類 アベリア類	レンギョウ類 マユミ ユキヤナギ	ユッカ類 タケ類 ソテツ
近畿	ビャクシン カイヅカイブキ ハイビャクシン		ヘデラ類 ツツジ類 アベリア類	ナツツタ ユキヤナギ ハギ類	ユッカ類 タケ類
中国	ビャクシン アカマツ・クロマツ類 サワラ		ヘデラ類 ツツジ類 ネズミモチ類	ユキヤナギ レンギョウ類 ハギ類	
四国	アカマツ・クロマツ類 ビャクシン オウゴンヒヨクヒバ		ヘデラ類 ツツジ類 テイカカズラ類	ユキヤナギ レンギョウ類 ナツツタ	タケ類
九州	ハイビャクシン アメリカハイネズ類 ビャクシン		ツツジ類 テイカカズラ類 ヘデラ類	レンギョウ類 アジサイ類 ヤマブキ	ソテツ
沖縄	アメリカハイネズ類 ビャクシン		ブソウゲ アカリファ類 アリアケカズラ類	モモタマナ ムクゲ	ソテツ リュウゼツラン類 ユッカ類

北海道



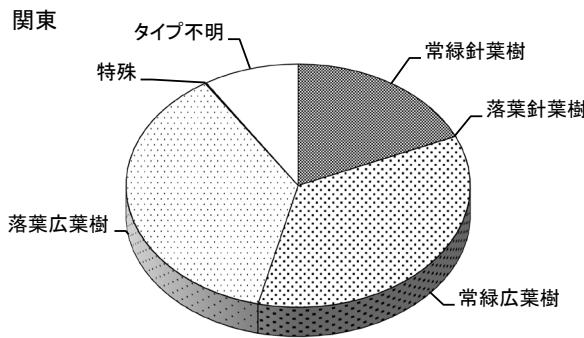
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	319,497	47.3
落葉針葉樹	7,804	1.2
落葉広葉樹	348,295	51.5
タイプ不明	553	0.1
合計	676,149	100.0

東北



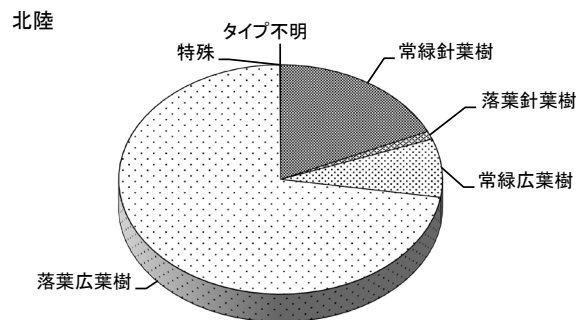
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	1,491,028	68.7
落葉針葉樹	11,116	0.5
常緑広葉樹	23,256	1.1
落葉広葉樹	645,767	29.7
特殊	11	0.0
合計	2,171,178	100.0

関東



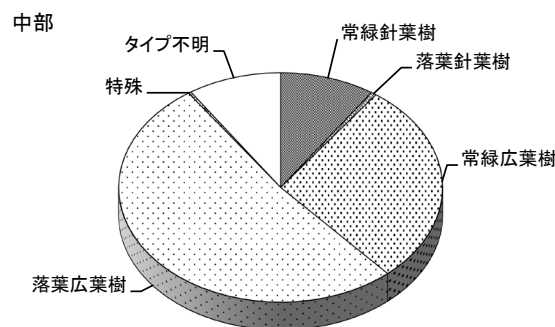
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	341,424	18.4
落葉針葉樹	528	0.0
常緑広葉樹	657,812	35.4
落葉広葉樹	691,184	37.2
特殊	2,371	0.1
タイプ不明	166,921	9.0
合計	1,860,240	100.0

北陸



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	120,119	18.1
落葉針葉樹	7,543	1.1
常緑広葉樹	54,575	8.2
落葉広葉樹	479,557	72.4
特殊	63	0.0
タイプ不明	549	0.1
合計	662,406	100.0

中部

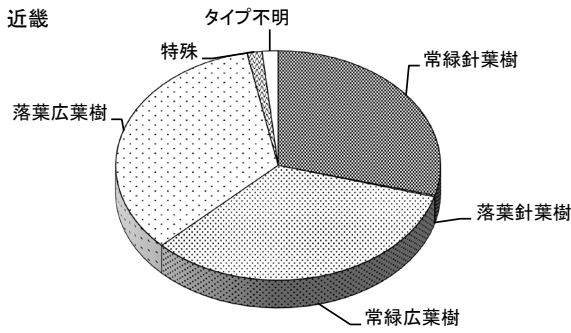


樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	179,285	9.5
落葉針葉樹	10,020	0.5
常緑広葉樹	538,200	28.5
落葉広葉樹	979,434	51.9
特殊	5,185	0.3
タイプ不明	176,719	9.4
合計	1,888,843	100.0

図-1.83(1) 地域別の高木の樹木タイプの構成比 (全高速道路会社)

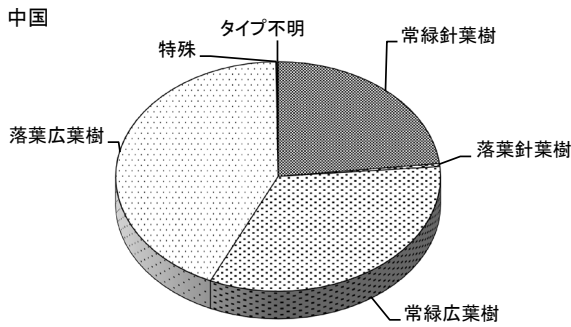
注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならないことがある。

近畿



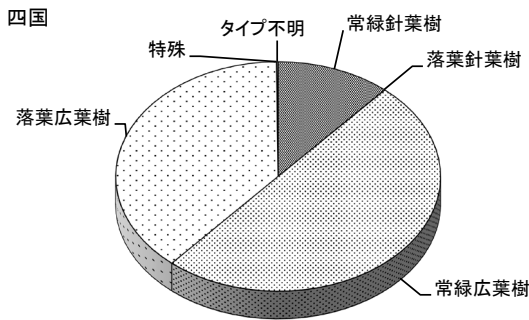
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	161,605	29.2
落葉針葉樹	1,155	0.2
常緑広葉樹	184,202	33.3
落葉広葉樹	189,220	34.2
特殊	8,311	1.5
タイプ不明	8,771	1.6
合計	553,264	100.0

中国



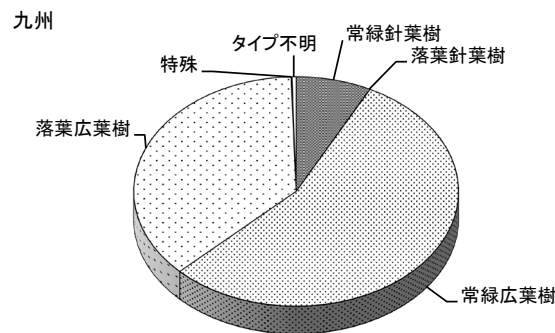
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	145,591	23.2
落葉針葉樹	2,725	0.4
常緑広葉樹	208,403	33.2
落葉広葉樹	269,425	42.9
特殊	752	0.1
タイプ不明	676	0.1
合計	627,572	100.0

四国



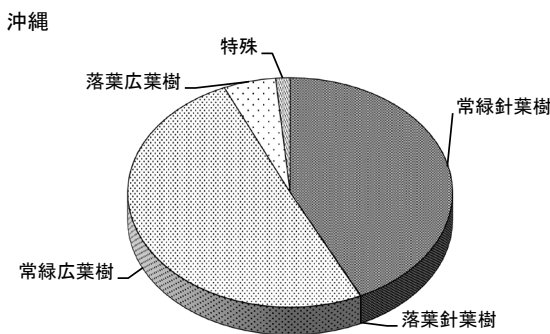
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	35,559	11.4
落葉針葉樹	127	0.0
常緑広葉樹	155,984	49.9
落葉広葉樹	120,207	38.5
特殊	179	0.1
タイプ不明	379	0.1
合計	312,435	100.0

九州



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	43,388	7.5
落葉針葉樹	157	0.0
常緑広葉樹	319,649	55.2
落葉広葉樹	213,154	36.8
特殊	470	0.1
タイプ不明	2,395	0.4
合計	579,213	100.0

沖縄



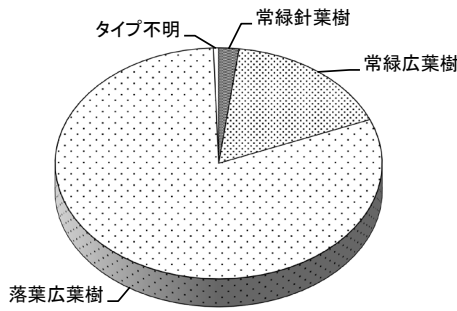
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	45,236	42.8
落葉針葉樹	62	0.1
常緑広葉樹	53,309	50.5
落葉広葉樹	5,506	5.2
特殊	1,518	1.4
合計	105,631	100.0

図-1.83(2) 地域別の高木の樹木タイプの構成比 (全高速道路会社)

注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならないことがある。

北海道

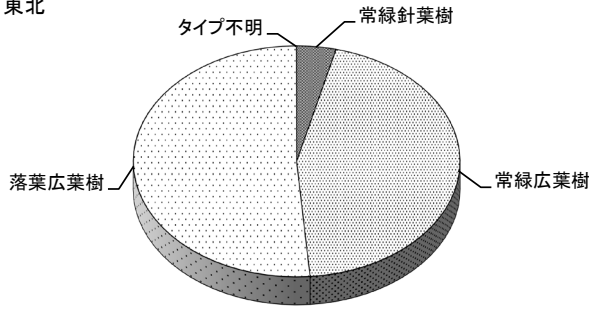
北海道



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	4,044	2.0
常緑広葉樹	34,005	16.8
落葉広葉樹	163,051	80.7
タイプ不明	1,030	0.5
合計	202,130	100.0

東北

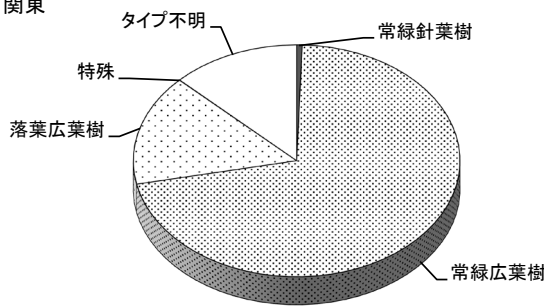
東北



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	131,961	3.9
常緑広葉樹	1,523,322	44.8
落葉広葉樹	1,743,723	51.3
特殊	829	0.0
合計	3,399,835	100.0

関東

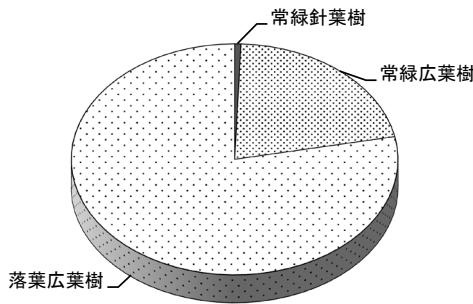
関東



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	66,236	0.6
常緑広葉樹	8,571,232	71.2
落葉広葉樹	1,864,385	15.5
特殊	3,144	0.0
タイプ不明	1,532,080	12.7
合計	12,037,077	100.0

北陸

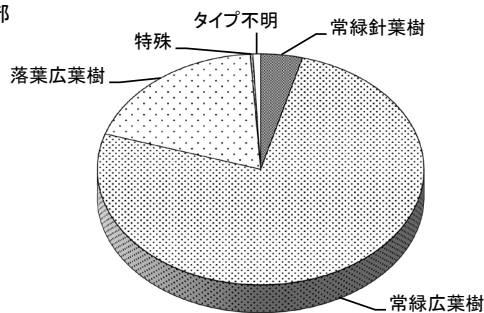
北陸



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	13,920	0.6
常緑広葉樹	479,419	21.2
落葉広葉樹	1,764,703	78.2
合計	2,258,042	100

中部

中部

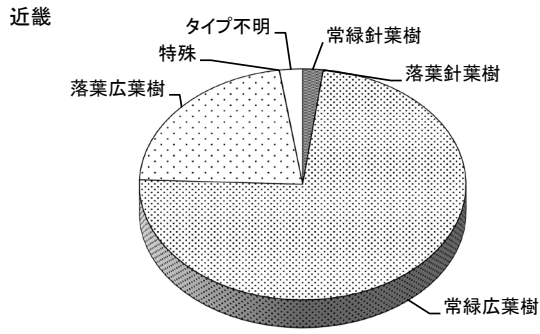


樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	255,193	4.1
常緑広葉樹	4,688,485	75.8
落葉広葉樹	1,175,901	19.0
特殊	15,409	0.2
タイプ不明	47,557	0.8
合計	6,182,545	100.0

図 -1.84(1) 地域別の中低木の樹木タイプの構成比 (全高速道路会社)

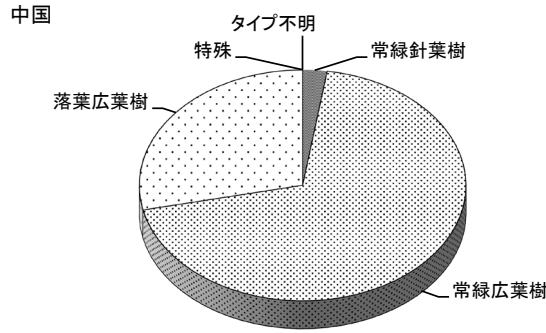
注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならないことがある。

近畿



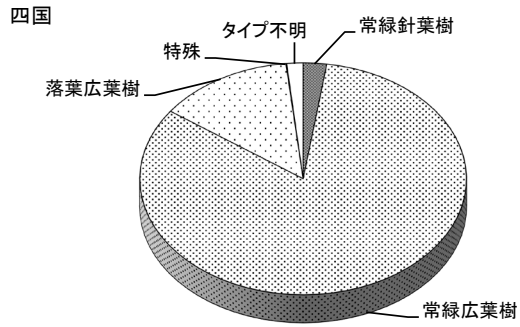
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	50,777	2.0
落葉針葉樹	670	0.0
常緑広葉樹	1,865,897	73.6
落葉広葉樹	559,786	22.1
特殊	716	0.0
タイプ不明	57,779	2.3
合計	2,535,625	100.0

中国



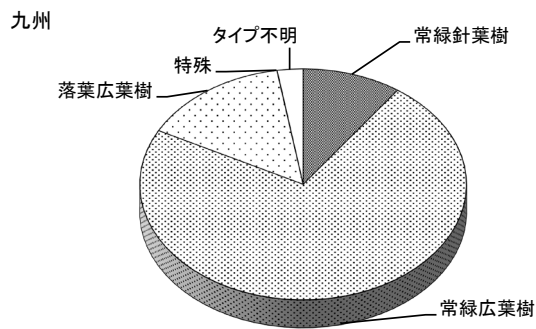
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	40,801	2.4
常緑広葉樹	1,174,981	69.2
落葉広葉樹	483,060	28.4
特殊	66	0.0
タイプ不明	3	0.0
合計	1,698,911	100.0

四国



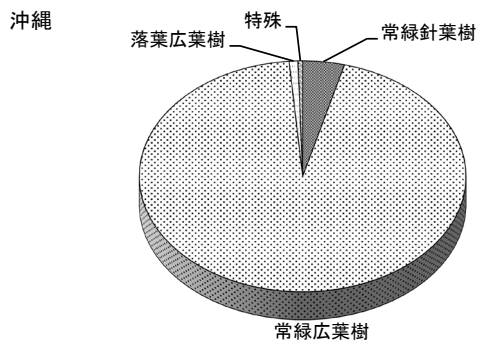
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	35,146	2.3
常緑広葉樹	1,252,634	82.6
落葉広葉樹	203,511	13.4
特殊	1,098	0.1
タイプ不明	24,518	1.6
合計	1,516,907	100

九州



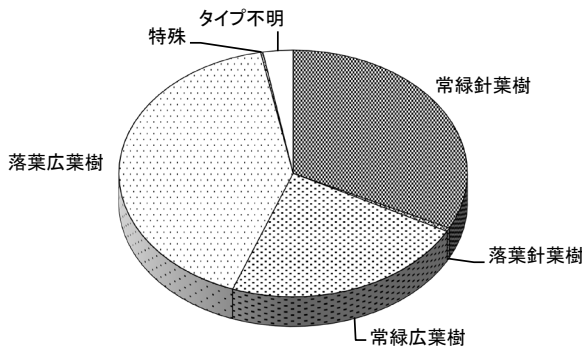
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	219,456	9.8
常緑広葉樹	1,629,170	72.9
落葉広葉樹	329,236	14.7
特殊	486	0.0
タイプ不明	57,102	2.6
合計	2,235,450	100.0

沖縄



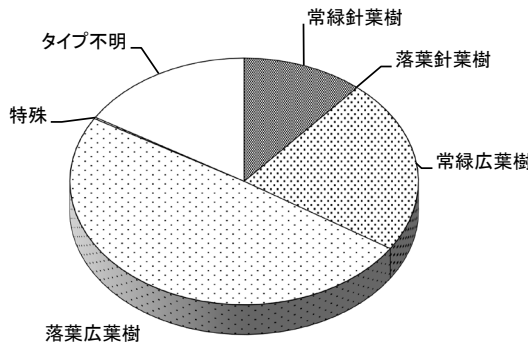
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	13,278	4.1
常緑広葉樹	303,920	94.5
落葉広葉樹	2,786	0.9
特殊	1,473	0.5
合計	321,457	100.0

図 -1.84(2) 地域別の中低木の樹木タイプの構成比 (全高速道路会社)



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	2,787,440	32.3
落葉針葉樹	41,080	0.5
常緑広葉樹	1,969,204	22.8
落葉広葉樹	3,567,851	41.4
特殊	17,423	0.2
タイプ不明	240,554	2.8
合計	8,623,552	100.0

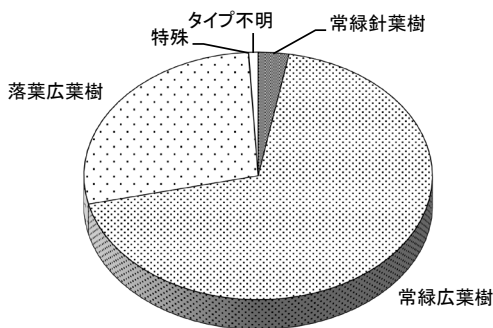
図-1.85 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高木の樹木タイプ別構成比 (高速道路)



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	80,068	11.2
落葉針葉樹	19	0.0
常緑広葉樹	163,466	22.9
落葉広葉樹	351,550	49.3
特殊	1,394	0.2
タイプ不明	116,209	16.3
合計	712,706	100.0

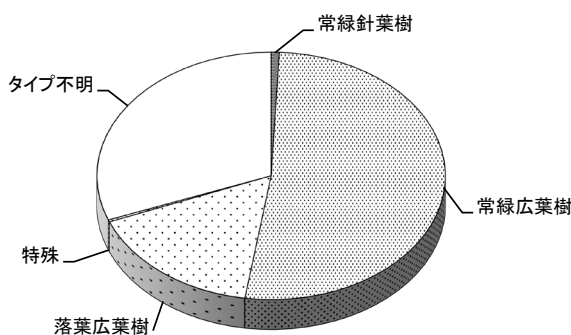
図-1.86 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高木の樹木タイプ別構成比 (一般有料道路)

注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならない。



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	752,588	2.8
常緑広葉樹	18,123,053	68.5
落葉広葉樹	7,349,166	27.8
特殊	8,586	0.0
タイプ不明	230,455	0.9
合計	26,463,848	100.0

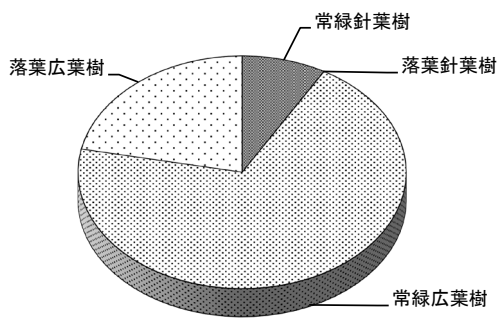
図-1.87 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の中低木の樹木タイプ別構成比 (高速道路)



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	36,397	0.8
常緑広葉樹	2,497,704	51.7
落葉広葉樹	798,111	16.5
特殊	13,470	0.3
タイプ不明	1,489,611	30.8
合計	4,835,293	100.0

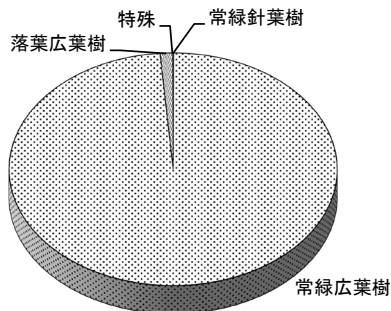
図-1.88 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の中低木の樹木タイプ別構成比 (一般有料道路)

注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならない。



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	4,714	8.3
落葉針葉樹	12	0.0
常緑広葉樹	39,670	69.9
落葉広葉樹	12,384	21.8
合計	56,780	100.0

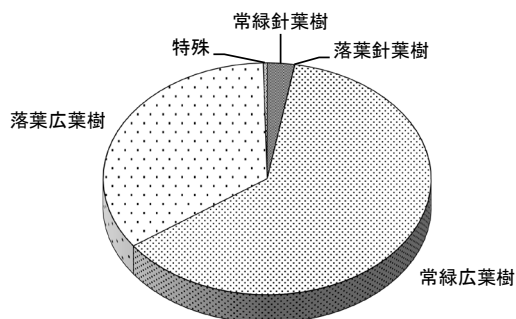
図 -1.89 首都高速道路株式会社の高木の樹木タイプの構成比



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	52	0.0
常緑広葉樹	132,270	98.7
落葉広葉樹	1,649	1.2
特殊	59	0.0
合計	134,030	100.0

図 -1.90 首都高速道路株式会社の中低木の樹木タイプの構成比

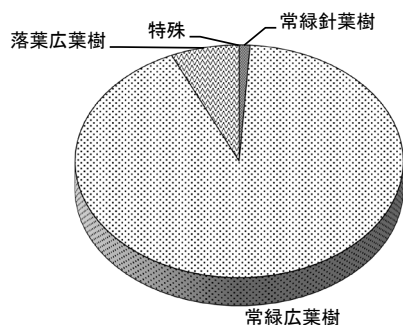
注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならない。



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	156	2.7
落葉針葉樹	1	0.0
常緑広葉樹	3,618	62.5
落葉広葉樹	1,996	34.5
特殊	22	0.4
合計	5,793	100.0

図 -1.91 阪神高速道路株式会社の高木の樹木タイプの構成比

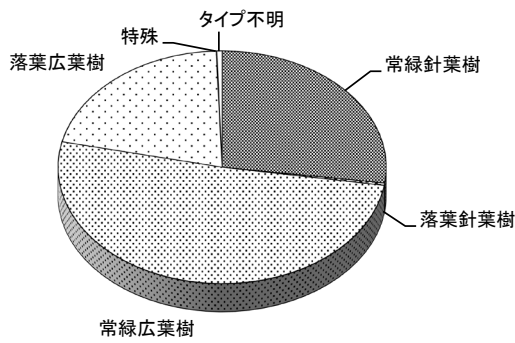
注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならない。



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	4,223	1.1
常緑広葉樹	365,096	92.2
落葉広葉樹	26,707	6.7
特殊	54	0.0
合計	396,080	100.0

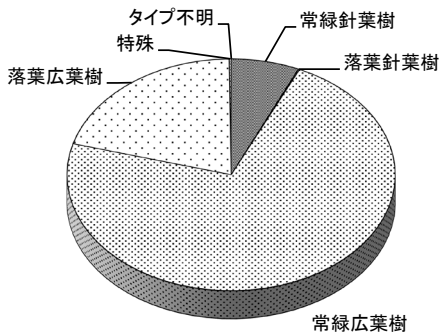
図 -1.92 阪神高速道路株式会社の中低木の樹木タイプの構成比





樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	10,354	27.2
落葉針葉樹	125	0.3
常緑広葉樹	19,432	51.0
落葉広葉樹	7,968	20.9
特殊	21	0.1
タイプ不明	200	0.5
合計	38,100	100.0

図 -1.93 本州四国連絡高速道路株式会社の高木の樹木タイプの構成比



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	37,552	6.7
落葉針葉樹	670	0.1
常緑広葉樹	404,942	72.5
落葉広葉樹	114,509	20.5
特殊	1,052	0.2
タイプ不明	3	0.0
合計	558,728	100.0

図 -1.94 本州四国連絡高速道路株式会社の中低木の樹木タイプの構成比